

令和5年第2回（3月）上越市議会定例会

農政建設常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
報告第1号	専決処分した事件の承認について(令和4年度上越市一般会計補正予算(専第3号))	道路課	1~2
議案第15号	令和4年度上越市一般会計補正予算(第8号)	道路課ほか	3~8
議案第20号	令和4年度上越市下水道事業会計補正予算(第4号)	生活排水対策課 下水道建設課	9~16
議案第23号	上越市頸城区における浄化槽整備基金条例の制定について	生活排水対策課	17
議案第4号	令和5年度上越市一般会計予算	都市整備課ほか	18~79
議案第11号	令和5年度上越市下水道事業会計予算	生活排水対策課 下水道建設課	80~114

予算案件における目標の記載について

全ての事業を義務的事業、経常的事業、政策的事業に分類し、下記のように整理して記載しています。

- 1 義務的事業…生活保護など扶助費全般や戸籍事務、国県事業等への負担など
 - ・法定受託事務など法令等の目的・趣旨と事業の目的と合致しており、市民に安定的にサービスを提供することが目標であるため記載しません。
 - ・市の政策としてサービスを付加する場合は記載しています。
- 2 経常的事業…財務会計事務、契約事務、庶務事務、施設の維持管理運営など
 - ・行政運営に必要不可欠な財務会計事務などの内部管理事務については、滞りなく実施することが目標であるため記載しません。
 - ・施設の維持管理運営は、適切な維持管理と運営により市民等が安全安心に利用できることが目標であるため記載しません。ただし、施設の付加価値を高めるための取組を実施し、入館者や利用者数、利用件数や実施件数などを設定できる場合は目標を記載しています。
- 3 政策的事業…上記以外の事業
 - ・全ての事業について目標を記載しています。

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	報告第1号
提出課	道路課

歳出科目 (P192～P193)	8款2項5目	除雪費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
除雪費	3,264,855	1,420,000	4,684,855

主な補正財源		主な経費	
一般財源	1,420,000	委託料	1,420,000

【補正理由】

1月25日から30日にかけて、市内全域において大雪に見舞われたことに伴い、今後の市道の除排雪に要する経費に不足が見込まれることから、補正予算を専決処分したもの(2月8日専決補正)

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
委託料	2,600,398	1,420,000	4,020,398
市道除排雪委託料	2,574,628	1,420,000	3,994,628

【実施内容】

- ・市道除排雪委託料

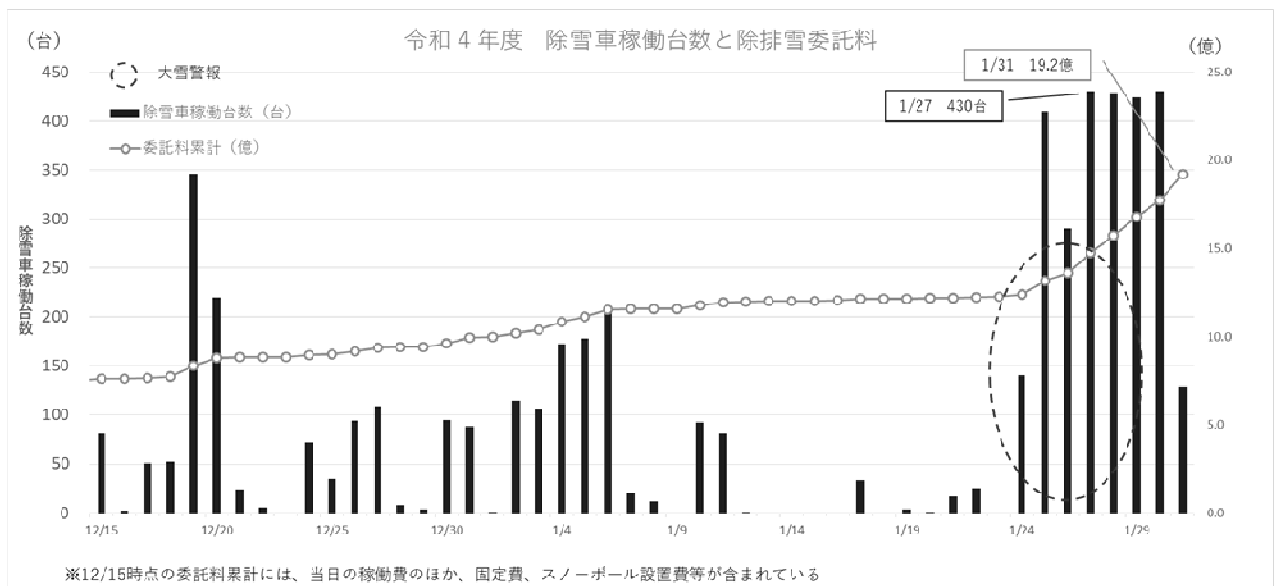
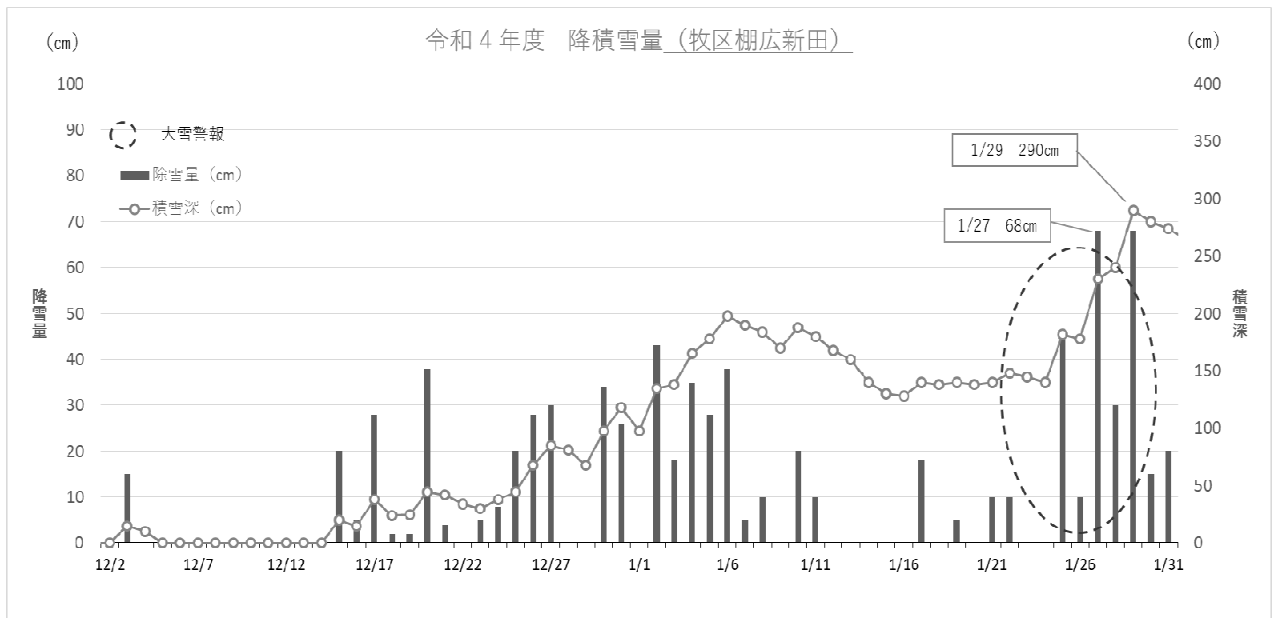
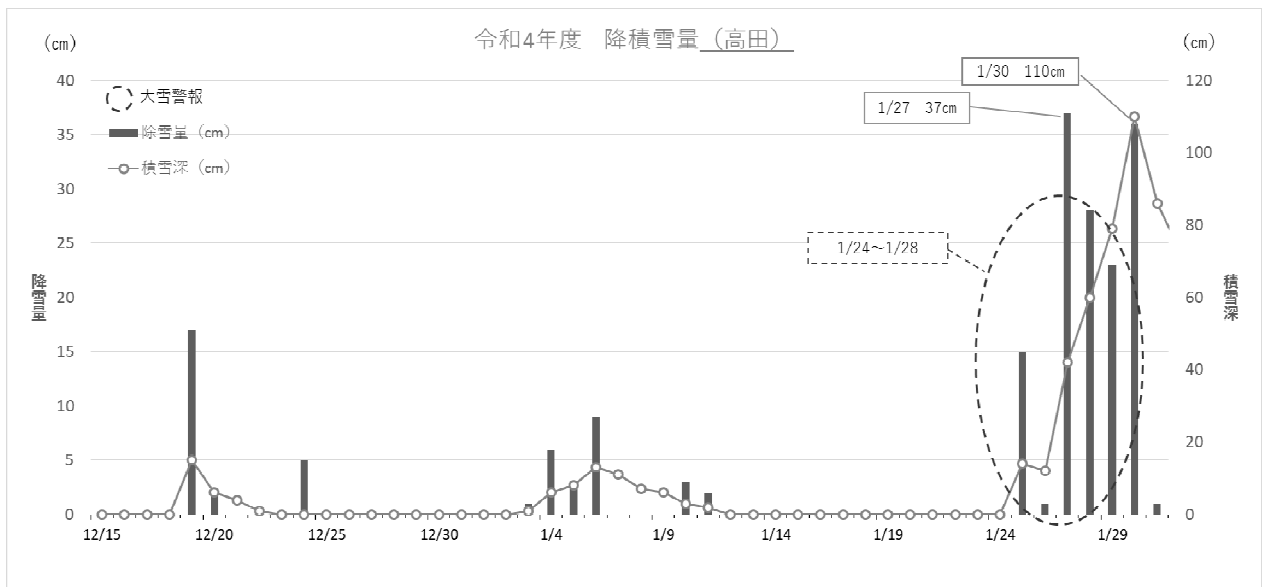
地区	委託名	補正額	変更内容
市内一円	市道除排雪委託料	1,420,000	市道等の除排雪作業費の増

- ・平成28年度からの降積雪量と除排雪委託料

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大積雪深 (cm)	68	129	77	23	249	153	110
累計降雪量 (cm)	257	561	296	74	648	451	189
除排雪委託料 (百万円)	2,052	3,664	2,235	1,406	5,393	3,991	3,995

※最大積雪深、累計降雪量は高田特別地域気象観測所の記録、令和4年度は1月31日時点の値

※除排雪委託料は決算額、令和4年度は見込額



所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第15号
提出課	道路課

歳出科目 (P90～P91)	8款2項2目	道路維持費
----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
道路維持費	963,494	△22,700	940,794

主な補正財源		主な経費	
市債	△22,700	委託料	△700
		工事請負費	△22,000

【補正理由】

災害防止対策工事等について、決算見込みにあわせて予算を整理するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
委託料	288,839	△700	288,139
測量設計委託料	34,287	△700	33,587
工事請負費	628,602	△22,000	606,602
災害防止対策工事	105,501	△22,000	83,501

路線別内訳

地区	路線名	補正額	変更内容
浦川原区 ほか	小谷島水源池線ほか	△22,700	擁壁工の高さ見直し等による減

歳出科目（P90～P93）	8款2項4目	橋梁維持費
---------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
橋梁維持費	573,514	△37,117	536,397

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	△19,992	工事請負費	△37,117
市債	△17,000		
一般財源	△125		

【補正理由】

道路メンテナンス事業費補助金の交付決定を受け、事業費を減額するとともに、決算見込みにあわせて予算を整理するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
工事請負費	135,149	△37,117	98,032
橋梁修繕工事	135,149	△37,117	98,032

橋梁修繕工事内訳

地区	橋梁名（路線名）	補正額	変更内容
合併前 上越市 ほか	無名橋（上昭和町藤 巻線）ほか	△37,117	国の補助金の決定額が当初の見込みを下回ったことによる事業費の減

歳出科目 (P92～P93)	8款2項5目	除雪費
----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
消融雪施設管理費	230,323	230	230,553

主な補正財源		主な経費	
一般財源	230	負担金補助及び交付金	230

【補正理由】

県が儀明川ダム建設事業の進捗を図るため事業費を増額したことに伴い、市の負担金を増額するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	1,745	230	1,975
儀明川ダム建設負担金	1,218	230	1,448

提出課	河川海岸砂防課
-----	---------

歳出科目 (P92~P93)	8款3項1目	河川総務費
----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
河川管理費	247,899	△4,000	243,899

主な補正財源		主な経費	
一般財源	△4,000	委託料	△4,000

【補正理由】

保倉川放水路周辺地域におけるまちづくり検討業務について、国の動きに合わせて、業務委託の発注を見合わせたことから、委託料を減額するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
委託料	20,113	△4,000	16,113
基本構想委託料	4,000	△4,000	0

基本構想委託料内訳

委託名	補正額	変更内容
まちづくり検討業務委託	△4,000	保倉川放水路まちづくり検討業務委託の減

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P92~P93)	8款6項1目	排水路対策費
----------------	--------	--------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
排水路維持管理費	49,659	△10,725	38,934

主な補正財源		主な経費	
諸収入	△5,796	工事請負費	△10,725
一般財源	△4,929		

【補正理由】

頸城区松本地内の下吉排水ポンプ設備更新工事について、決算見込みにあわせて予算を整理するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
工事請負費	19,239	△10,725	8,514
排水路工事	19,239	△10,725	8,514

提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P94～P95)	8款7項2目	住宅整備費
----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
公営住宅整備事業	301,583	△39,571	262,012

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	△22,497	工事請負費	△39,571
市債	△22,300		
一般財源	5,226		

【補正理由】

社会資本整備総合交付金の交付決定を受け、財源を組み替えるとともに、決算見込みにあわせて予算を整理するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
工事請負費	300,949	△39,571	261,378
公営住宅改修工事	300,949	△39,571	261,378

公営住宅改修工事内訳

地区	工事名等	補正額	変更内容
合併前 上越市	市営中通住宅2号棟 屋上防水・外壁改修工事	△27,907	国の交付金の決定額が当初の見込みを下回ったことから、令和5年度以降に実施を見送ったことによる減
	市営中通住宅2号棟 給水管改修工事	△22	現地調査に基づく施工方法の変更等による減
	港町特定公共賃貸住宅 外部改修工事	520	現地調査に基づく劣化部の補修数量の変更等による増
	市営中通住宅5号棟 屋上防水・外壁改修工事	△1,963	現地調査に基づく施工範囲の変更等による減
安塚区	市営津止住宅 屋根・外壁改修工事	△17,214	現地調査に基づく劣化部の補修数量の変更等による減
	市営津止住宅 給水管改修工事	1,587	部品単価の変更などによる増
全市	公営住宅管理における 修繕工事ほか	5,428	設備修繕、入居前修繕などによる増

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第20号
提出課	生活排水対策課・下水道建設課

収入科目 (P163)	1款5項	下水道事業資本的収入 その他資本的収入
-------------	------	---------------------

単位：千円

科目名	補正前	補正額	補正後
その他資本的収入	0	52,828	52,828

【補正理由】

公共下水道整備区域の見直しに伴い、頸城区における生活排水施設整備基金を全額取り崩し、同区における浄化槽の設置に係る補助金の財源に充てるため、所要額を増額するもの

【補正内容】

区分	補正前	補正額	補正後
基金取崩収入	0	52,828	52,828
基金取崩収入・頸城区	0	52,828	52,828

支出科目 (P164)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	補正前	補正額	補正後
管渠建設改良費	1,738,883	△135,494	1,603,389

経 費 内 訳			
委託料	3,150	工事請負費	△3,073
		補償金	△135,571

【補正理由】

汚水及び雨水の管渠整備等について、決算見込みにあわせて予算を整理するもの

【補正内容】

区 分	補正前	補正額	補正後
委託料	30,479	3,150	33,629
委託料・合併前上越	27,839	3,150	30,989
工事請負費	1,361,041	△3,073	1,357,968
工事請負費・合併前上越	1,099,213	42,756	1,141,969
工事請負費・柿崎	199,077	△32,897	166,180
工事請負費・大潟	21,000	△2,715	18,285
工事請負費・板倉	14,041	△10,217	3,824
補償金	347,363	△135,571	211,792
補償金・合併前上越	275,815	△117,077	158,738
補償金・柿崎	71,548	△18,494	53,054

公共下水道汚水整備事業

・工事請負費内訳

地 区	内 容	補正額	変更内容
合併前 上越市	污水管渠工事	26,015	石沢地内における工法変更等による増
	接続柵設置工事	13,392	設置申請数の増
柿崎区	污水管渠工事	△25,089	上下浜地内における施工延長の減
	舗装本復旧工事	△750	未実施による減
	接続柵設置工事	△7,058	設置申請数の減
大潟区	接続柵設置工事	△2,715	設置申請数の減

・補償金内訳

地 区	内 容	補正額	変更内容
合併前 上越市	物件移転補償	△108,949	鴨島一丁目ほか地内におけるガス管、水道管補償延長の減
柿崎区	物件移転補償	△18,494	上下浜地内におけるガス管、水道管補償延長の減

特定環境保全公共下水道汚水整備事業

・工事請負費内訳

地 区	内 容	補正額	変更内容
板倉区	汚水管渠移設工事	△10,217	実施年度の変更による移設工事の減

公共下水道雨水整備事業

・委託料内訳

地 区	内 容	補正額	変更内容
合併前 上越市	現況調査業務委託	△44	入札差金による減
	計画検討業務委託	947	鴨島二丁目ほか地内における排水ポンプの計画検討に必要な測定の増
	基本設計業務委託	△1,925	入札差金による減
	不動産鑑定業務委託	△228	未実施による減
	市場価格調査業務委託	4,400	北城町一丁目及び寺町一丁目地内における管渠工事の発注に必要な製品調査の増

・工事請負費内訳

地 区	内 容	補正額	変更内容
合併前 上越市	雨水管渠工事	3,349	寺町一丁目地内における施工延長等の増

・補償金内訳

地 区	内 容	補正額	変更内容
合併前 上越市	物件移転補償	△8,128	御殿山町地内におけるガス管、水道管補償延長の減

提出課	生活排水対策課
-----	---------

支出科目 (P164)	1款1項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	------	------------------

単位：千円

科目名	補正前	補正額	補正後
建設総係費	243,809	90,000	333,809

経費内訳			
委託料	90,000		

【補正理由】

国の補正予算を活用し、令和5年度に計画していた農業集落排水処理施設における機能強化事業の一部を前倒しして実施するための経費を増額するもの

【4年度目標の変更】

- ・委託業務を早期に発注し、年度内に完了する。(変更なし)
- ・国の補正予算活用分については、早期発注に努める。(追加)

【補正内容】

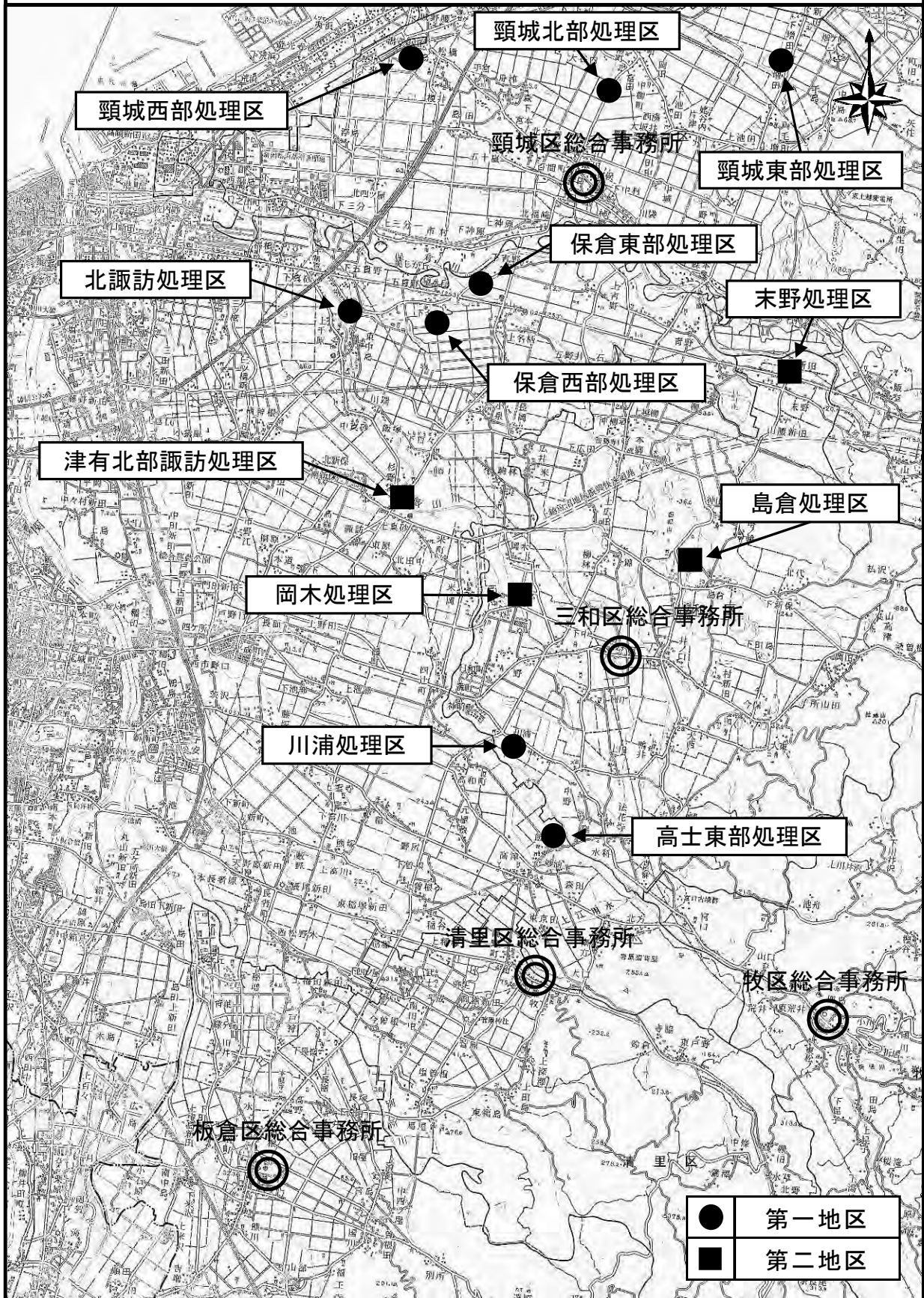
区分	補正前	補正額	補正後
委託料	85,786	90,000	175,786
委託料・上越市	85,741	90,000	175,741

【実施内容】

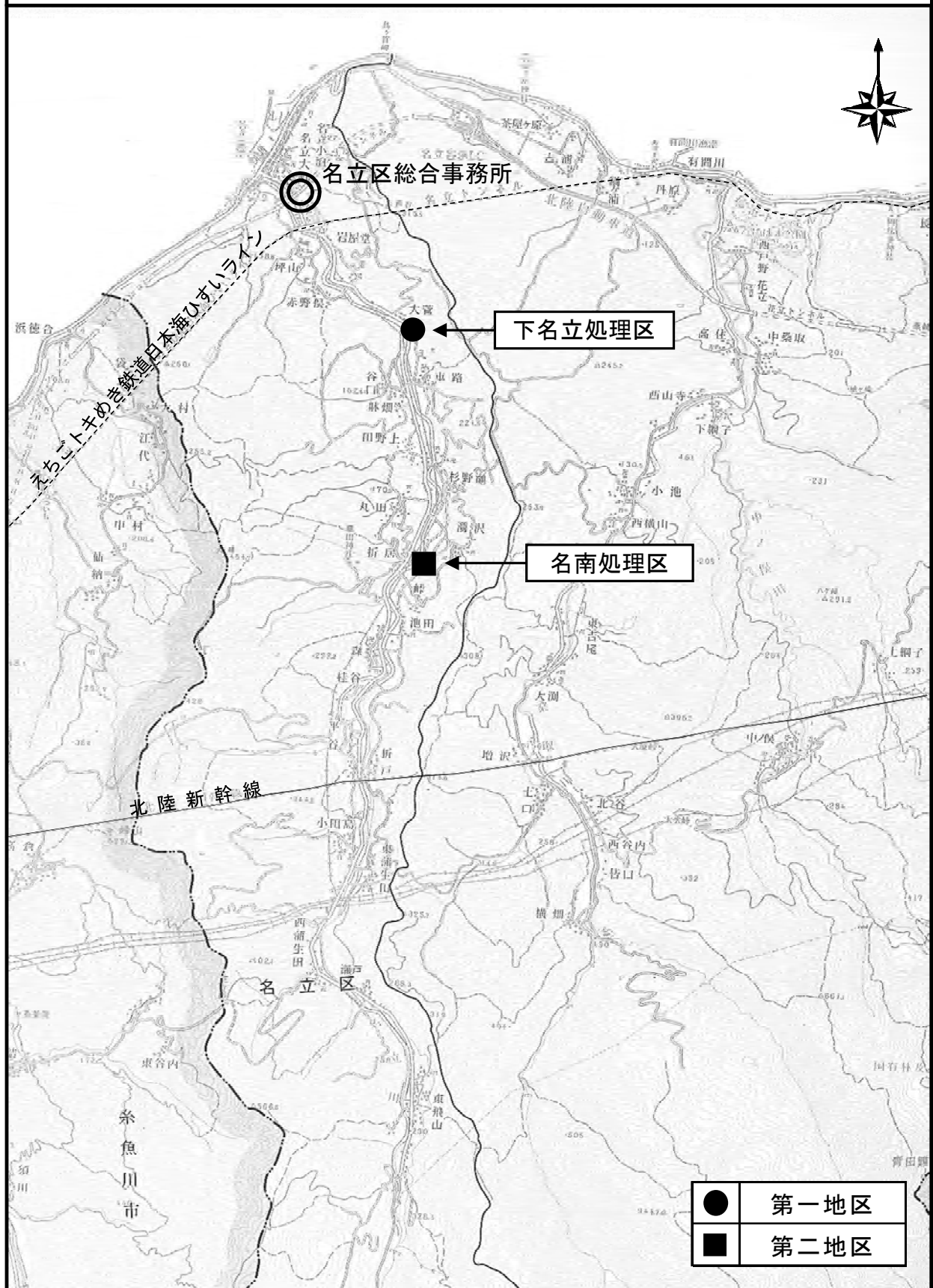
農業集落排水処理施設維持管理適正化計画策定業務委託

地区	施工地	実施内容
合併前 上越市 ほか	東中島ほか	上越第一地区 9処理区 (北諏訪、保倉東部、保倉西部、高士東部、頸城北部、川浦、下名立、頸城東部、頸城西部)
	杉野袋ほか	上越第二地区 5処理区 (津有北部諏訪、末野、島倉、岡木、名南)

農業集落排水処理施設 維持管理適正化計画策定業務委託 位置図
 上越第一地区及び上越第二地区（合併前上越市ほか）



農業集落排水処理施設 維持管理適正化計画策定業務委託 位置図
上越第一地区及び上越第二地区（名立区）



提出課	下水道建設課
-----	--------

支出科目 (P164)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	補正前	補正額	補正後
災害復旧費	79,508	△79,508	0

経 費 内 訳			
工事請負費	△79,508		

【補正理由】

鵜の浜排水区雨水排水路の災害復旧工事において、国庫補助金が令和 5 年度に配分されることに伴い、所要額を減額するもの

【補正内容】

区 分	補正前	補正額	補正後	備 考
工事請負費	79,508	△79,508	0	
工事請負費・大潟	79,508	△79,508	0	災害復旧工事

主な補正財源

区 分	補正前	補正額	補正後	備 考
災害復旧債	25,400	△25,400	0	
災害復旧費国庫負担金	50,896	△50,896	0	

債務負担行為の補正について

1 内 容

鵜の浜排水区雨水排水路の災害復旧工事において、令和4年9月に発生した台風14号により、仮設構造物の一部が被災したことから、国との設計変更協議に基づき、復旧工事を継続するため、債務負担行為を設定するもの

2 限度額

149,425千円

3 年度ごとの支出予定額

(単位：千円)

期 間	金 額	参 考
令和4年度	0	災害復旧工事のこれまでの支出額（応急仮工事除く）
令和5年度	149,425	・令和3年度 54,100 ・令和4年度 69,800（令和3年度からの繰越）
合 計	149,425	合 計 123,900

4 実施概要等

地 区	施設名	施工地	実施内容
大潟区	鵜の浜雨水幹線	雁子浜	<ul style="list-style-type: none"> ・本体工 C=63,716千円 災害復旧工事 L=24.8m、管径φ1000～1350mm 吐口本体工 N=1基、護岸工 L=42.9m 管渠工 L=17.0m、マンホール工 N=1基 ・仮設工 C=82,508千円 仮締切工一式、仮設道路工一式、水替工一式 ・付帯工 C=3,201千円 転落防止柵工 L=24.0mほか

〔 波浪による被害拡大状況 〕



台風14号の風浪状況（9月20日撮影）



仮締切鋼矢板の倒壊状況（9月26日撮影）

所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第 2 3 号
提 出 課	生活排水対策課

上越市頸城区における浄化槽整備基金条例の制定について

1 制定理由

公共下水道整備区域の見直しに伴い、同区における生活排水施設整備基金を全額取り崩し、条例を廃止するとともに、同基金に属している財産を活用し、同区における浄化槽の設置に係る補助金の財源に充てるため、新たに基金を設置するもの

2 規定内容

(1) 設置（第 1 条関係）

頸城区における合併処理浄化槽の整備を推進することを目的として、当該区域の合併処理浄化槽の設置に係る補助金の財源に充てるため、上越市頸城区における浄化槽整備基金（以下「基金」という。）を設置する。

(2) 積立て等（第 2 条、第 3 条、第 4 条関係）

基金として積み立てる額、管理及び運用益金は、一般会計歳入歳出予算とする。

(3) 繰替運用（第 6 条関係）

基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(4) 上越市頸城区における生活排水施設整備基金条例の廃止等（附則第 2 項、第 3 項関係）

上越市頸城区における生活排水施設整備基金条例（平成 1 6 年上越市条例第 1 6 4 号）を廃止し、同基金に属していた財産を、新たに設置する基金に属する財産とみなす。

3 施行期日

令和 5 年 4 月 1 日

<参考>上越市頸城区における生活排水施設整備基金の概要

基金の設置目的	頸城区における生活排水施設の整備を推進することを目的として、当該区域の公共下水道事業の受益者間における負担金又は分担金の格差を緩和するために受益者に対して交付する補助金の財源に充てるため
基金の設置年度	平成 1 6 年度
基金の種類	積立基金
対象区域	公共下水道事業計画における上越処理区域野腰処理地区（下米岡、下中島、城野腰、松橋）
令和 4 年度末基金残高	52,827,794 円（見込額）

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第4号
提出課	都市整備課

歳出科目 (P138～P139)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
景観デザイン事業	1,425	1,335	90

主な財源		主な経費	
一般財源	1,425	報酬	100
		報償費	820
		旅費	391

【目的】

市民参画の下、地域の豊かな自然と風土が織りなす、快適で美しく魅力あふれるまちの実現に向け、景観づくりを推進する。

【5年度目標】

- ・良好な景観形成に向け、建築物・工作物の建設時には周辺地域と調和が図られるように誘導する。
- ・住民主体の景観まちづくりを推進するため、南本町三丁目に続く新たな地区について、景観づくり重点区域の指定の手續に着手する。

【実施内容】

- ・景観法に基づく届出制度について適正な審査を実施するとともに、景観アドバイザーによる建築物等へのアドバイスを実施し、適切な助言及び指導を行う。
- ・大町五丁目、本町七丁目・東本町一丁目の雁木通りの街並みのルールづくりに関する地域の関係者の話合いに参画し、助言を行う。

歳出科目 (P144～P145)	2 款 1 項 16 目	みどりのまち推進費
------------------	--------------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
みどりのまち推進事業	8,476	6,606	1,870

主な財源		主な経費	
一般財源	8,476	需用費	3
		委託料	6,044
		原材料費	23
		負担金補助及び交付金	2,406

みどりの大切さを学び、守り育て、次の世代に引き継いでいくため、イベントの支援や花壇等の植栽管理を通じて、市民の緑化に対する意識の高揚を図るもの

○上越市みどりのフェスティバル実行委員会交付金 450

【目的】

イベント等を通じて、市民の緑化に対する意識の高揚を図る。

【5年度目標】

来場者へのアンケートで緑化意識が高まったとする人の割合を9割とする。

【実施内容】

緑化団体等により構成される実行委員会が主催する「上越市みどりのフェスティバル」に対する助成を行う。

○植栽管理等委託 6,070

【目的】

沿道や施設の花壇等に植栽を行うことにより、市民の心の豊かさの向上を図る。

【実施内容】

沿道や施設の花壇を地元町内会や緑化団体等の協力を得て植栽や維持管理を行う。

種別	面積	箇所数、緑化場所等
沿道花壇	4,880 m ²	66 箇所 (合併前上越市 8 箇所、9 区 58 箇所) ・国道 8 号石橋交差点、国道 405 号牧区総合事務所前等
施設花壇	1,393 m ²	12 箇所 (合併前上越市 3 箇所、6 区 9 箇所) ・上越文化会館、五智公園等
その他	—	1 箇所 ・国道 253 号歩道内プランター (大島区大平地内)
合計	6,273 m ²	79 箇所 (合併前上越市 11 箇所、9 区 68 箇所)

[新]○地域独自の予算事業 1,956

- ・平山で花&夢いっぱい咲かせよう運動事業（金谷区）（237）
地域の幅広い世代の交流を深め、町内を行き交う人が心和む景観をつくるため、（通称）山麓線大貫交差点十字路脇の花壇の整備を行う。
実施主体：平山町内会環境整備部
- ・御館川リバーサイド環境美化事業（春日区）（167）
春日山に隣接したエリアの景観の向上を図るため、住民による花壇整備や観光客を意識したクリーン活動等を実施する。
実施主体：大豆町内会
- ・三郷のバス停を花で飾ろう事業（三郷区）（87）
地域住民の交流を促進し、三郷区内のバス利用者や行き交う人が心和む景観をつくるため、プランターに花を植え、区内のバス停に飾るとともに、苗の植替え等の維持管理を行う。
実施主体：三郷花を楽しむ会
- ・クリーンナップ上越 in 五智事業（直江津区）（510）
海岸線（市道五智居多ヶ浜シーサイドライン線）における環境美化のため、小学校、近隣町内会、各種団体の協力を得て、ひまわり、スイセン、コスモスなどの花苗を植え育て、看板設置、草刈り、清掃などを実施する。
実施主体：ひまわり會
- ・R350 花壇整備事業（有田区）（273）
地域住民から楽しんで歩いていただくことで、周辺地域の環境美化活動と地域住民の健康を促進するため、国道350号沿いの花壇を美しく整備する。
実施主体：350同友会
- ・保倉地区環境美化事業（保倉区）（345）
保倉地域の環境美化や住民同士の交流を推進し、地域の活性化を図るため、保倉地区町内会、保倉小学校、保倉保育園、保倉地区公民館等の花壇や公園等に住民が花苗を植栽し管理を行う。
実施主体：保倉まちづくり振興会
- ・北諏訪を花で飾る事業（北諏訪区）（98）
北諏訪区の環境美化、連帯感の醸成、まちづくりに対する意識高揚を図るため、スイセンの球根を配布し、各町内会で花壇に植栽・管理する。
実施主体：北諏訪まちづくり振興会
- ・頸城線植栽モデル事業（頸城区）（239）
季節の花が咲く通学路、ポケットパークの整備により、「住みたい、訪れたい」まち頸城区の実現に向け地域の一体感の醸成と景観の向上を図るため、市道頸城線と高速道路側道との交差点の植樹帯をモデル的に植栽・管理する。
実施主体：くびき花の会

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P 222～P 223)	4 款 2 項 2 目	生活環境費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
生活排水対策事業	151,765	26,936	124,829

主な財源		主な経費	
国庫支出金	20,384	一般財源	72,234
財産収入	2	旅費	6
繰入金	59,145	負担金補助及び交付金	
			98,929
		積立金	52,830

【目的】

公共下水道事業及び農業集落排水事業とあわせて全市的な汚水処理を推進するため、合併処理浄化槽の設置に対する助成を行い、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【5年度目標】

公共下水道整備区域の見直しに伴い、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域について、合併処理浄化槽設置費補助金の限度額を引き上げたことから、市民への周知及び啓発などを行い、合併処理浄化槽の設置を促進する。

【実施内容】

- ・ [充] 合併処理浄化槽設置費補助金 98,855
- ・ [充] 頸城区における浄化槽整備基金積立金 52,830

[充] 合併処理浄化槽設置費補助金の内訳

区分	基数	補助金額
合併処理浄化槽整備区域	17 基	8,403
合併処理浄化槽転換区域	83 基	90,452
合計	100 基	98,855

合併処理浄化槽の設置に要する補助金の限度額

人槽区分	合併処理浄化槽整備区域	合併処理浄化槽転換区域	
		市街化調整区域	市街化区域
5 人槽まで	352 千円	772 千円	797 千円
6 人槽～7 人槽	441 千円	905 千円	957 千円
8 人槽～10 人槽	588 千円	1,639 千円	1,708 千円

※単独処理浄化槽等の撤去費 90 千円 (合併処理浄化槽転換区域は 120 千円)
 宅内配管設置費 300 千円

提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P272～P275)	8款1項2目	建築指導費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
建築指導費	8,927	6,352	2,575

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	5,137	報酬	2,813
国庫支出金	368	職員手当等	585
県支出金	141	共済費	629
一般財源	3,281	委託料	2,001
		使用料及び賃借料	1,525
		負担金補助及び交付金	156

市民の生命、健康及び財産の保護に努め、安全・安心なまちづくりに寄与するため、建築物の安全性の確保に取り組むもの

○木造住宅耐震化支援事業 737

【目的】

木造住宅の耐震診断を支援することにより、市民の防災意識の高揚を図るとともに、地震に強いまちづくりを推進する。

【5年度目標】

新潟県耐震改修促進協議会と連携し、引き続き耐震診断の普及促進や耐震化に向けた積極的なPRを行い、木造住宅の耐震化を図る。

【実施内容】

・耐震診断委託

内 容 診断を専門家へ委託（市民の費用負担は無料）

委 託 費 737千円（1件あたりおおむね88千円）

件 数 8件

（参考）

木造住宅耐震化支援事業の実施状況

（単位：件）

年度 区分	H16～H30	R1	R2	R3	R4
耐震診断	443	9	8	8	9
耐震設計	34	0	1	0	-
耐震改修	34	1	1	-	-
耐震シェルター等	0	1	0	0	-

【目的】

迅速かつ適確な建築確認審査を実施するほか、定期報告制度の適確な運用による建築物等の適正な維持管理を推進し、市民の生命、健康及び財産の保護を図る。

また、閲覧に供している建築計画概要書等をデータ化し、迅速かつ効率的に閲覧可能となるよう、市民サービスの向上を図る。

【実施内容】

- ・ 建築基準法に基づく特定行政庁事務
 建築確認申請業務、特殊建築物等の定期報告業務、建築の指導・相談業務等
- ・ その他建築関連法定事務
 長期優良住宅の普及の促進に関する法律や建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づく認定等の業務等

(参考)

建築確認申請実績（建築物） ※（ ）内は各年度1月末現在の受付件数（単位：件）

年 度 申請受付	H30	R1	R2	R3	R4
上越市	185 (152)	141 (119)	87 (74)	73 (63)	- (31)
指定確認 検査機関	761 (630)	735 (621)	685 (587)	796 (667)	- (626)
計	946 (782)	876 (740)	772 (661)	869 (730)	- (657)

建築確認申請受付件数の構成比 (単位：%)

年 度 区 分	H30		R1		R2		R3		R4 (1月末現在)	
	特	指	特	指	特	指	特	指	特	指
上越市	20	80	16	84	11	89	8	92	5	95
新潟県	11	89	10	90	8	92	-	-	-	-
全 国	10	90	9	91	9	91	-	-	-	-

※「特」：特定行政庁 「指」：指定確認検査機関

※「R3」の新潟県及び全国の割合は未公表

提出課	道路課
-----	-----

歳出科目 (P274～P275)	8款2項1目	道路橋梁総務費
------------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
道路管理総務費	64,774	59,310	5,464

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	7	報酬	6,807
国庫支出金	1,727	需用費	7,502
諸収入	285	役務費	4,513
一般財源	62,755	委託料	34,140
		使用料及び賃借料	7,019

市民の安全・安心な生活環境の向上を図るため、道路法及び関係法令に基づき道路の適切な管理を行うもの

○未登記土地の処理 10,026

【目的】

市道の未登記土地においては、所有者及び権利を調査の上、用地測量業務等を実施し、計画的に土地の所有権移転登記を行い、道路敷地における未登記土地の解消を進める。

【5年度目標】

分筆が必要な未登記土地の測量・調査業務委託を早期に発注し、分筆を要しない未登記土地と合わせて70筆の所有権移転登記を年度内に完了する。

【実施内容】

- ・分筆が必要な未登記土地については、測量・調査業務委託を実施して道路敷地を確定し、所有権移転登記の手続を進める。
- ・分筆を要しない未登記土地については、地権者からの登記書類提出を受け、所有権移転登記の手続を進める。

○道路台帳整備委託 16,035

【目的】

道路の管理に関する基礎的な事項を総括して記載した道路台帳について、道路法に基づき、適切な整備・更新業務を行う。

【実施内容】

新たに廃止・認定した道路や道路改良等により形状が変更された道路を測量・調査し、道路台帳の補正を行う。

歳出科目（P274～P275）	8款2項1目	道路橋梁総務費
-----------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
私道整備事業	2,784	2,590	194

主な財源		主な経費	
一般財源	2,784	負担金補助及び交付金	2,784

【目的】

私道の整備に係る経費の一部を補助することにより、市民の生活環境の向上を図る。

【5年度目標】

予定する私道整備に対し、適切な補助金交付事務を行うとともに、降雪前までに整備が完了できるよう、申請者に対し指導する。

【実施内容】

地区	施工地	工種	延長(m)
合併前 上越市	木田一丁目	舗装修繕	12.5
	鴨島一丁目	側溝改良	31.0
	西ヶ窪浜	舗装新設他	72.8
	西ヶ窪浜	道路改良	29.4
名立区	横町上	舗装新設	67.0
合 計			212.7

※ 補助率：40%、上限100万円

歳出科目（P274～P277）	8款2項2目	道路維持費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
道路維持費	995,059	869,191	125,868

主な財源		主な経費	
国庫支出金	6,523	給料	10,331
諸収入	216	需用費	15,360
市債	391,800	委託料	292,068
一般財源	596,520	使用料及び賃借料	3,221
		工事請負費	652,963
		原材料費	10,169

道路損傷箇所の早期発見と速やかな修繕に努めることで、道路の損傷による車両等の事故を未然に防止し、市民生活のより一層の安全・安心を確保するもの

○道路維持修繕・委託業務 720,988

【目的】

道路パトロールや市民からの通報等により発見した損傷箇所の修繕を行うほか、道路清掃、除草等を実施し、安全・安心な道路空間を確保する。

【5年度目標】

道路パトロールや市民からの通報等により発見した損傷箇所については、即日に安全対策を講じ、早期の復旧を図る。

【実施内容】

- ・道路パトロールや市民、関係機関からの通報により発見した損傷箇所の修繕工事を速やかに実施する。
- ・道路及び側溝清掃、草刈りなどのほか、街路樹の害虫駆除や剪定を行う。
- ・道路照明施設の定期点検を実施する。
- ・外側線の摩耗が著しい路線について、計画的に引き直し修繕を行う。
- ・舗装の劣化や損傷により、安全な通行に支障を来す箇所について、計画的に舗装修繕工事を行う。

○緊急自然災害防止対策事業 185,656

【目的】

市道の法面修繕工事等を行い、災害の発生予防や被害の拡大防止を図る。

【5年度目標】

工事については、早期に発注し、降雪前の11月末までに完了する。

【実施内容】

法面修繕工事等（合併前上越市ほか8区23か所）

地区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	高住長浜線	中桑取	測量設計 一式	30
	新町橋線	新町	側溝修繕 L=9m、W=0.5m	
	寺町大谷内線	御殿山町	測量設計 一式	
	春日山町一丁目3号線	春日山町一丁目	測量設計 一式	
安塚区	東頸城幹線	細野	線形変更 L=140m、W=9m 用地買収 一式	31
	真萩平キラメキ1号線	真萩平	側溝修繕 L=25m、W=0.7m	
	坊金和田線	和田	測量設計 一式 法面修繕 L=15m、H=5m	
	本郷原山坊金線	本郷	測量設計 一式 法面修繕 L=10m、H=4m	
	行野樽田線	樽田	測量設計 一式	
浦川原区	川南線	有島	測量設計 一式	31
大島区	竹平小貫線	竹平	法面修繕 L=20m、H=3.5m	
	細越大新田線	岡	測量設計 一式	
	板山小海線	板山	法面修繕 L=2m、H=2m	
	竹平田麦板山線	板山	防護柵修繕 L=200m	
	宮ノ崎線	岡	測量設計 一式	
牧区	今清水中条線	今清水	側溝修繕 L=6m、φ=0.3m	31
	坪山平方線	平方	測量設計 一式	
柿崎区	山谷2号線	山谷	道路嵩上 L=200m、W=7m	31
吉川区	石谷線	石谷	法面修繕 L=26m	
清里区	上田島第2萩平線	上深澤	路肩修繕 L=4m、H=1.5m	
	鶯沢梨窪線	上中條	道路不陸整正 L=110m、W=4m	
	北野勝保田線	北野	道路不陸整正 L=43m、W=4m	
名立区	仙口堂の下線	折戸	法面修繕 L=22m、H=4.5m	30

○その他道路管理業務 30,501

【目的】

直江津駅及び黒井駅の自由通路、アンダーパス等の道路施設の適切な保守管理を行い、安全・安心な通行を確保する。

【実施内容】

区分	施設名等	主な実施内容
施設維持管理	直江津駅自由通路ほか	施設管理委託ほか 直江津駅及び黒井駅自由通路の清掃 アンダーパス排水ポンプ定期点検 道路冠水注意喚起システム保守点検等

○交通安全対策事業 11,934

【目的】

学校関係者等の関係機関と実施した通学路の合同点検に基づき、改善工事を実施し、歩行者の安全確保を図る。

【5年度目標】

工事を早期に発注し、降雪前の11月末までに完了する。

【実施内容】

転落防止柵設置工事等（合併前上越市ほか1区9か所）

地区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	五智二丁目3号線	五智二丁目	グリーンライン設置 L=146m	32
	夷浜遊光寺浜線ほか	夷浜	側溝蓋掛け L=158m	
	西木島島田線ほか	島田	転落防止柵設置 L=13m	
	寺町下箱井線	中箱井	グリーンライン設置 L=52m	
	飯地内線	飯	側溝蓋掛け L=143m	
	大豆二丁目2号線	大豆二丁目	グリーンライン設置 L=200m	
	北本町春日山町線ほか	藤巻ほか	グリーンライン設置 L=676m	
板倉区	小石原線	小石原	転落防止柵設置 L=40m	
	戸狩五反田線	戸狩	転落防止柵設置 L=75m	

[新]○市道照明の計画的修繕 45,980

【目的】

照明点検の結果を踏まえ、老朽化した道路照明について、計画的に修繕工事を行い、安全・安心な道路交通を確保する。

【5年度目標】

工事を早期に発注し、降雪前の11月末までに完了する。

【実施内容】

地 区	路線名	施工地	主な実施内容
市内 一円	三交直江津五智環 状線ほか	東雲町二丁 目ほか	道路照明修繕 N=28 基

(参考) 実施状況等 (令和 5 年度末見込み)

・道路照明修繕計画

計画期間：令和 5 年度～令和 12 年度

全体計画	令和 5 年度末		令和 6 年度以降
基数	基数	進捗率	基数
301	28	9.3%	273

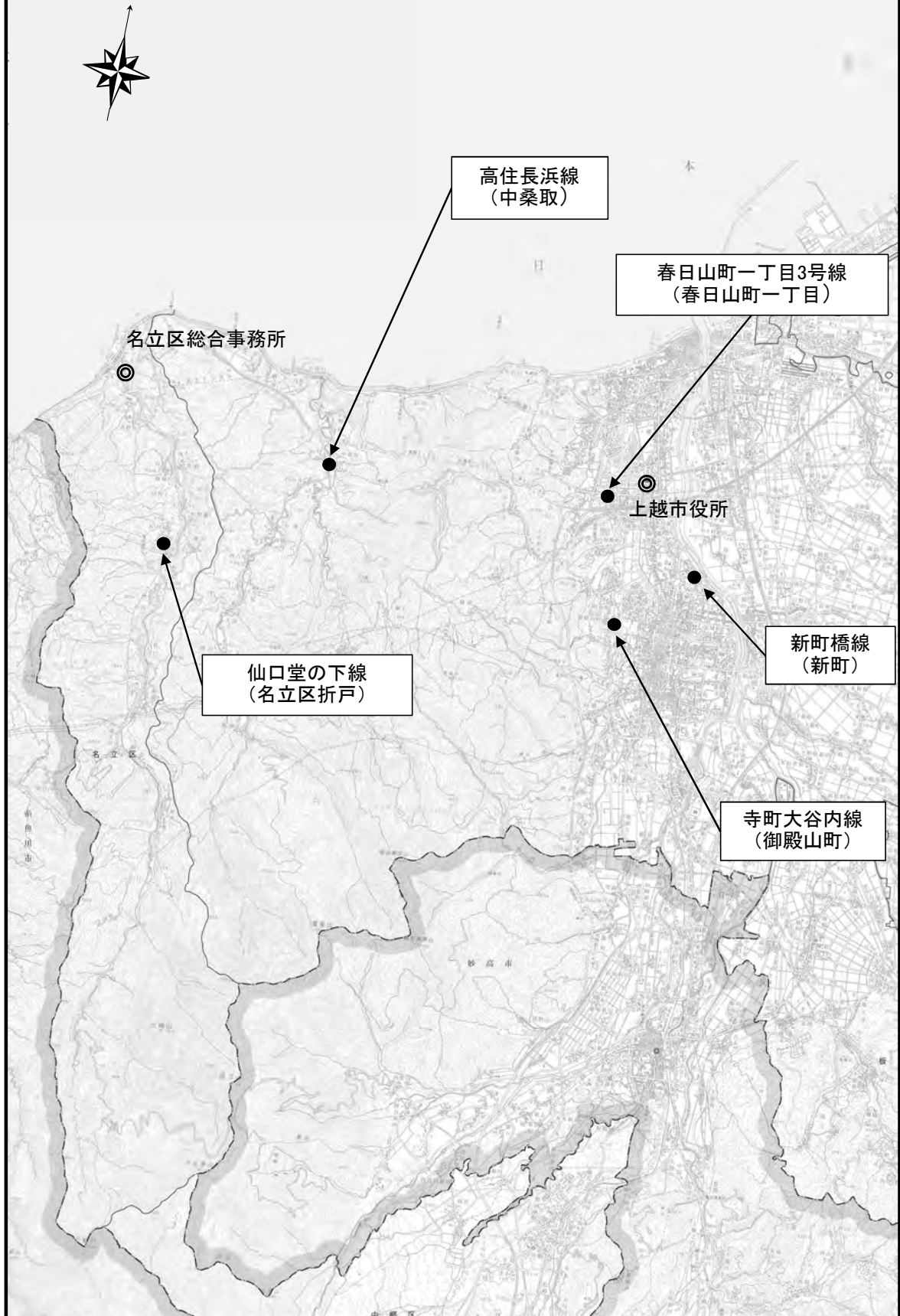
※ 26 頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

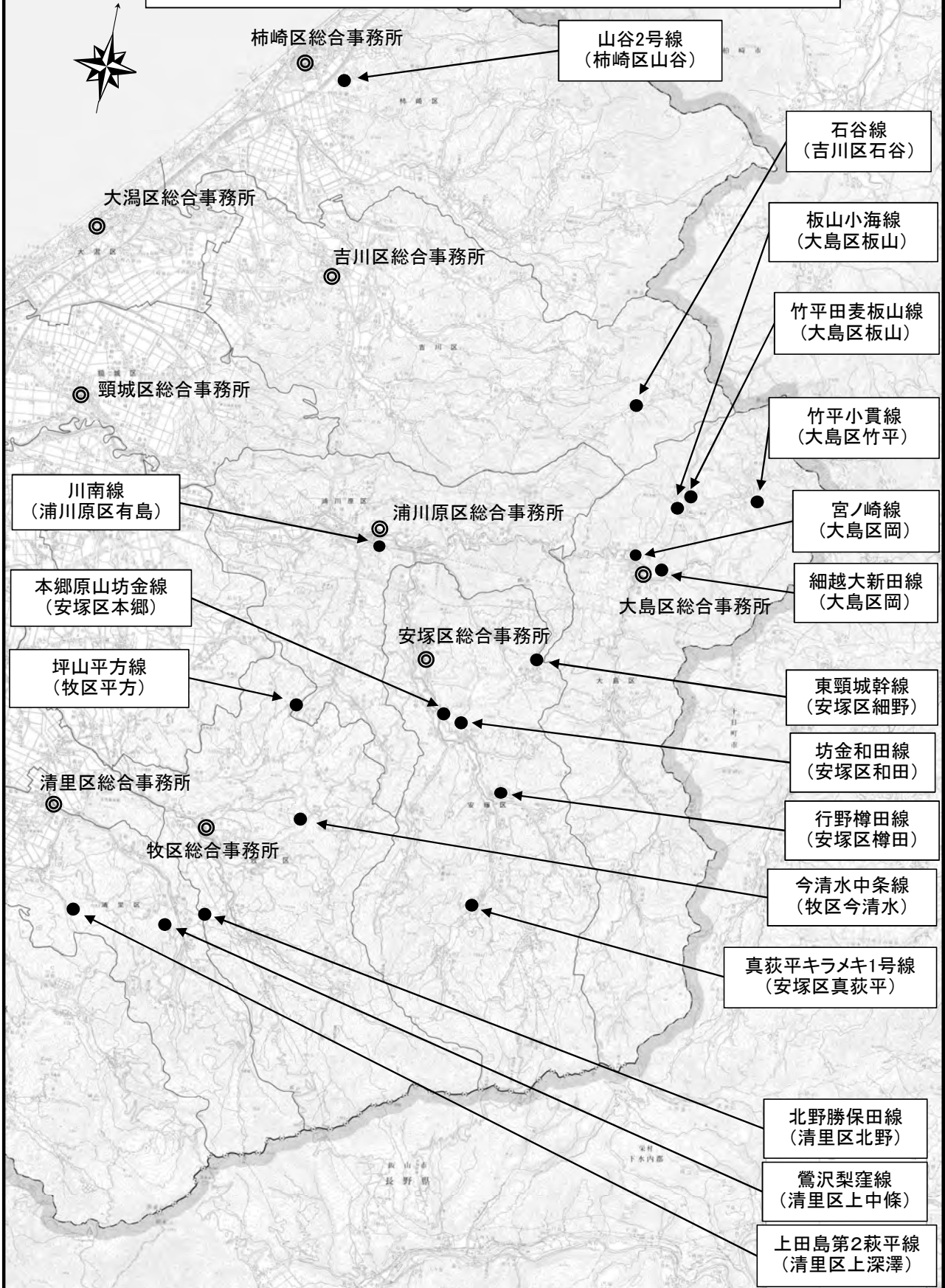
本年度			前年度			比較
令和 4 年度 1 月、 3 月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和 3 年度 3 月補 正 予 算 額	当初予算額	合計	
92,712	995,059	1,087,771	49,999	869,191	919,190	168,581

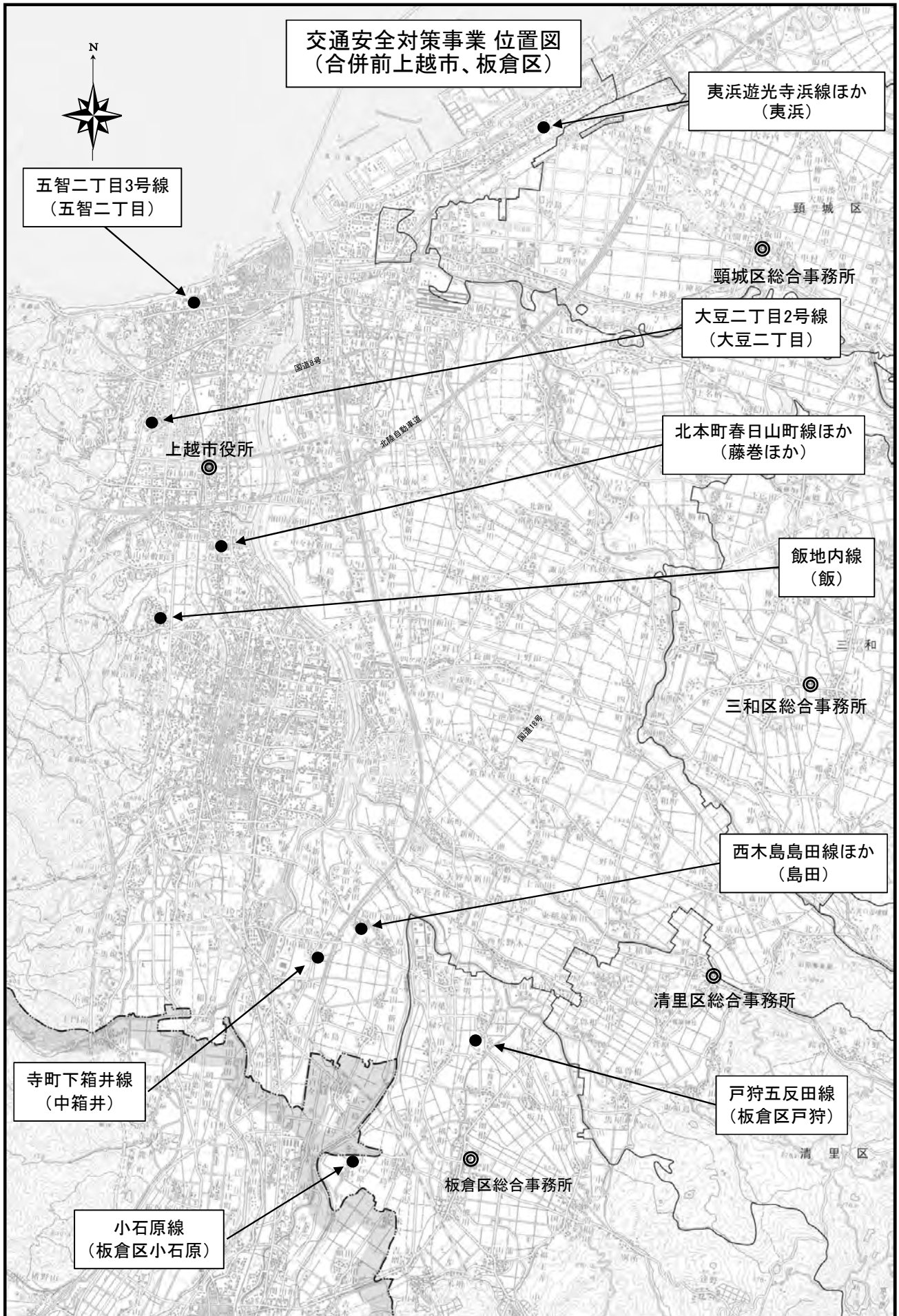
※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

緊急自然災害防止対策事業 位置図
(合併前上越市、名立区)



緊急自然災害防止対策事業 位置図
 (安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区、清里区)





歳出科目（P276～P277）	8款2項2目	道路維持費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
上越妙高駅周辺施設維持管理費	32,862	27,999	4,863

主な財源		主な経費	
諸収入	124	需用費	14,368
一般財源	32,738	委託料	18,494

【目的】

自由通路、昇降施設及び駅前広場等の上越妙高駅周辺の公共施設について、維持管理を適切に行い、駅利用者に安全・安心かつ快適な利用環境を提供する。

【実施内容】

- ・昇降施設及び融雪設備等の電気料金、融雪ヒーター修繕ほか 14,368
- ・施設管理委託料 18,494
自由通路エレベータ等保守点検業務委託、エスカレータ遠隔監視業務委託、自由通路、東口・西口駅前広場及びトイレ等の清掃業務委託ほか

歳出科目 (P276～P277)	8款2項3目	道路新設改良費
------------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
道路整備事業	826,174	1,159,429	△333,255

主な財源		主な経費	
国庫支出金	428,829	委託料	280,284
市債	349,500	工事請負費	526,395
一般財源	47,845	公有財産購入費	10,098
		補償、補填及び賠償金	6,291

【目的】

狭隘道路の拡幅改良や通学路における歩道新設、老朽化が著しい道路側溝の改良など、市道の整備を推進し、市民の生活環境の向上を図る。

【5年度目標】

工事については、早期に発注し、降雪前の11月末までに完了する。

【実施内容】

道路改良工事等（合併前上越市ほか6区26か所）

地区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	三ツ橋三田新田線 (都市計画道路黒井藤野新田線)	三田新田ほか	機雷探査 一式	37
	春日山町三丁目団地 12号線	春日山町三丁目	側溝改良 L=379m W=0.3m	
	有間川茶屋ヶ原線	丹原ほか	用地測量・調査 一式	
	春日山荘南団地5号線 ほか	春日山町一丁目	側溝改良 L=340m W=0.3m	
	北本町春日山町線 (歩道)	藤新田二丁目	測量設計 一式	
	北本町春日山町線 (踏切拡幅)	藤新田ほか	基本設計 一式	
	上昭和町滝寺線ほか	滝寺ほか	測量設計 一式	
	北本町春日山町線 (側溝)	北本町三丁目	側溝改良 L=200m W=0.3m	
	東本町通り線	東本町三丁目ほか	側溝改良 L=269m W=0.3m	
大和三南高田線	南高田町ほか	道路改良 L=248m W=6.0m 橋梁上部工 一式 道路照明 一式		

地区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	寺町下箱井線（歩道）	上箱井ほか	歩道新設 L=140m W=2.5m	37
	寺町下箱井線（側溝）	寺町	側溝改良 L=260m W=0.3m	
	下新田線	下新田	物件調査 一式 用地取得 A=70 m ² 道路改良 L=40m W=5.0m 物件補償 一式	
	鴨島団地5号線	鴨島三丁目	側溝改良 L=76m W=0.3m	
	戸野目南新保線	桐原	測量設計 一式	
	藤野新田塩屋新田線	藤野新田	側溝改良 L=184m W=0.3m	
	杉野袋上千原線	上千原	側溝改良 L=183m W=0.3m 物件補償 一式	
	下源入10号線	下源入	道路改良 L=155m W=6.0m 物件補償 一式	
東町駅前線	東町ほか	用地取得 A=150 m ² 物件補償 一式		
大島区	梨ノ木線	大平	測量設計 一式 用地測量・調査 一式	38
柿崎区	馬正面川井線	馬正面ほか	修正設計 一式 合併施工負担金 一式	
大潟区	大潟515号線	土底浜	用地取得 A=59 m ²	
頸城区	両毛村中線	手島	道路改良 L=117m W=4.0m 物件補償 一式	
	松橋団地1号線ほか	松橋	側溝改良 L=450m W=0.3m	
三和区	里五十公野線	下中	歩道新設 L=160m W=2.5m	
名立区	丸田中央甲線	丸田	用地取得 A=80 m ² 物件補償 一式	39

(参考) 実施状況等 (令和5年度末見込み)

道路整備計画		令和4年度までに 着手		令和5年度に 着手		比 較
計画期 (期間)	か所	か所	進捗率 (A)	か所	進捗率 (B)	(B) - (A)
第1期 (H24~H26)	87	87	100.0	0	100.0	0
第2期 (H27~R元)	97	96	99.0	0	99.0	0
第3期 (R2~R6)	81	70	86.4	5	92.6	6.2
合 計	265	253	95.5	5	97.4	1.9

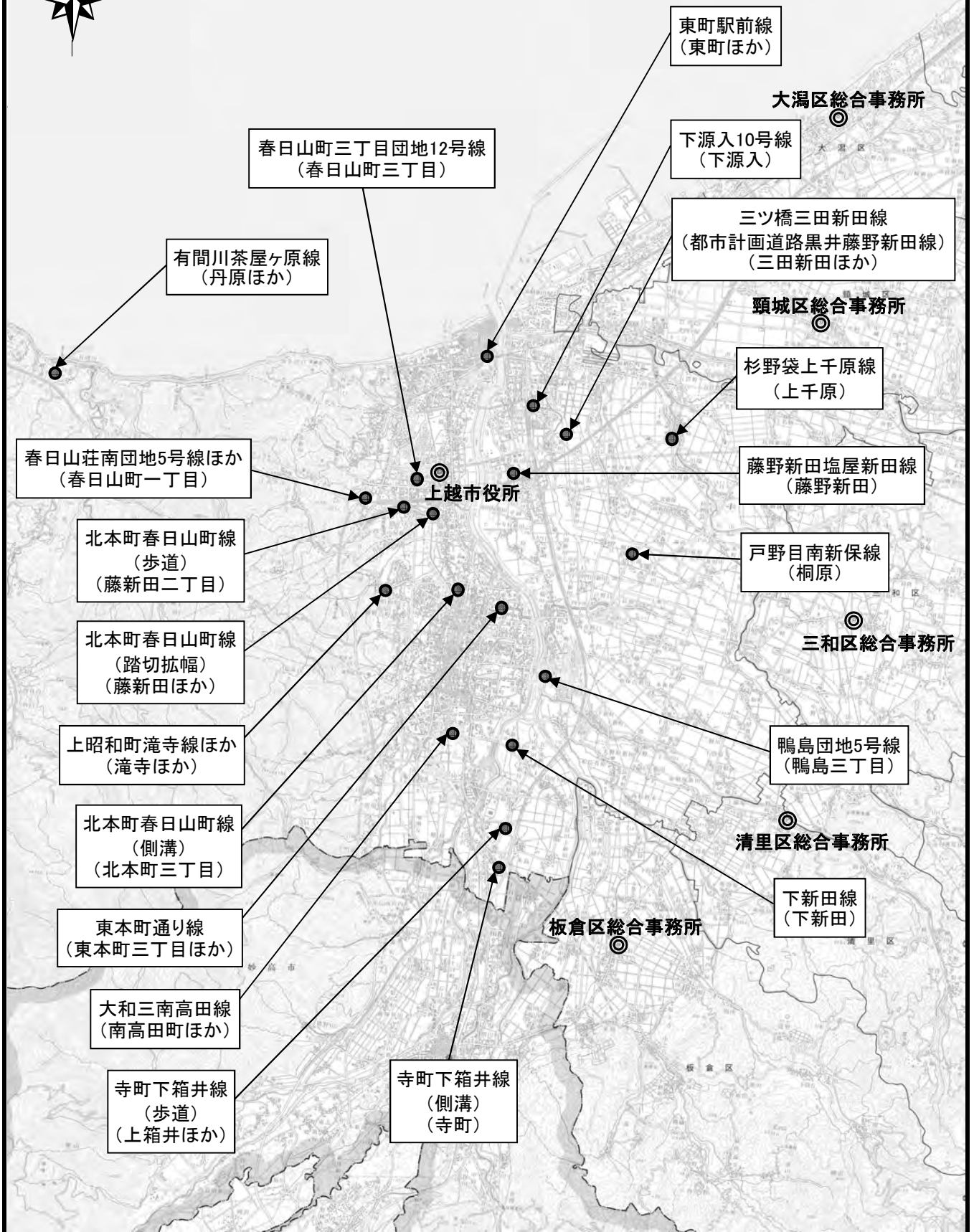
※ 34頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

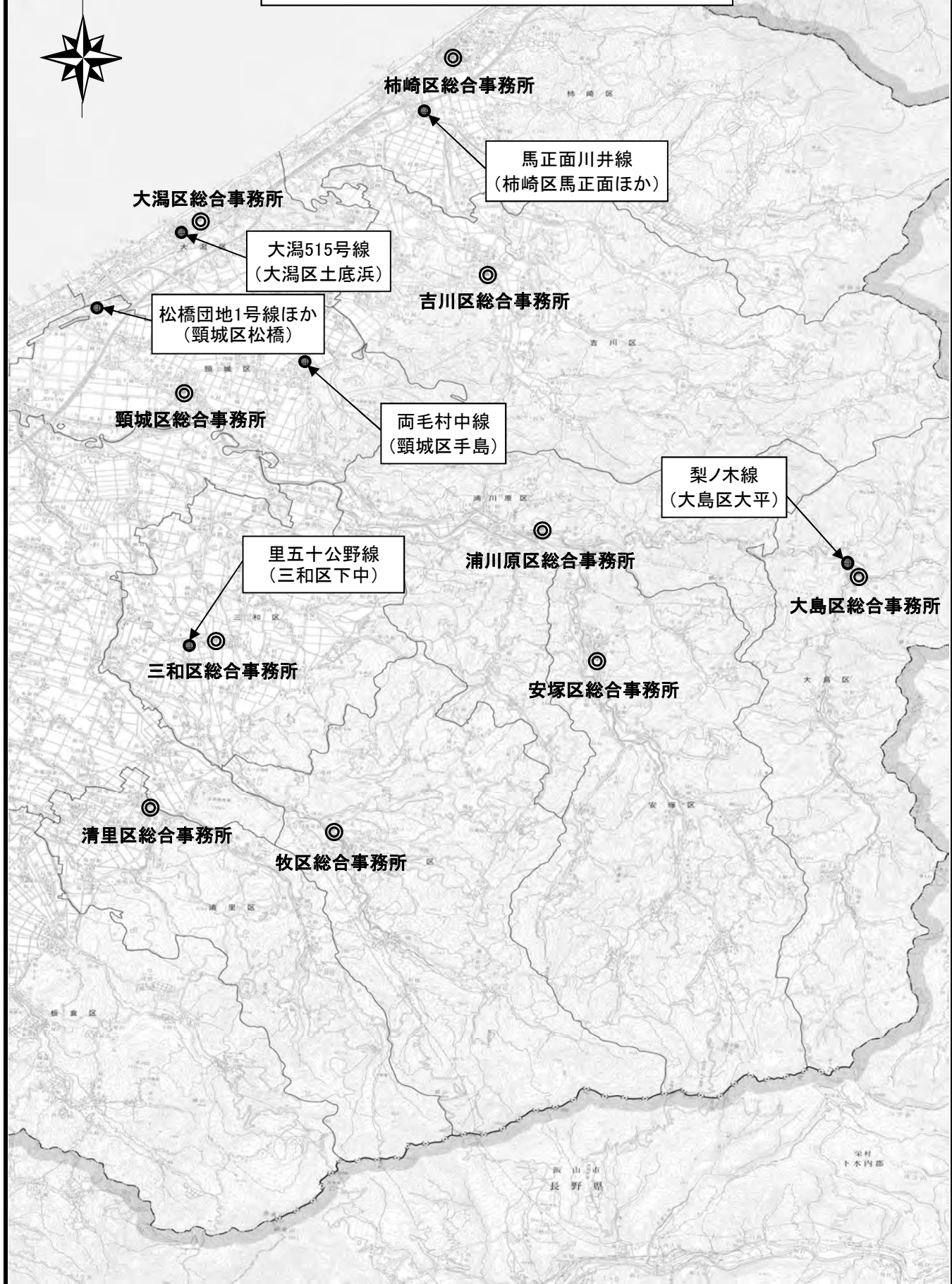
本年度			前年度			比較
令和4年度1月、 3月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和3年度3月補 正予算額	当初予算額	合計	
328,099	826,174	1,154,273	570,895	1,159,429	1,730,324	△576,051

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

道路整備事業 位置図
(合併前上越市)



道路整備事業 位置図
(大島区、柿崎区、大潟区、頸城区、三和区)



道路整備事業 位置図
(名立区)



名立区総合事務所



上越市役所



丸田中央甲線
(名立区丸田)



中郷区総合事務所



歳出科目（P276～P277）	8款2項4目	橋梁維持費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
橋梁維持費	560,423	528,942	31,481

主な財源		主な経費	
国庫支出金	290,070	委託料	218,840
市債	159,000	工事請負費	341,583
一般財源	111,353		

【目的】

一般交通に支障を来さないよう、橋梁の損傷箇所の適切な修繕を行い、施設の長寿命化を図る。

【5年度目標】

- ・橋梁 176 橋並びに大型カルバート 1 基の定期点検を早期に発注し、11 月末までに現場作業を完了する。このほか、跨線橋並びに横断歩道橋 6 橋の定期点検については、鉄道管理者と早期に協定を締結し、3 月中旬までに完了する。
- ・早期措置段階の 24 橋の修繕工事並びに 10 橋の実施設計を早期に発注し、修繕工事は現場作業を 12 月末までに、実施設計は 9 月末までに完了する。

【実施内容】

- ・修繕工事（合併前上越市ほか 8 区 24 橋）

地区	橋梁名（路線名）	施工地	実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	往下橋歩道橋（東本町三・二丁目線）	東本町三丁目ほか	修繕工事	43
	往下橋（東本町三・二丁目線）	東本町三丁目ほか		
	東吉尾橋（東吉尾 1 号線）	東吉尾		
	雲郷橋（本長者原上新町線）	上新町		
	西吉尾橋（西吉尾 1 号線）	西吉尾		
	上橋（中ノ俣 2 号線）	中ノ俣		
	無名橋（京田儀明線）	向橋		
安塚区	切越橋（切越戸沢線）	切越	44	
	高沢橋（高沢円平坊線）	高沢ほか		
	文道沢橋（細野文道沢線）	細野		
浦川原区	参道橋（真光寺平山線）	真光寺		
大島区	赤倉橋（赤倉線）	岡ほか		

地 区	橋梁名（路線名）	施工地	実施内容	位置図 ページ
大島区	岩倉橋（岩倉線）	下達	修繕工事	44
牧区	長畑橋（宇津俣府殿線）	宇津俣		
柿崎区	宮前橋（下条上直海線）	下条		
	下条橋（柳ヶ崎直海浜線）	下条		
	砂川橋（上下浜線）	江島新田		
	池端橋（上下浜線）	上下浜		
中郷区	大窪橋（二本木風吹本手線）	二本木		43
	無名橋（板橋笹山線）	板橋ほか		
板倉区	別所川橋（上福田新田線）	戸狩ほか		
	上江橋（山部線）	山部		
名立区	前田橋（能生丸線）	瀬戸		
	折居橋（峠折居線）	折居		

・実施設計（合併前上越市ほか4区10橋）

地 区	橋梁名	施工地	実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	荒浜橋梁（国道下荒浜線）	下荒浜	実施設計	43
	一本木橋（戸野目下稻田線）	戸野目		
	小池橋（小池1号線）	小池		
	下桑曾根川橋（上青野上五貫野線）	下吉野ほか		
	土橋（北本町春日山町線）	土橋ほか		
安塚区	仲子橋（伏野須川線）	真萩平		44
吉川区	道之下橋（東田中道之下線）	東田中ほか		43
板倉区	大熊川大橋（板倉山手線）	猿供養寺ほか		
	中之宮橋（中之宮線）	中之宮		
名立区	池田橋（川東線）	池田ほか		

- ・点検委託（合併前上越市ほか 11 区 182 橋、合併前上越市 1 基）

地 区	橋梁名	施工地	実施内容
市内 一円	八千浦橋ほか 181 橋	石橋新田ほか	橋梁点検
合併前 上越市	佐内アンダーパス	佐内町ほか	大型カルバート 点検

（参考）実施状況等（令和 5 年度末見込み）

- ・橋梁長寿命化修繕計画（1 巡目点検に対する修繕）

計画期間：令和 2 年度～令和 11 年度

全体計画	令和 4 年度末		令和 5 年度末		令和 6 年度以降
橋梁数（判定Ⅲ）	橋梁数	進捗率	橋梁数	進捗率	橋梁数
265	136	51.3%	24	60.4%	105

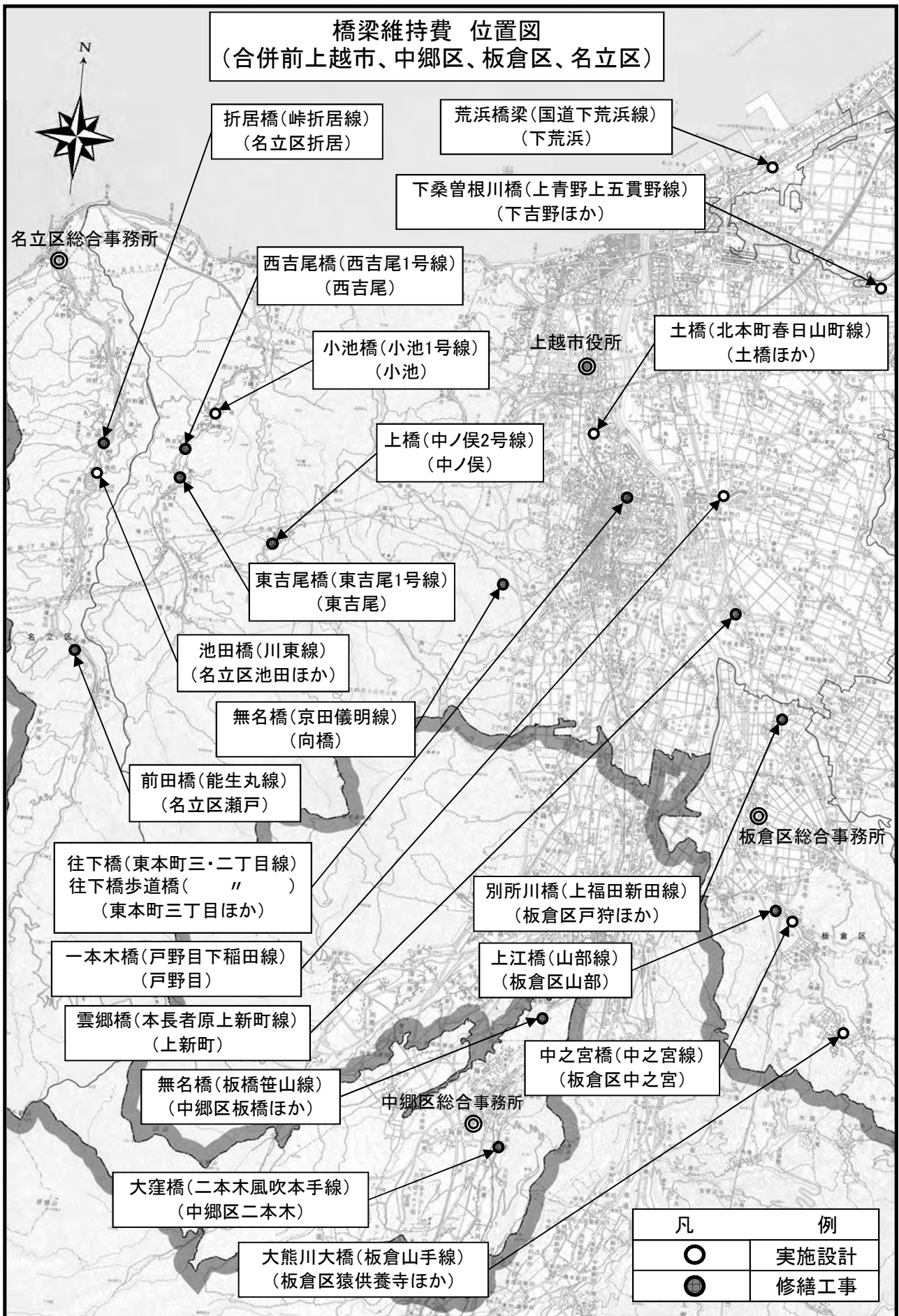
※ 判定Ⅲとは、「早期措置段階」（構造物の機能に支障を生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべき状態）の橋梁である。

※ 40 頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

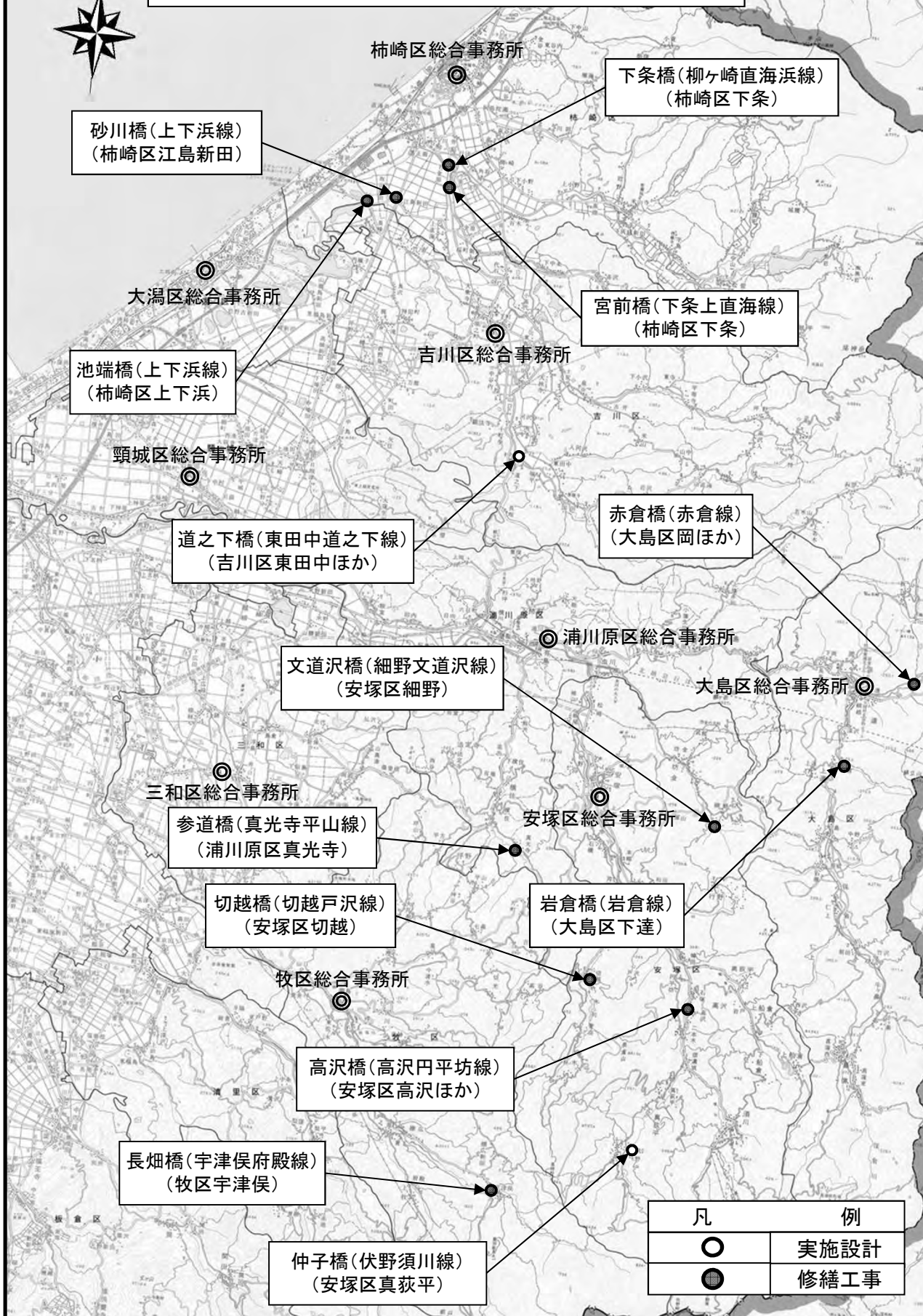
ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和 4 年度 1 月、 3 月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和 3 年度 3 月補 正 予 算 額	当初予算額	合計	
44,572	560,423	604,995	42,647	528,942	571,589	33,406

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。



橋梁維持費 位置図
 (安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区)



歳出科目（P276～P279）	8款2項5目	除雪費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
消融雪施設管理費	278,769	129,853	148,916

主な財源		主な経費	
国庫支出金	74,177	市債	70,000
県支出金	5,046	一般財源	129,414
諸収入	132		
		需用費	49,248
		工事請負費	157,779
		役務費	889
		委託料	68,769
		負担金補助及び交付金	
			1,457

冬期間の道路交通を確保するため、消雪パイプや流雪溝などの修繕等を実施し、継続して施設を利用できるよう維持管理するもの

○消融雪施設管理 108,018

【目的】

市道等に設置している消融雪施設の点検、清掃及び管理を行い、冬期間の円滑な道路交通の確保を図る。

【5年度目標】

消融雪施設の冬期前点検、清掃、調整を早期に実施し、不具合が生じている送水管、散水管、電気設備等を特定する。

【実施内容】

消融雪施設の点検管理業務委託等を実施し、効果的な施設管理を行う。

- ・消雪パイプ延長 L=73 km 流雪溝延長 L=17 km

○消融雪施設等修繕工事 45,648

【目的】

消融雪施設の修繕を行い、十分な機能を確保する。

【5年度目標】

点検で判明した消融雪施設の修繕工事を早期に実施し、降雪期までに完了する。

【実施内容】

消雪パイプや流雪溝などの老朽化及び破損等に伴う不具合箇所の修繕工事を実施し、施設の機能を維持する。

- ・消融雪施設等修繕工事

地区	修繕工事内容
合併前上越市、浦川原区、柿崎区、大潟区、頸城区、中郷区、板倉区、清里区、三和区	消雪パイプノズル交換及び漏水修繕、流雪溝バルブ修繕、電気設備修繕

○消雪パイプリフレッシュ工事等 125, 103

【目的】

老朽化した消雪パイプ施設を更新し、消融雪機能を回復する。

【5年度目標】

消融雪施設整備計画に基づき、消雪パイプリフレッシュ工事を早期発注し、降雪期までに完了する。

【実施内容】

・消雪パイプリフレッシュ工事等

地 区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	高校前北通線ほか	南城町三丁目	消雪パイプ新設 L=622m	47
	仲町線ほか	仲町二丁目ほか	消雪パイプ更新 L=20m 消雪井戸撤去 3か所	
	表寺線ほか	寺町二丁目ほか	実施設計業務 1式 整備検討業務 1式	
板倉区	山越村中線	山越	消雪パイプ更新 L=162m	
中郷区	金山中央1号線 ほか	二本木	消雪井戸更新 1か所	

(参考) 第三期 (R2~R6) 整備計画進捗状況

	全 体	令和4年度ま でに完了 (A)	令和5年度 完了予定 (B)	比 較 (B) - (A)
路線数	14	8	2	—
進捗率 (%)	100	57	71	14

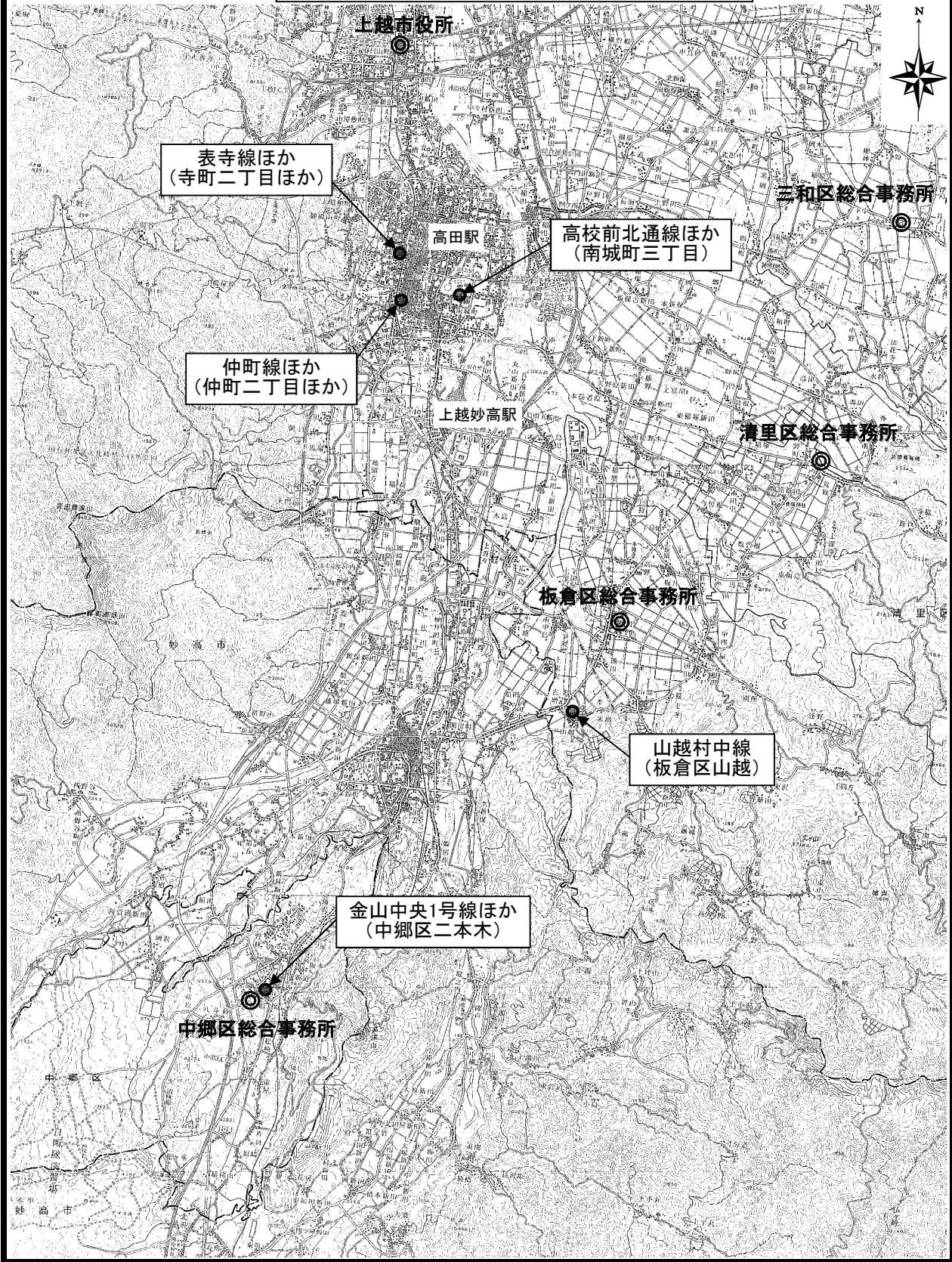
※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和4年度1月、 3月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和3年度3月補 正予算額	当初予算額	合計	
86,790	278,769	365,559	165,000	129,853	294,853	70,706

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

消融雪施設管理費 位置図



歳出科目（P278～P279）	8款2項5目	除雪費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
除雪費	3,346,332	3,180,167	166,165

主な財源				主な経費			
国庫支出金	858,028	諸収入	9,902	需用費	205,092	備品購入費	386,988
県支出金	96	市債	126,300	委託料	2,718,618	負担金補助及び交付金	
財産収入	3	一般財源	2,352,003	工事請負費	4,915		3,310

冬期間の道路交通を確保するため、除雪機械による除雪を行い市民生活の安全・安心を確保するもの

○市道除排雪事業 3,337,042

【目的】

除雪機械による計画的、効率的な除排雪作業を実施し、冬期間における市道の円滑な交通を確保する。

【5年度目標】

通常降雪時は除雪作業をおおむね午前7時前に完了させ、通勤通学時間帯の円滑な道路交通を確保する。異常降雪時は積雪状況や道路状況等に応じた適切かつ迅速な除排雪作業に努める。

【実施内容】

- ・ 除雪計画において除雪路線区分及び除雪出動判断基準に基づき除雪を行う。
- ・ 凍結のおそれがある場合は、散布車により凍結防止剤を散布する。
- ・ 除雪機械9台を更新し、迅速で的確な除雪体制を構築する。

除雪機械更新内訳

車種	台数	配置区
除雪ドーザ 8t～16t級	6	合併前上越市、浦川原区、牧区、吉川区(2)、三和区
ロータリ除雪車 2.6m級	3	安塚区、牧区、吉川区

○小型除雪機購入費補助事業 2,400

【目的】

除雪機械が入れない狭隘な道路や高齢者宅前などを地域の住民が小型除雪機を使用して共同で除雪する場合、小型除雪機の購入代金の一部を補助することで、地域の共助による除雪を推進する。

【5年度目標】

広報上越等により積極的かつ早期に補助事業を周知し、降雪期までに事業を完了する。

【実施内容】

- ・補助率
購入費の40%以内（1台につき80万円限度）
- ・補助金交付予定台数 3台

○除雪オペレーター人材確保促進事業補助金 900

【目的】

除雪作業の重要性が増す中、除雪機械作業の有資格者を増やすため、市道の除雪オペレーターの従事を希望する満61歳未満の者に対し、資格取得に係る経費の一部を補助し、除排雪作業に従事する人材を確保する。

【5年度目標】

除雪事業者や建設業協会に補助事業の積極的な利用を促し、除雪オペレーターの担い手確保を図る。

【実施内容】

- ・補助対象となる資格
 - (1) 大型特殊自動車免許
 - (2) 運転技能講習
- ・補助率
資格取得に要した経費の1/2（1名につき5万円限度）
- ・補助金交付予定人数 18名

○緊急除雪作業報償金 5,000

【目的】

異常降雪等により一時的に市道除雪事業者が道路除雪作業を実施できない場合、緊急的に市道除雪を行った町内会等に対し報償金を支給し、地域が行う除雪活動を支援する。

【5年度目標】

除雪事業者及び関係機関と連携し、迅速で的確な除排雪作業を実施するが、緊急除雪作業報償制度を実施する場合には、町内会と連携を図り冬期道路交通の確保に努める。

【実施内容】

- ・対象箇所
おおむね30m以上の市道（除雪路線の車道のみ）
- ・対象となる経費
 - (1) 除雪機械の借上費
 - (2) 機械の燃料費
 - (3) 除雪労務費
- ・報償金
上限5万円

○除雪支援システム実証モデル事業 990

【目的】

I C T技術を活用した除雪支援システムの実効性の検証を行い、除雪支援システム導入による機械除雪作業の省力化・効率化と安全性の向上を目指す。

【5年度目標】

除雪支援システムに夏場画像を追加した上で実効性を評価し、除雪現場の省力化に期待が持てる I C T技術の導入を推進する。

【実施内容】

- ・除雪支援システム夏場画像データ追加搭載業務委託

提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P278～P279)	8款2項6目	克雪総合計画費
------------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
克雪住宅推進費	15,350	15,350	0

主な財源		主な経費	
国庫支出金	4,087	負担金補助及び交付金	
県支出金	7,175		15,350
一般財源	4,088		

雪下ろしの負担軽減を図るほか、屋根雪下ろし中の転落事故の未然防止を図るため、克雪住宅の整備や命綱固定アンカー等の設置に要する経費の一部を補助するもの

【目的】

雪下ろしの負担軽減を図るため、住宅の克雪化を支援するとともに、屋根雪下ろしに起因する転落事故を未然に防止するため、命綱固定アンカー等の設置普及を促進する。

【5年度目標】

克雪住宅の増加や命綱固定アンカー等の設置普及に向け、広報上越や市ホームページ等を活用して制度の周知を図るとともに、降雪前に工事が完了するよう申請書受理後は速やかに交付決定を行う。

【実施内容】

- ・克雪すまいづくり支援事業補助金

対象地域 … 大潟区及び頸城区を除く全市

区分	補助額	件数	計
耐雪式、落雪式等(要援護世帯)	440	1	440
耐雪式、落雪式等(一般世帯)	330	27	8,910
計	—	28	9,350

- ・屋根雪下ろし命綱固定アンカー等設置費補助金

対象地域 … 全市

区分	補助額	件数	計
要援護世帯	100	50	5,000
一般世帯	50	20	1,000
計	—	70	6,000

提出課	河川海岸砂防課
-----	---------

歳出科目 (P 280～P 281)	8 款 3 項 1 目	河川総務費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
河川管理費	254,932	247,899	7,033

主な財源		主な経費	
国庫支出金	1,565	市債	196,400
県支出金	20,568	一般財源	36,390
諸収入	9		
		報酬	1,411
		需用費	1,416
		委託料	20,310
		使用料及び賃借料	331
		工事請負費	228,438
		負担金補助及び交付金	
			1,750

市管理河川等の維持管理を実施するほか、関係機関及び関係団体と連携し、河川事業の促進や環境保全に向けた施策を実施するもの

○河川維持修繕・委託業務等 58,882

【目的】

河川及び河川公園の機能を適切な状態に保つよう維持管理を行うとともに、増水時には排水樋門や排水ポンプ等について適確な運転操作を実施し、内水被害の防止に努める。また、地元関係団体等の活動を支援し、河川改修の促進や環境美化の向上を図る。

【実施内容】

- ・樋門等維持管理委託 排水樋門や排水ポンプの操作
- ・河川等維持管理委託 市管理河川、河川公園等の清掃、除草
- ・河川等維持工事 市管理河川等の維持・修繕工事
- ・負担金 各種同盟会や協議会への負担金

○緊急しゅんせつ推進事業 3,476

【目的】

河川に堆積している土砂の撤去を実施し、流下能力の確保を図る。

【5年度目標】

工事については、早期に発注し、年内に完了する。

【実施内容】

地区	河川名	施工地	主な実施内容	位置図ページ
合併前 上越市	釜谷川	長浜	堆積土砂撤去 L=75m	54
	国府上沢川	国府二丁目 ほか	堆積土砂撤去 L=30m	

○緊急自然災害防止対策事業 186,890

【目的】

河川の護岸崩落防止対策などを実施し、災害の発生予防を図る。

【5年度目標】

工事については、早期に発注し、年内に完了する。

【実施内容】

地区	河川名	施工地	主な実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	南沢谷川	東吉尾ほか	水路改良 L=36m	54
安塚区	無名川	切越	測量、実施設計 一式	55
	無名川	細野	水路改良 L=8m	
	無名川	坊金	測量、実施設計 一式 護岸工 L=10m	
浦川原区	無名川	釜淵	測量、実施設計 一式 護岸工 L=15m	
大島区	無名川	牛ヶ鼻	水路改良 L=2m	
	無名川	大島	水路改良 L=10m	
板倉区	堂山川	久々野	水路改良 L=25m	
清里区	無名川	青柳	測量、実施設計 一式 水路改良 L=24m	
三和区	錦川	井ノ口ほか	護岸工 L=312m	
	代官免川	島倉ほか	護岸工 L=225m	

[新]○地域独自の予算事業 1,250

- ・青田川桜木整備と環境啓発事業（高田区）（852）

地域の宝である青田川の保存と景観づくりを通じて、市民の河川愛護意識の高揚を図るため、青田川環境保全啓発ポスターの作成や小学生等と協力して青田川灯りの夕べを開催するとともに、青田川桜並木の枝払い等を行う。

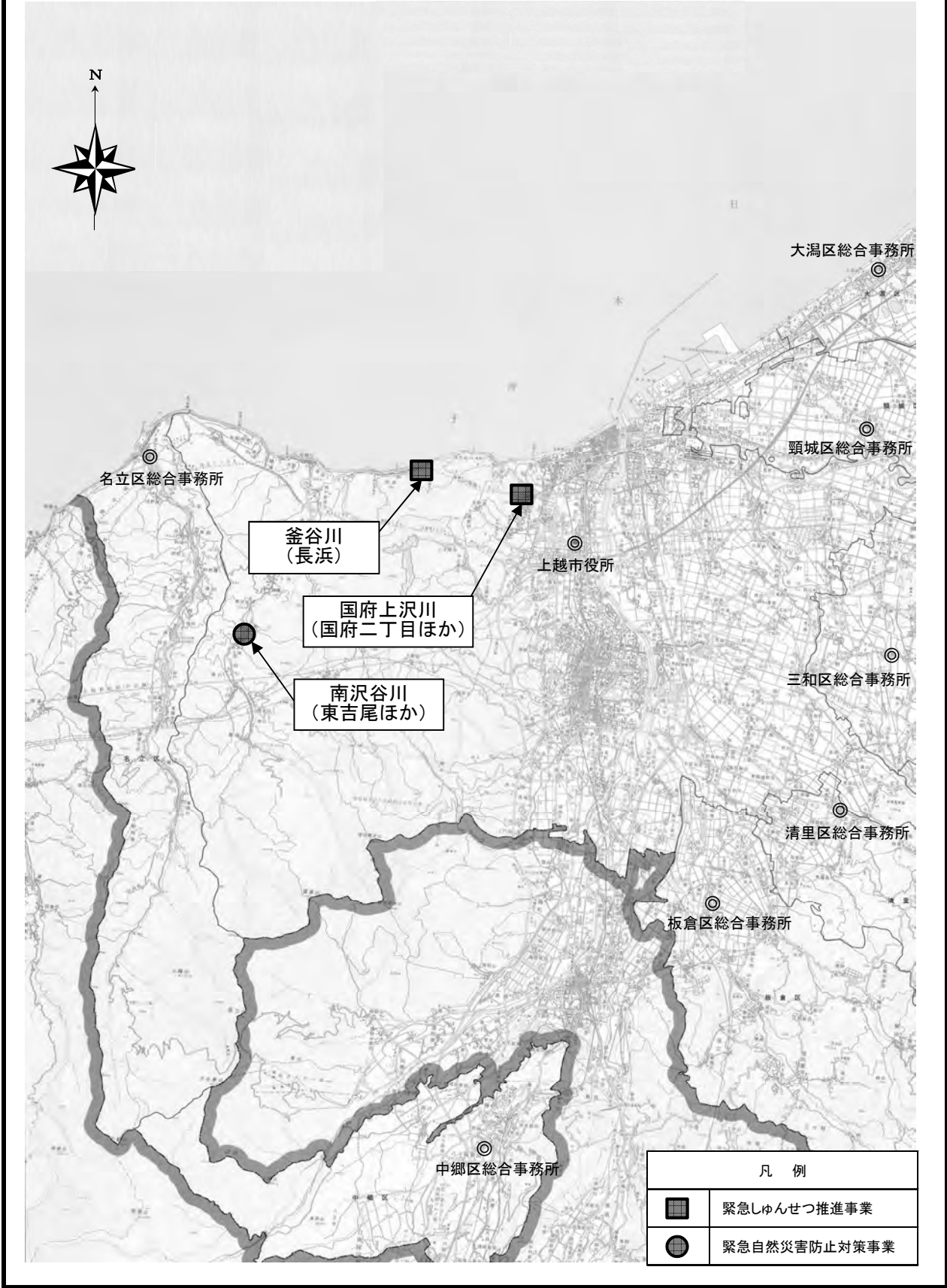
実施主体：青田川を愛する会

- ・かきざき湖八重桜広場の八重桜の植樹事業（柿崎区）（398）

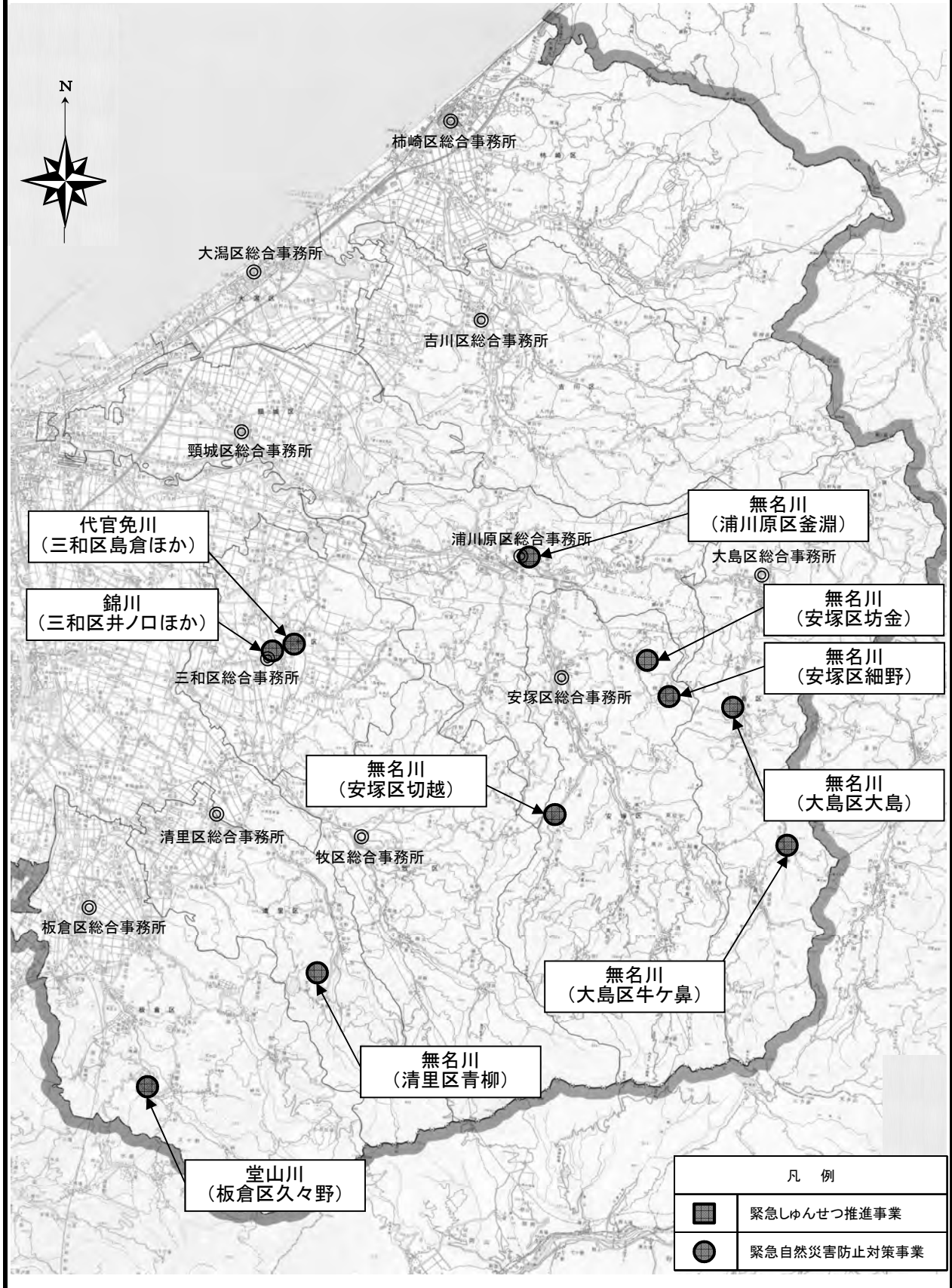
地域住民の交流促進と地域の賑わいを創出するとともに、市民の大切な水瓶である柿崎川ダムの良好な水源環境を維持するため、かきざき湖八重桜広場における八重桜の植樹及び手入れ作業を実施する。

実施主体：ガンバ米山

河川管理費 位置図
(合併前上越市)



河川管理費 位置図
 (安塚区、浦川原区、大島区、板倉区、清里区、三和区)



歳出科目 (P 280～P 281)	8 款 3 項 1 目	河川総務費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
砂防事業費	16,783	17,698	△915

主な財源		主な経費	
県支出金	12,942	報酬	1,741
市債	2,000	委託料	10,055
一般財源	1,841	需用費	950
		役務費	1,273
		負担金補助及び交付金	2,666

上越地域は全国有数の地すべり地帯であることから、地すべり発生の危険区域において巡視活動を実施するほか、地すべり資料館の管理運営を行うなど、砂防に係る事業や施策を実施するもの

○地すべり巡視業務 10,883

【目的】

人家 15 戸以上の地すべり指定地のうち、地形地質的に地すべり発生の危険性が大きい区域において巡視活動を行い、地すべりの兆候や土砂の崩落を早期に発見し、土砂災害を未然に防止する。

【実施内容】

新潟県の地すべり巡視員制度に基づき、市内 112 か所の地すべり危険区域において、96 人の地すべり巡視員を配置し、年間 26 日の巡視活動を実施する。

○地すべり資料館の維持管理 3,084

【目的】

土砂災害に対する啓発を目的とした地すべり資料館(板倉区猿供養寺地内)について、新潟県から委託を受けて施設の維持管理を行う。

【実施内容】

地すべり資料館の維持管理業務

○急傾斜地崩壊対策事業負担金 2,000

【目的】

法面崩壊のおそれがある急傾斜地(中郷区江端地区)において、斜面の安定を図るため、法面対策を実施し、土砂災害を未然に防止する。

【実施内容】

新潟県が主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業について、市負担金を支出する。

歳出科目（P282～P283）	8款3項1目	河川総務費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
保倉川放水路沿川まちづくり事業	14,290	0	14,290

主な財源		主な経費	
一般財源	14,290	旅費	115
		委託料	14,014
		使用料及び賃借料	161

【目的】

保倉川放水路整備に伴う地域の懸念事項に対応するため、地域コミュニティへの影響をできる限り軽減するためのまちづくり事業を実施し、保倉川放水路の整備促進を図る。

【5年度目標】

国の保倉川放水路検討の進捗に合わせて、沿川住民と話し合いを行いながら、周辺地域のまちづくり検討を進め、まちづくり全体計画の素案を作成する。

【実施内容】

[新]基本構想委託料

保倉川放水路周辺地域の道路ネットワークやコミュニティ施設、移転代替地などのまちづくり全体計画の素案作成

提出課	都市整備課
-----	-------

歳出科目 (P284～P285)	8款5項3目	公園費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
都市公園整備事業	39,885	0	39,885

主な財源		主な経費	
国庫支出金	17,000	委託料	17,303
市債	15,300	工事請負費	22,582
一般財源	7,585		

市民の憩いや交流の場となる都市公園を整備するもの

○高田城址公園整備事業 34,935

【目的】

来園者の安全・安心に配慮し、利用しやすい施設整備を推進する。

【5年度目標】

工事及び測量、実施設計業務について、早期に発注し、11月末までに完了する。

【実施内容】

種別	実施内容	位置図 ページ
内堀護岸更新	更新工事 L=31m	60
	測量、実施設計業務 一式	
芝生広場照明更新	実施設計業務 一式	
南堀遊歩道整備	距離標等設置工事 一式	

○都市公園トイレ下水道接続工事 4,950

【目的】

利用者が安心・快適に過ごせる空間を提供する。

【5年度目標】

工事を早期に発注し、10月末までに完了する。

【実施内容】

地区	公園名	施工地	位置図 ページ
合併前 上越市	黒井公園	黒井	60

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

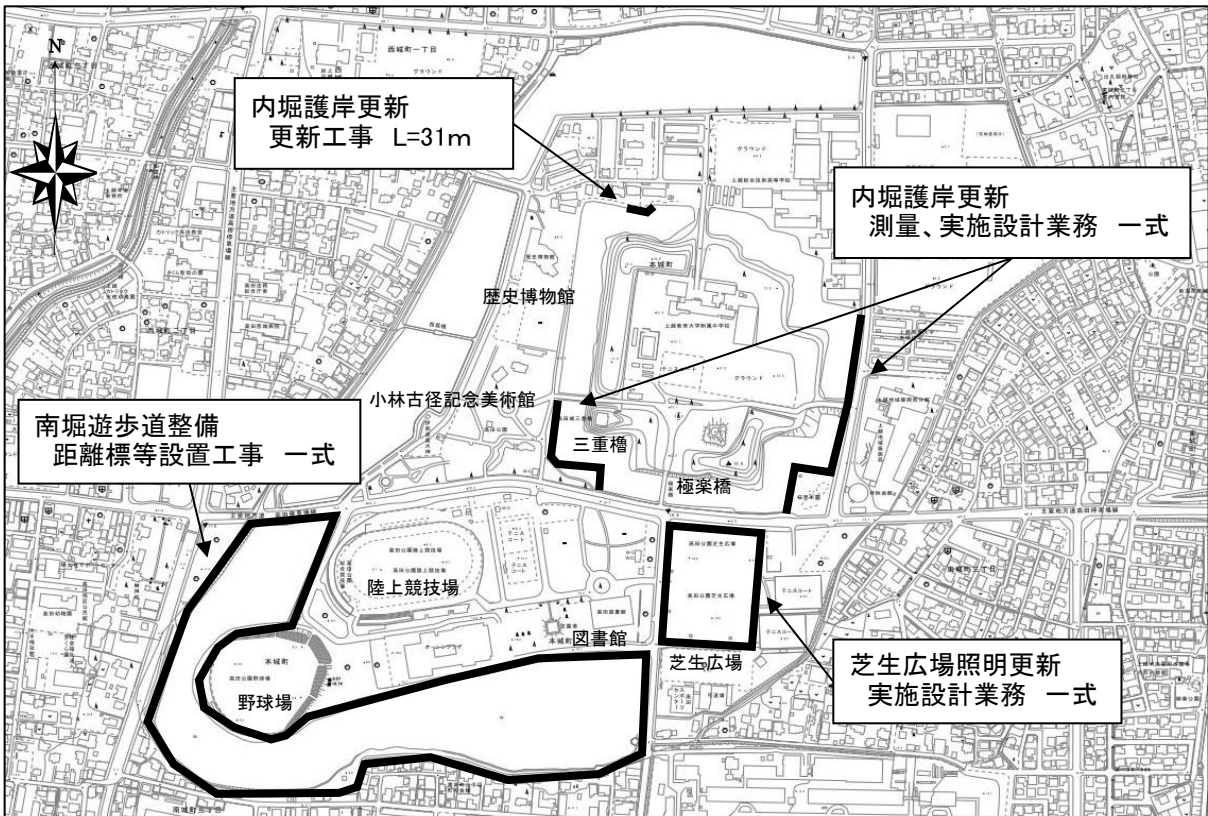
本年度			前年度			比較
令和4年度1月、 3月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和3年度3月補 正予算額	当初予算額	合計	
17,831	39,885	57,716	34,553	0	34,553	23,163

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

都市公園整備事業 位置図



高田城址公園整備事業 箇所図



歳出科目（P284～P285）	8款5項3目	公園費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公園管理費	257,904	211,792	46,112

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,062	繰入金	17,184
国庫支出金	8,745	市債	1,500
財産収入	4,575	一般財源	221,516
		報酬	20,461
		報償費	16,150
		需用費	58,477
		委託料	108,036
		工事請負費	21,879
		備品購入費	16,719

市民の憩いや交流の場として、安全で快適に利用できるよう都市公園等の維持管理を行うもの

○都市公園等の維持管理事業 237,592

【目的】

都市公園等の維持管理を適切に行い、良好な環境を提供する。

【実施内容】

- ・都市公園等の除草、清掃、樹木の管理（剪定、冬囲い等）を実施する。
- ・町内会等との協働によるパークパートナーシップ協定を締結した公園（137か所）は、町内会より除草、トイレ清掃、施設の日常点検を実施いただく。

地区名	管理公園数		管理面積	
		うち パークパートナ ーシップ		うち パークパートナ ーシップ
合併前上越市	140か所	104か所	238.1 ha	34.0 ha
柿崎区	3か所	1か所	13.9 ha	0.4 ha
大潟区	28か所	28か所	11.8 ha	5.1 ha
頸城区	5か所	4か所	3.2 ha	1.6 ha
合計	176か所	137か所	267.0 ha	41.1 ha

※都市公園等のうちパークパートナーシップ事業の実施割合 77.8%（137/176）

- ・公園施設（トイレ、ベンチ、照明灯、遊具等）は、年3回の施設点検や市民からの通報等により損傷や故障箇所の把握に努め、施設の使用に影響のある損傷等は速やかに修繕を実施する。
- ・令和4年度に実施した施設点検による劣化判定の結果に基づき、施設の更新及び修繕を実施する。
- ・交通公園のゴーカートを運行する。

（運行日）4月から11月の土曜日、日曜日、祝日

ただし、7月25日から8月25日までは月曜日を除く毎日運行

- ・老朽化が進み修繕費用が増加しているため、寄附金を活用し、ゴーカート8台の入れ替えを行うとともに、速度制限装置を設置し追突事故の防止を図る。

- ・市内 12 か所のこどもプールを開設する。
(開設日) 7月 25 日から 8月 25 日まで
(定休日) 毎週火曜日又は木曜日
8月 13 日から 8月 16 日

○高田城址公園樹木保守管理事業 20,087

【目的】

高田城址公園内の桜や松を健全な状態で維持する。

【実施内容】

- ・高田城址公園桜長寿命化第二期計画に基づき、枝の剪定や土壌改良等による樹勢回復のための手当てを行うとともに、計画的な世代更新を図るための植替えを実施する。
- ・市民ボランティア団体「桜プロジェクト J」との協働により、桜の保全に取り組む。
- ・年次計画に基づき、薬剤の樹幹注入による松くい虫防除を実施する。

[新]○地域独自の予算事業 225

- ・五智公園の整備、有効活用事業（直江津区）

五智公園の環境保全を継続して行い、価値や魅力を一層高めていくことを目的に、動植物の保護・育成、動植物紹介パネルの展示、リーフレットなどの作成、湿地・林床・遊歩道の整備等を行う。

実施主体：五智公園を育てる会

- ※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和 4 年度 1 月、 3 月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和 3 年度 3 月補 正 予 算 額	当初予算額	合計	
0	257,904	257,904	44,224	211,792	256,016	1,888

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

歳出科目（P284～P287）	8款5項4目	市街地整備費
-----------------	--------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
市街地整備事業	17,311	13,646	3,665

主な財源		主な経費	
国庫支出金	2,359	一般財源	2,654
県支出金	2,098	報償費	230
繰入金	10,200	旅費	89
		負担金補助及び交付金	16,992

立地適正化計画に基づき、都市機能及び定住基盤の充実とまちの魅力向上に向けた取組を推進するもの

[充]○まちなか居住推進事業 16,850

【目的】

人口減少社会の中にあっても持続可能な都市を目指し、定住人口の増加に向けた取組により、まちなか居住を推進する。

【5年度目標】

- ・空き家所有者の登録数を増やし「空き家マッチング制度」の運用を充実させるため積極的な制度周知に努める。
- ・モデル地区において、「まちなか居住推進地区」の認定を推進するため、まちづくりに関する地域の機運を醸成する。

地区 (モデル地区数)	モデル地区(町内会名)
高田地区 (5)	西城町四丁目、大町五丁目、本町六丁目、本町七丁目、仲町六丁目
直江津地区 (3)	あけぼの〔中央一丁目〕、天王町〔中央三丁目〕、福永町〔中央四丁目〕

【実施内容】

- ・モデル地区の町内会と協働により、空き家の把握調査や所有者の意向確認等を行い、「空き家マッチング制度」の登録者を募る。
- ・モデル地区において、地域住民とのワークショップを通じて取りまとめたモデル事業の実施に要する経費の一部を補助するとともに、まちなか居住の取組を持続的に推進するため、町内会からの「まちなか居住推進地区」の認定に向けた相談や協議等は、親身になって対応し必要に応じて助言を行う。
- ・モデル地区以外の町内会においても、まちづくりに関心を持てるように、モデル地区の取組事例をまとめた報告会の開催や、地域住民へニュースレターを配布する。

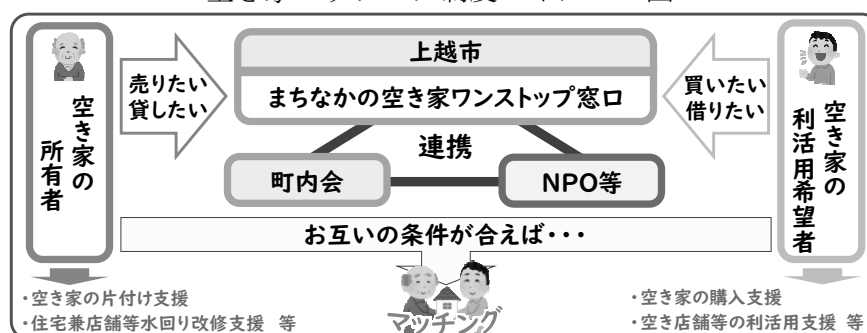
・まちなか居住推進事業補助金（令和5年度予算：16,552千円）

区分	モデル事業 (支援策)	補助率 基本限度額	主な補助対象要件
地区共通	空き家の片付け支援	1/2 200千円	・補助対象区域に空き家を所有（予定を含む）していること
	空き家の購入支援	1/2 1,000千円	・満40歳未満の人がいる世帯又は子育て世帯
	空き店舗等の利活用支援	1/2 1,000千円	・補助対象区域内における移転でないこと ・周囲との景観の調和に配慮すること
高田地区	お試し居住家賃支援	1/2 20千円/月	・他の公的制度の家賃助成を受けていない人
	空き家の賃貸用リフォーム支援	1/2 1,000千円	・耐震補強、防火耐火、その他住宅の防災上必要な工事を含むこと
	町家のリフォーム支援	1/2 1,000千円	・耐震補強、防火耐火、その他住宅の防災上必要な工事を含むこと
	町家の建替え支援	1/2 1,000千円	・町家を解体し、同一敷地内で建替えるもの
	雁木通りの街なみ形成支援	5/6 300千円/m	・上越市雁木整備事業補助金交付要綱に基づく指定地域で、かつ、法令に基づく地区指定等がされている区域であること
直江津地区	隣地統合支援	1/2 1,000千円	・敷地の利便性向上のため、隣地を統合し当該敷地内に存する空き家を解体するもの
	住宅のリフォーム支援	1/2 1,300千円	・子育て世帯 ・耐震補強、防火耐火、その他住宅の防災上必要な工事を含むこと
	住宅兼店舗等水回り改修支援	1/2 1,000千円	・住宅部分と店舗部分を分離し、店舗部分を貸し出すため、水回りを改修するもの

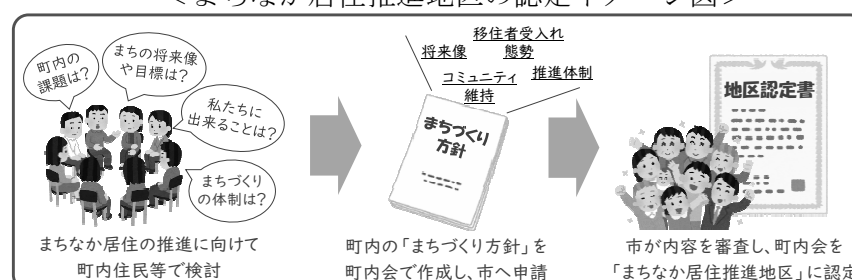
※補助対象区域は、立地適正化計画の誘導重点区域

※まちなか居住推進地区の認定により、各補助金の活用が可能（モデル地区を除く）

＜空き家マッチング制度のイメージ図＞



＜まちなか居住推進地区の認定イメージ図＞



○まちなか高度利用整備事業 21

【目的】

まちの活性化や定住を促進するため、民間事業者への支援により誘導重点区域の高度利用化を図る。

【5年度目標】

- ・民間事業者に対し、事業制度の周知を図る。
- ・事業申請があった場合には、第三者委員会による審査を実施し、令和6年度以降の事業着手につなげる。

【実施内容】

- ・市ホームページとリーフレットを活用し、事業制度を周知する。
- ・事業申請があった場合には、第三者委員会による事業審査を実施する。

[新]○地域独自の予算事業 440

- ・雁木の景観保全と住民交流推進事業（高田区）

雁木の町並み、文化を活用したまちづくりの推進、雁木の保全・再生や景観づくり等を図るため、地域住民、高校生とともに手作りの木製行燈を作成し、青田川灯りの夕べと連動して雁木の景観灯りを実施するとともに、市内の雁木団体との交流会等を行う。

実施主体：南本町三丁目まちづくり協議会

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P 286～P 287)	8 款 6 項 1 目	排水路対策費
--------------------	-------------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水路維持管理費	30,669	49,659	△18,990

主な財源		主な経費	
一般財源	30,669	需用費	10,450
		委託料	11,904
		工事請負費	5,148
		補償、補填及び賠償金	2,684

【目的】

市が管理する法定外公共物（排水路）等の排水機能を維持し、生活環境の保全及び内水被害の軽減を図り、市民生活の安全・安心を確保する。

【5 年度目標】

- ・排水路の修繕、清掃及び草刈りを実施し、排水機能を確実に確保する。
- ・排水路工事については、早期に発注し、年内に完了する。

【実施内容】

- ・排水路修繕 8,025
- ・施設管理委託 5,700
- ・排水路清掃業務委託 6,204
- ・排水路工事 5,148
- ・物件移転補償料 2,684

排水路工事

地区	施工地	実施内容	位置図 ページ
合併前 上越市	新町	雨水管渠改修 □500mm L=8m	67

排水路工事 位置図



提出課	建築住宅課
-----	-------

歳出科目 (P 286～P 287)	8 款 7 項 1 目	住宅管理費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公営住宅管理運営費	155,426	133,174	22,252

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	122,458	報酬	5,728
県支出金	31,785	需用費	76,759
諸収入	1,183	役員費	4,959
		委託料	42,703
		使用料及び賃借料	5,119
		工事請負費	15,950

【目的】

公営住宅の施設・設備が常に良好な状態となるよう適正な維持管理を行い、入居者が安全・安心に暮らすことができる居住環境を提供する。

【5年度目標】

- ・施設及び設備の修繕等について、引き続き迅速な対応に努める。
- ・市営子安住宅の下水道接続工事については、早期に発注し、年内に完了する。

【実施内容】

- ・施設の修繕に要する経費 88,807

実施項目	実施内容等	予算額
住宅の建具、給排水設備、電気設備等の修繕・改修	一般修繕 入居前修繕 103 戸 県営南新町住宅D号棟住戸改善に伴う 仮入居先退去修繕 6 戸 計画的修繕（箇所付け修繕） 給湯器修繕（県営） 5 台 黒井特定公共賃貸住宅屋根一部葺替修繕 など	64,638
畳入替え	市営三和（神明町）住宅（三和区） 8 戸 市営旭住宅（名立区） 12 戸 市営旭第2住宅（名立区） 6 戸	3,432
住宅用火災報知器	市営頭聖寺住宅（浦川原区）ほか 506 個	4,787
下水道接続工事	市営子安住宅下水道接続工事	15,950

・安全・安心を確保するための維持管理経費 26,572

実施項目	実施内容等	予算額
消防設備点検等業務委託	県営今泉住宅1号棟ほか68棟	13,804
エレベーター保守点検業務委託	市営子安住宅1号棟ほか10棟	6,897
自動ドア保守点検、L S Aシステム点検業務委託	自動ドア …市営子安住宅1号棟ほか2棟 L S Aシステム※ …市営子安住宅1・2号棟 …県営安江住宅D・E号棟	557
遊具点検、貯水槽・浄化槽管理等業務委託	遊具…県営今泉住宅ほか6か所 貯水槽…市営南新町住宅1号棟ほか32棟 浄化槽…市営大島住宅ほか19戸（空室分）	4,116
市営住宅定期点検業務委託	市営南新町住宅E号棟ほか15棟	1,198

※L S Aシステム … 単身高齢者等の入居者を対象とした生活援助員（ライフサポートアドバイザー：略称L S A）による支援と、緊急時に作動する通報機器を含めた支援システム

・その他維持管理に要する経費 40,047

実施項目	実施内容等	予算額
会計年度任用職員の報酬、手当、共済費等	公営住宅維持管理員2人 公営住宅窓口業務等職員2人	8,450
修繕料	維持管理等業務用車両修繕	81
委託料	公営住宅システムサポート業務委託 公営住宅等休日夜間等緊急対応業務委託 住宅管理人委託45人など	16,130
消耗品	粉末式消火器（入替）15本など	829
保険料、使用料及び賃借料等	公営住宅火災共済掛金、公営住宅施設賠償責任保険料、土地借上料など	14,557

（参考）公営住宅の入居状況（1月末現在）

（単位：戸）

住宅区分	棟数（棟）	管理戸数	入居戸数	空戸数	入居率（%）
市営住宅	114	688	523	165	76.0
改良住宅	5	270	256	14	94.8
県営住宅	32	626	484	142	77.3
特定公共賃貸住宅	34	154	125	29	81.2
市営賃貸住宅	4	40	26	14	65.0
合計	189	1,778	1,414	364	79.5

(参考) 公営住宅使用料収納状況比較 (12月末時点)

(単位:円)

住宅区分			調定額	収納額	未納額	収納率 (%)
市営住宅 (改良住宅 を含む。)	R4	現年度	95,585,400	91,419,400	4,166,000	95.6%
		過年度	21,757,210	1,774,992	19,982,218	8.2%
		計	117,342,610	93,194,392	24,148,218	79.4%
	R3	現年度	96,520,200	92,194,500	4,325,700	95.5%
		過年度	20,774,538	2,394,098	18,380,440	11.5%
		計	117,294,738	94,588,598	22,706,140	80.6%
特定公共 賃貸住宅	R4	現年度	50,350,200	49,256,400	1,093,800	97.8%
		過年度	856,800	343,800	513,000	40.1%
		計	51,207,000	49,600,200	1,606,800	96.9%
	R3	現年度	46,692,400	45,444,400	1,248,000	97.3%
		過年度	394,500	337,500	57,000	85.6%
		計	47,086,900	45,781,900	1,305,000	97.2%
市営賃貸 住宅	R4	現年度	6,944,500	6,782,600	161,900	97.7%
		過年度	0	0	0	—
		計	6,944,500	6,782,600	161,900	97.7%
	R3	現年度	7,190,500	7,190,500	0	100.0%
		過年度	0	0	0	—
		計	7,190,500	7,190,500	0	100.0%
合 計	R4	現年度	152,880,100	147,458,400	5,421,700	96.5%
		過年度	22,614,010	2,118,792	20,495,218	9.4%
		合 計	175,494,110	149,577,192	25,916,918	85.2%
	R3	現年度	150,403,100	144,829,400	5,573,700	96.3%
		過年度	21,169,038	2,731,598	18,437,440	12.9%
		合 計	171,572,138	147,560,998	24,011,140	86.0%

歳出科目（P288～P289）	8款7項1目	住宅管理費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
空き家等管理促進事業	16,390	13,128	3,262

主な財源		主な経費	
国庫支出金	2,350	報酬	1,512
県支出金	1,625	共済費	314
一般財源	12,415	需用費	204
		役務費	803
		負担金補助及び交付金	12,700

防災、防犯、衛生、景観等の市民の生活環境を保全し、魅力あるまちづくりの推進に寄与するため、空き家等の適切な維持管理及び利活用の促進を図るもの

○空き家等管理促進事業 16,258

【目的】

空き家の所有者等が行う「適正管理」や「利活用」を支援するとともに、「空き家化予防」に向けた取組等を実施し、市民の安全・安心な生活を確保する。

【5年度目標】

- ・「第2期空き家等対策計画」に基づく除却・利活用等の支援制度を周知するほか、特定空き家等の所有者等に対する取組を通じ、特定空き家等の削減に努める。
- ・空き家情報バンク制度の運用や空き家対策セミナーの開催などを通じて利活用と空き家化予防の取組を進め、空き家の解消と発生の抑制に努める。

【実施内容】

- ・上越市空き家等対策協議会（年3回）を開催し、「特定空き家等」の認定等を行うとともに、所有者に対し必要な措置を講じるよう助言・指導等を行う。
- ・「特定空き家等」の所有者等と面談を行い、個々の状況を把握して、特定空き家等が適正な状態となるよう協議する。
- ・周囲に危険を及ぼす可能性のある所有者不明の空き家に対し、所有者情報の把握を進めるとともに、緊急時には必要最小限の安全対策を行う。
- ・所有者等への空き家の利活用や適正管理、空き家化予防に向けた周知を進める。
- ・空き家等の解消や有効活用を促進するため、空き家化予防の取組や空き家情報バンクを運用するほか、各種補助金を交付する。

区分	補助金額等	件数	補助対象要件
特定空き家等除却費補助金	補助率 1/2 上限 500 千円	6	低所得者世帯による特定空き家等の除却
空き家等除却費補助金	補助率 1/2 上限 500 千円	1	跡地が地域活性化に供される空き家等の除却
空き家定住促進利活用補助金	補助率 1/3 上限 500 千円	5	移住に伴い購入した空き家のリフォーム（県外からの移住、子育て世帯等へは補助額を加算※）

※新たに創設された県補助金を活用して加算額を拡充

区 分	補助金額等	件 数	補助対象要件
空き家活用のための家財道具等処分費補助金	補助率 1/2 上限 100 千円	1	「空き家情報バンクに登録する空き家」の家財道具等の処分
定住促進生家等利活用補助金	補助率 1/3 上限 500 千円	4	移住に伴う生家等のリフォーム (県外からの移住、子育て世帯等へは補助額を加算※)

※新たに創設された県補助金を活用して加算額を拡充

(参考) 空き家情報バンク運用状況等

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度 (1 月末現在)
無料相談会開催回数	11	14	17
無料相談会相談件数	23	32	66
空き家情報バンク登録件数	18	22	47
成約件数	13	12	16

[新]○地域独自の予算事業 132

- ・ 放置空き家・危険空き家の発生予防事業 (中郷区)

放置空き家や危険空き家の増加を予防するため、中郷区総合事務所 2 階の「さとまる学校」内に、1 級空き家管理士及び空き家相談士が空き家の利活用、管理、売却などに関する相談に無料で応じる窓口を設置する。

実施主体：市 (提案団体：一般社団法人中郷区さとまる学校)

歳出科目（P288～P289）	8款7項1目	住宅管理費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
町家シェアハウス管理運営費	1,105	1,148	△43

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	201	需用費	743
諸収入	904	役員費	4
		委託料	106
		使用料及び賃借料	252

【目的】

入居者と地域住民との交流を通じた地域の活性化と町家の市場流通の促進を図る。

【5年度目標】

- ・シェアハウス大町の適切な維持管理に努める。
- ・地域の活性化に向け入居者と地域住民との交流を支援する。
- ・町家特有の課題や改修方法等を情報提供し、町家で暮らす人の居住の継続を支えるとともに、町家の市場流通の促進につなげる。

【実施内容】

- ・定期的に施設の点検を行い、入居者へ快適な居住環境を提供する。
- ・コロナ禍においても入居が満室となるよう、学生等への周知に努める。
- ・共同生活の不安の解消に努めるため、定期的に入居者と面談を行うとともに、町内会との共同行事の実施に向け支援する。
- ・町家での居住継続を支えるため町家特有の課題や改修方法等をまとめた「町家改修ガイドブック」（令和2年度作成）について、時機を捉えて各種セミナー等で周知する。

歳出科目（P288～P289）	8款7項2目	住宅整備費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公営住宅整備事業	235,304	301,583	△66,279

主な財源		主な経費	
国庫支出金	117,116	委託料	11,850
市債	111,400	工事請負費	223,454
一般財源	6,788		

【目的】

公営住宅等長寿命化計画に基づき、施設・設備の改修等を行い、入居者の居住環境の維持・向上を図る。

【5年度目標】

- ・工事については、早期に発注し、12月末までに完了する。
- ・今後の公営住宅の必要戸数や改善、更新を計画的に実施するため次期上越市公営住宅等長寿命化計画（計画期間：令和6年度から令和15年度まで）を年内に策定する。

【実施内容】

- ・委託料

委託名	委託概要
アスベスト検体検査	次年度に外壁改修を計画している市営押切住宅1号棟ほか4住宅の各4か所から検体を採取し、アスベストの含有状況を測定
長寿命化計画公営住宅調査等	次期上越市公営住宅等長寿命化計画策定のための市営住宅調査・点検・計画策定支援等業務

- ・工事請負費

工事名	工事概要	施設概要
市営中通住宅2号棟 屋上防水・外壁改修工事	屋上防水改修、外壁改修	平成3年度建設 中層耐火構造鉄筋コンクリート造 4階建、1棟16戸
市営中通住宅3号棟 給水管改修工事	給水管改修	平成8年度建設 中層耐火構造鉄筋コンクリート造 4階建、1棟16戸
市営安江住宅3号棟 屋上防水・外壁改修工事	屋上防水改修、外壁改修	平成5年度建設 中層耐火構造鉄筋コンクリート造
市営安江住宅3号棟 給水管改修工事	給水管改修	4階建、1棟24戸
南川特定公共賃貸住宅 屋上防水・外壁改修工事	屋上防水改修、外壁改修	平成15年度建設 中層耐火構造鉄筋コンクリート造 4階建、1棟32戸

歳出科目（P288～P289）	8款7項2目	住宅整備費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
住宅リフォーム促進事業	122,604	122,339	265

主な財源		主な経費	
一般財源	122,604	報酬	1,377
		職員手当等	293
		共済費	314
		役員費	549
		負担金補助及び交付金	120,000

【目的】

住宅リフォーム工事を支援し、コロナ禍により落ち込んだ市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図る。

【5年度目標】

広報上越や市ホームページへの掲載等により制度の活用に向けた周知を図るほか、適切な補助事業の執行に努める。

【実施内容】

- ・住宅リフォーム促進事業

受付期間等	受付期間：【前期】令和5年4月中旬～5月中旬（予定） 【後期】令和5年9月中旬～10月中旬（予定） ※申請額の総額が補助額を超過した場合は抽選とする。
事業費	1億2千万円（前期9,000万円、後期3,000万円）
補助率	対象工事費の20%（消費税込み10万円以上の工事が対象）
補助額	2万円～15万円（限度額）
補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市に居住している人 （空き家をリフォームして転居する場合も対象） ・市税の滞納がない人 ・補助対象住宅に住宅用火災警報器を設置している人ほか
補助対象住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者が所有し、かつ居住している市内の住宅 ・定住を目的に取得した個人所有の市内にある空き住宅 ※過去に本事業において補助金の交付を受けた住宅等も補助対象。 （ただし、令和3～4年度に本事業の補助金の交付を受けた住宅等は補助対象外）
補助対象工事	住宅の増築、一部改築、模様替え等のリフォーム工事

施工業者	市内に本社を有する法人又は住所を有する個人事業者 (ただし、市外に本社を有する法人又は住所を有する個人事業者が建築した住宅をリフォームする場合は、当該事業者も可能とする。)
受付場所	建築住宅課及び各区総合事務所
周知方法	・ 広報上越や市ホームページへの掲載、コミュニティFM放送の活用 ・ 新潟県建築組合連合会上越支部及び北支部や各商工会等へのパンフレットの配置

・ 主な補助対象工事一覧 (例)

リフォーム内容		特記事項
外装工事	屋根の葺替・塗装、外壁の張替・塗装	
	サッシ・シャッターの取付・交換	
	ベランダ・風除室・ウッドデッキの設置・改修	
内装工事	床板・内壁・天井の改修、襖の張替、畳の入替・表替	
	玄関・廊下の拡幅、手すりの取付	※
	浴室・便所の改良、床の段差解消・滑り止め工事	※
設備工事	照明設備・システムキッチン・給湯器の設置・交換	
	下水道等接続工事	※
	エネファーム・エコジョーズの設置・交換	※
その他	住宅用附属家（物置・車庫）の改修	
	増築・一部改築（住宅・住宅用附属家）	
	塀・門の造り替え、道路から玄関までのスロープや手すりの設置、舗装の新設・改修	
※市が実施する他の補助制度を利用する場合、その補助対象工事を除く工事について対象とする。		

提出課	道路課
-----	-----

歳出科目 (P340～P341)	11款2項1目	道路橋梁災害復旧費
------------------	---------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
道路橋梁災害復旧費	130,937	1	130,936

主な財源		主な経費	
国庫支出金	76,005	工事請負費	130,175
市債	34,000	公有財産購入費	762
一般財源	20,932		

【目的】

地すべりや豪雨等により被災した市道の復旧工事を早期に行い、生活道路の機能回復を図る。

【5年度目標】

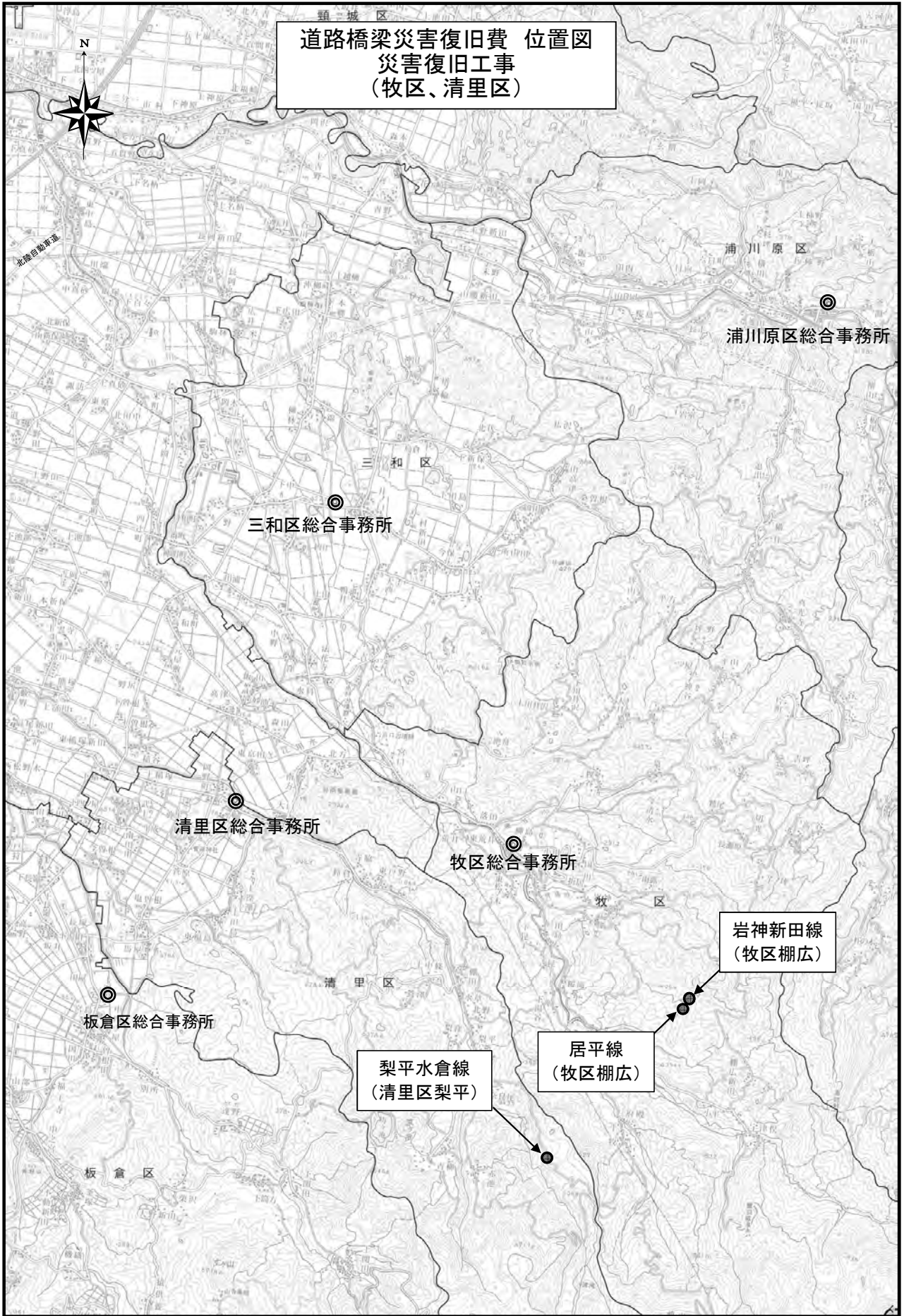
用地取得を早期に完了させるとともに、復旧工事を降雪前の11月末までに完了する。

【実施内容】

令和3年3月から4月にかけて発生した地すべりに伴い被災した市道について、国の災害査定により公共土木施設災害復旧事業が確定したことから、復旧工事を実施するもの

災害復旧工事等（牧区ほか1区3か所）

地区	路線名	施工地	主な実施内容	位置図ページ
牧区	岩神新田線	棚広	道路築造 L=161.0m 用地取得 A=4,912 m ²	78
	居平線	棚広	コンクリート舗装工 L=152.5m A=381 m ² 用地取得 A=2,706 m ²	
清里区	梨平水倉線	梨平	軽量盛土工 L=95.5m V=424 m ³	



道路橋梁災害復旧費 被災状況
岩神新田線、居平線（牧区棚広）



道路橋梁災害復旧費 被災状況
梨平水倉線（清里区梨平）



所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第 1 1 号
提 出 課	生活排水対策課・下水道建設課

令和 5 年度上越市下水道事業会計予算の概要

公営企業会計としての経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るとともに、上越市下水道事業経営戦略に基づき持続可能な事業経営の推進を図る。

1 主な取組内容

- (1) 上越市公共下水道整備計画に基づく汚水管渠の整備を行うとともに、浸水被害の早期解消と軽減に向け、上越市雨水管理総合計画に基づき雨水管渠の整備の進捗を図るほか、鵜の浜排水区雨水排水路の災害復旧の早期完成に努める。
- (2) 上越市公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画等に基づく汚水処理施設全体の長寿命化を進めるとともに、公共下水道における管路施設の耐震化を目的とした総合的な地震対策の検討に着手する。
- (3) 安定的な下水道事業経営の実現を図るため、令和 5 年 4 月から下水道使用料を改定するとともに、接続率の更なる向上に取り組む。
- (4) 公共下水道整備区域の見直しにより、汚水処理整備手法を転換した区域においては、一般会計で措置する合併処理浄化槽設置費補助金の限度額を引き上げ、合併処理浄化槽の設置を促進する。

2 令和 5 年度予算の状況

収益的収支		資本的収支		(税 込)																															
収入：9,366,120千円		収入：9,647,210千円																																	
<table border="1"> <tr> <td>営業収益</td> <td>4,032,319千円</td> </tr> <tr> <td>・下水道使用料</td> <td>・他会計負担金</td> </tr> <tr> <td>・国庫補助金</td> <td>・その他営業収益</td> </tr> </table>	営業収益	4,032,319千円	・下水道使用料	・他会計負担金	・国庫補助金	・その他営業収益	<table border="1"> <tr> <td>営業費用</td> <td>8,050,131千円</td> </tr> <tr> <td>・管渠費</td> <td>・処理場費</td> <td>・浄化槽費</td> </tr> <tr> <td>・普及指導費</td> <td>・業務費</td> <td>・総保費</td> </tr> <tr> <td colspan="3">・減価償却費 (6,128,593千円)</td> </tr> </table>	営業費用	8,050,131千円	・管渠費	・処理場費	・浄化槽費	・普及指導費	・業務費	・総保費	・減価償却費 (6,128,593千円)			<table border="1"> <tr> <td>企業債</td> <td>4,865,410千円</td> </tr> <tr> <td>・建設改良債</td> <td>・資本費平準化債</td> </tr> <tr> <td>・借換債</td> <td>・特別措置債</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・災害復旧債</td> </tr> </table>	企業債	4,865,410千円	・建設改良債	・資本費平準化債	・借換債	・特別措置債	・災害復旧債		<table border="1"> <tr> <td>建設改良費</td> <td>3,581,250千円</td> </tr> <tr> <td>・管渠建設改良費</td> <td>・処理場建設改良費</td> </tr> <tr> <td>・建設総保費</td> <td>・災害復旧費</td> </tr> </table>	建設改良費	3,581,250千円	・管渠建設改良費	・処理場建設改良費	・建設総保費	・災害復旧費	
営業収益	4,032,319千円																																		
・下水道使用料	・他会計負担金																																		
・国庫補助金	・その他営業収益																																		
営業費用	8,050,131千円																																		
・管渠費	・処理場費	・浄化槽費																																	
・普及指導費	・業務費	・総保費																																	
・減価償却費 (6,128,593千円)																																			
企業債	4,865,410千円																																		
・建設改良債	・資本費平準化債																																		
・借換債	・特別措置債																																		
・災害復旧債																																			
建設改良費	3,581,250千円																																		
・管渠建設改良費	・処理場建設改良費																																		
・建設総保費	・災害復旧費																																		
<table border="1"> <tr> <td>営業外収益</td> <td>5,333,784千円</td> </tr> <tr> <td>・受取利息及び配当金</td> <td>・他会計補助金</td> </tr> </table>	営業外収益	5,333,784千円	・受取利息及び配当金	・他会計補助金	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">※長期前受金戻入分を控除</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・資産減耗費</td> </tr> </table>	※長期前受金戻入分を控除		・資産減耗費		<table border="1"> <tr> <td>固定資産購入費</td> <td>3,358千円</td> </tr> </table>	固定資産購入費	3,358千円	<table border="1"> <tr> <td>企業債償還金</td> <td>8,378,938千円</td> </tr> </table>	企業債償還金	8,378,938千円																				
営業外収益	5,333,784千円																																		
・受取利息及び配当金	・他会計補助金																																		
※長期前受金戻入分を控除																																			
・資産減耗費																																			
固定資産購入費	3,358千円																																		
企業債償還金	8,378,938千円																																		
<table border="1"> <tr> <td>長期前受金戻入</td> <td>(4,569,948千円)</td> </tr> </table>	長期前受金戻入	(4,569,948千円)	<table border="1"> <tr> <td>営業外費用</td> <td>1,051,594千円</td> </tr> <tr> <td>・支払利息及び企業債取扱諸費</td> <td>・消費税及び地方消費税</td> <td>・雑支出</td> </tr> </table>	営業外費用	1,051,594千円	・支払利息及び企業債取扱諸費	・消費税及び地方消費税	・雑支出	<table border="1"> <tr> <td>他会計補助金</td> <td>3,180,055千円</td> </tr> </table>	他会計補助金	3,180,055千円																								
長期前受金戻入	(4,569,948千円)																																		
営業外費用	1,051,594千円																																		
・支払利息及び企業債取扱諸費	・消費税及び地方消費税	・雑支出																																	
他会計補助金	3,180,055千円																																		
<table border="1"> <tr> <td>雑収益</td> <td></td> </tr> </table>	雑収益		<table border="1"> <tr> <td>予備費</td> <td>5,000千円</td> </tr> </table>	予備費	5,000千円	<table border="1"> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>1,442,376千円</td> </tr> </table>	国庫補助金	1,442,376千円																											
雑収益																																			
予備費	5,000千円																																		
国庫補助金	1,442,376千円																																		
<table border="1"> <tr> <td>特別利益</td> <td>17千円</td> </tr> </table>	特別利益	17千円	<table border="1"> <tr> <td>収支差引</td> <td>259,395千円</td> </tr> <tr> <td>【純利益(税抜)】</td> <td>149,399千円</td> </tr> </table>	収支差引	259,395千円	【純利益(税抜)】	149,399千円	<table border="1"> <tr> <td>負担金等</td> <td>159,369千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・受益者負担金、分担金</td> <td>・工事負担金</td> </tr> </table>	負担金等	159,369千円	・受益者負担金、分担金		・工事負担金																						
特別利益	17千円																																		
収支差引	259,395千円																																		
【純利益(税抜)】	149,399千円																																		
負担金等	159,369千円																																		
・受益者負担金、分担金		・工事負担金																																	
<table border="1"> <tr> <td>留保資金等補填財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>①損益勘定留保資金</td> <td>2,113,773千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※減価償却費から長期前受金戻入を除いた額と収益的支出の財源に充てる企業債収入の額</td> </tr> <tr> <td>②消費税及び消費税資本的収支調整額</td> <td>105,992千円</td> </tr> <tr> <td>③利益剰余金処分額</td> <td>149,399千円</td> </tr> </table>	留保資金等補填財源		①損益勘定留保資金	2,113,773千円	※減価償却費から長期前受金戻入を除いた額と収益的支出の財源に充てる企業債収入の額		②消費税及び消費税資本的収支調整額	105,992千円	③利益剰余金処分額	149,399千円		<table border="1"> <tr> <td>収支不足</td> <td>▲ 2,369,164千円</td> </tr> <tr> <td>補 填</td> <td></td> </tr> </table>	収支不足	▲ 2,369,164千円	補 填		<table border="1"> <tr> <td>その他資本的支出</td> <td>52,828千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・基金返還支出</td> </tr> </table>	その他資本的支出	52,828千円	・基金返還支出															
留保資金等補填財源																																			
①損益勘定留保資金	2,113,773千円																																		
※減価償却費から長期前受金戻入を除いた額と収益的支出の財源に充てる企業債収入の額																																			
②消費税及び消費税資本的収支調整額	105,992千円																																		
③利益剰余金処分額	149,399千円																																		
収支不足	▲ 2,369,164千円																																		
補 填																																			
その他資本的支出	52,828千円																																		
・基金返還支出																																			

3 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

収入

(単位：千円)

予算科目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	増減額
下水道事業収益 ①	10,062,848	9,366,120	△696,728
営業収益	3,757,848	4,032,319	274,471
下水道使用料	3,539,001	3,806,170	267,169
他会計負担金	193,721	201,579	7,858
国庫補助金	19,306	19,437	131
その他営業収益	5,820	5,133	△687
営業外収益	6,171,287	5,333,784	△837,503
受取利息及び配当金	6	0	△6
他会計補助金	945,453	759,527	△185,926
県補助金	552	0	△552
長期前受金戻入	5,221,282	4,569,948	△651,334
雑収益	3,994	4,309	315
特別利益	133,713	17	△133,696
固定資産売却益	0	17	17
その他特別利益	133,713	0	△133,713

支出

(単位：千円)

予算科目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	増減額
下水道事業費用 ②	9,182,425	9,106,725	△75,700
営業費用	8,014,144	8,050,131	35,987
管渠費	347,431	348,992	1,561
処理場費	1,213,920	1,296,552	82,632
浄化槽費	7,298	7,217	△81
普及指導費	19,715	15,274	△4,441
業務費	122,560	127,507	4,947
総係費	129,909	110,691	△19,218
減価償却費	6,158,006	6,128,593	△29,413
資産減耗費	15,305	15,305	0
営業外費用	1,163,275	1,051,594	△111,681
支払利息及び企業債取扱諸費	1,067,720	971,494	△96,226
消費税及び地方消費税	95,455	80,000	△15,455
雑支出	100	100	0
特別損失	6	0	△6
固定資産売却損	6	0	△6
予備費	5,000	5,000	0
予備費	5,000	5,000	0

(単位：千円)

収支差引額 (①－②)	880,423	259,395	△621,028
(純利益 (税抜))	(803,909)	(149,399)	(△654,510)

(2) 資本的収支の状況

収入

(単位：千円)

予算科目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	増減額
下水道事業資本的収入 ①	8,150,257	9,647,210	1,496,953
企業債	4,502,609	4,865,410	362,801
建設改良債	1,652,900	1,785,300	132,400
資本費平準化債	1,955,300	1,975,000	19,700
借換債	731,809	901,610	169,801
特別措置分	162,600	154,900	△7,700
災害復旧債	0	48,600	48,600
他会計補助金	3,160,621	3,180,055	19,434
他会計補助金	3,160,621	3,180,055	19,434
国庫補助金	337,952	1,442,376	1,104,424
国庫補助金	337,952	1,344,845	1,006,893
災害復旧費	0	97,531	97,531
負担金等	149,075	159,369	10,294
受益者負担金	132,917	144,959	12,042
受益者分担金	7,388	10,406	3,018
工事負担金	8,770	4,004	△4,766

支出

(単位：千円)

予算科目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	増減額
下水道事業資本的支出 ②	10,395,249	12,016,374	1,621,125
建設改良費	2,273,200	3,581,250	1,308,050
管渠建設改良費	1,738,883	2,016,266	277,383
処理場建設改良費	283,110	1,242,321	959,211
建設総係費	251,207	173,238	△77,969
災害復旧費	0	149,425	149,425
固定資産購入費	3,819	3,358	△461
有形固定資産購入費	3,819	3,358	△461
企業債償還金	8,118,230	8,378,938	260,708
企業債償還金	8,118,230	8,378,938	260,708
その他資本的支出	0	52,828	52,828
その他資本的支出	0	52,828	52,828

(単位：千円)

収支不足額 (①－②)	△2,244,992	△2,369,164	△124,172
収支不足額を補填する財源の内訳			
・当年度分損益勘定留保資金	936,724	2,113,773	1,177,049
・当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	67,744	105,992	38,248
・当年度利益剰余金処分別	1,240,524	149,399	△1,091,125

4 公共下水道事業の概要

		上越	柿崎	大潟	頸城	※1 浦川原	中郷	板倉	名立	計
事業期間	年度	S54年度～	H6年度～	H14年度～	H12年度～	H9年度～ H27年度	H8年度～ H21年度	H6年度～ H21年度	H3年度～ H12年度	
全体計画区域	R5年度末見込み面積 (ha) A	3,975.7	318.3	316.6	234.0	172.5	152.0	260.2	57.0	5,486.3
	R5年度末見込み人口 (人) B	111,604	8,243	8,281	5,386	3,645	2,753	5,463	1,362	146,737
事業計画区域	R5年度末見込み面積 (ha)	3,349.1	278.4	246.0	196.0	172.5	152.0	260.2	57.0	4,711.2
整備区域	R4年度末見込み整備済面 (ha)	2,670.5	278.4	202.0	196.0	168.0	152.0	258.4	57.0	3,982.3
	R5年度末見込み整備済面 (ha) C	2,682.6	278.4	202.0	196.0	168.0	152.0	258.4	57.0	3,994.4
	R4年度末見込み供用済面 (ha)	2,670.5	278.4	202.0	196.0	168.0	152.0	258.4	57.0	3,982.3
	R5年度末見込み供用済面 (ha)	2,682.6	278.4	202.0	196.0	168.0	152.0	258.4	57.0	3,994.4
	R4年度末見込み供用人口 (人) D	91,606	6,926	6,097	4,690	3,662	2,772	5,499	1,371	122,623
	R5年度末見込み供用人口 (人) E	93,854	6,631	5,870	4,583	3,645	2,753	5,463	1,362	124,161
行政人口 (人)	R4年度末見込み F	126,529	8,786	9,096	9,166	4,317	3,344	6,174	2,311	※2 184,659
	R5年度末見込み G	125,684	8,728	9,036	9,105	4,297	3,321	6,133	2,295	※2 183,426
人口普及率 (%)	R4年度末見込み H (D/F)	72.4	78.8	67.0	51.2	84.8	82.9	89.1	59.3	66.4
	R5年度末見込み I (E/G)	74.7	76.0	65.0	50.3	84.8	82.9	89.1	59.3	67.7
進捗率 (%)	R5年度末見込み面積ベース J (C/A)	67.5	87.5	63.8	83.8	97.4	100.0	99.3	100.0	72.8
	R5年度末見込み人口ベース K (E/B)	84.1	80.4	70.9	85.1	100.0	100.0	100.0	100.0	84.6
接続人口 (人)	R4年度末見込み L	89,898	5,918	4,268	3,872	3,354	2,707	5,427	1,367	116,811
接続率 (%)	R4年度末見込み M (L/D)	98.1	85.4	70.0	82.6	91.6	97.7	98.7	99.7	95.3

※1 汚水連携事業（安塚区安塚地区）による増減分を反映

※2 全市の行政人口（推計値）

5 農業集落排水事業の概要

		合併前 上越市	※1 安塚区	牧区	大潟区	頸城区	吉川区
事業期間	年度	H5年度～ H19年度	H3年度～ H16年度	H15年度～ H19年度	S54年度～ H6年度	H4年度～ H13年度	S58年度～ H13年度
整備区域	面積 (ha)	972.1	44.5	72.0	47.0	335.0	377.1
	排水処理施設 (箇所)	12	1	1	5	4	8
	R4年度末 見込み人口 (人) A	10,920	82	814	724	3,650	3,075
行政人口 (人)	R4年度末 見込み B	126,529	732	1,610	9,096	9,166	3,639
人口普及率 (%)	R4年度末 見込み C (A/B)	8.6	11.2	50.6	8.0	39.8	84.5
接続人口 (人)	R4年度末 見込み D	10,277	80	557	694	3,570	2,968
接続率 (%)	R4年度末 見込み E (D/A)	94.1	97.6	68.4	95.9	97.8	96.5

		中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区	計
事業期間	年度	H9年度～ H14年度	H9年度～ H12年度	H元年度～ H12年度	H元年度～ H15年度	H7年度～ H14年度	
整備区域	面積 (ha)	63.0	9.0	189.6	360.3	251.0	2,720.6
	排水処理施設 (箇所)	1	1	4	7	2	46
	R4年度末 見込み人口 (人) A	556	78	2,407	5,183	829	28,318
行政人口 (人)	R4年度末 見込み B	3,344	6,174	2,464	5,213	2,311	※2 184,659
人口普及率 (%)	R4年度末 見込み C (A/B)	16.6	1.3	97.7	99.4	35.9	15.3
接続人口 (人)	R4年度末 見込み D	505	74	2,365	4,977	701	26,768
接続率 (%)	R4年度末 見込み E (D/A)	90.8	94.9	98.3	96.0	84.6	94.5

※1 污水連携事業（安塚区安塚地区）による増減分を反映

※2 全市の行政人口（推計値）

提出課	生活排水対策課
-----	---------

支出科目 (P571)	1款1項	下水道事業費用 営業費用
-------------	------	--------------

単位：千円

科目名	本年度	前年度	比較
管渠費	348,992	347,431	1,561

経費内訳					
給料	11,136	旅費	5	手数料	9
手当	7,375	備用品費	237	使用料及び賃借料	12,107
賞与引当金繰入額	1,532	燃料費	282	修繕費	63,911
報酬	47	光熱水費	56,485	材料費	1,834
法定福利費	3,824	通信運搬費	12,366	負担金	311
法定福利費引当金繰入額	302	委託料	176,615	保険料	614

汚水を適切に排除するため、管路施設の機能を維持し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るとともに、雨水幹線の排水機能を維持し、生活環境の保全及び内水被害の軽減に努め、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

汚水管路施設の適切な維持管理及び老朽化に伴う施設の計画的な更新により、公共用水域の水質保全を図るとともに、雨水幹線の排水機能を維持し、豪雨時における内水被害の軽減を図る。

【実施内容】

○公共下水道（汚水）及び特定環境保全公共下水道

- ・マンホールポンプ電気料金 28,747
- ・マンホールポンプ維持管理業務委託 44,006
- ・管渠調査業務委託 34,650
- ・下水道（汚水）台帳作成業務委託 17,324
- ・管渠等修繕 38,537

○公共下水道（雨水）

- ・排水ポンプ場等電気料金 727
- ・排水ポンプ場維持管理業務委託 942
- ・下水道（雨水）台帳作成業務委託 506
- ・管渠清掃業務委託 9,543
- ・雨水幹線、排水樋門等修繕 7,289

○農業集落排水

- ・マンホールポンプ等電気料金 26,968
- ・マンホールポンプ等維持管理業務委託 66,581
- ・管路台帳デジタル化業務委託 814
- ・管渠等修繕 18,085

支出科目（P571）	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
処理場費	1,296,552	1,213,920	82,632

経 費 内 訳					
給料	17,339	燃料費	952	修繕費	115,258
手当	9,793	光熱水費	309,768	材料費	143
賞与引当金繰入額	2,367	印刷製本費	88	負担金	356
法定福利費	5,583	通信運搬費	1,915	保険料	1,866
法定福利費引当金繰入額	467	委託料	790,622	公課費	8
旅費	192	手数料	1,035		
備用品費	36,116	使用料及び賃借料	2,684		

下水道センター、浄化センター及び農業集落排水処理施設において、汚水を適正に処理し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るもの

【目的】

家庭及び事業所から排出される汚水を適正に処理することにより、公共用水域の水質保全を図る。併せて処理工程で生じる下水汚泥を再資源化することにより、環境の保全及び資源の有効利用を図る。

【5年度目標】

- ・下水道法及び浄化槽法に基づく施設の適切な運転管理により、水質汚濁防止法等の放流水の水質基準を遵守した上で、自主基準を達成する。
- ・下水道センター及び浄化センターにおいて、汚泥の全量再資源化を図るとともに、汚泥発生量の抑制による処分費の削減を図る。

【実施内容】

○下水道センター及び各浄化センター

- ・薬剂等 36,050
- ・電気料金、ガス料金、水道料金 162,325
- ・下水道センター運転維持管理業務委託 116,270
- ・浄化センター運転維持管理業務委託（浦川原） 23,412
- ・[充]浄化センター包括的維持管理業務委託 173,604
（柿崎、大湊、名立、板倉、中郷）
- ・汚泥運搬、処理業務委託 124,905
- ・施設点検業務委託等 36,705
- ・設備修繕 89,595

○農業集落排水処理施設	
・電気料金、水道料金	147,443
・農業集落排水処理場維持管理業務委託	280,897
・汚泥減容化装置管理業務委託	27,588
・水質分析業務委託等	7,237
・設備修繕	25,663

支出科目 (P571～P572)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
------------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
浄化槽費	7,217	7,298	△81

経 費 内 訳			
備用品費	34	委託料	6,603
通信運搬費	2	手数料	16
		修繕費	562

【目的】

市が設置した合併処理浄化槽の維持管理を適切に行うことにより、西部中山間地区における生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【実施内容】

- ・合併処理浄化槽維持管理業務委託 6,603
- ・合併処理浄化槽修繕 562

維持管理業務委託

地 区	町 内	基 数
谷浜地区北部	西戸野花立、鍛冶免分	16
谷浜地区南部	西横山、小池、西山寺、下綱子、高住、中桑取、西鳥越	23
谷浜地区西部	丹原、鍋ヶ浦、吉浦、茶屋ヶ原、有間川	33
桑取	皆口、北谷、土口、増沢、大淵、西吉尾	18
下正善寺・中正善寺・中ノ俣	下正善寺、中正善寺、中ノ俣	16
上正善寺	上正善寺	12
合 計		118

※市が設置した合併処理浄化槽 124 基のうち、西山寺、大淵、下正善寺、上正善寺町内にある 6 基が休止中

支出科目 (P572)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
-------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
普及指導費	15,274	19,715	△4,441

経 費 内 訳					
手当	636	旅費	118	修繕費	60
賞与引当金繰入額	318	備用品費	159	補助金	3,142
報酬	4,581	燃料費	94	保険料	23
法定福利費	1,004	通信運搬費	96	貸付金	4,668
法定福利費引当金繰入額	52	使用料及び賃借料	323		

公共下水道及び農業集落排水における接続率の向上を図るため、排水設備工事費の助成などの接続支援や、生活排水処理推進員の戸別訪問による接続相談を実施するもの

【目的】

供用区域における排水設備の設置を促進することにより、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【5年度目標】

- ・公共下水道については、生活排水処理推進員による接続相談を行うことにより、接続率の向上を図る。
- ・農業集落排水については、未接続世帯に対して接続を促す啓発文書を送付するとともに、農業集落排水管理組合と連携し、未接続世帯の解消に取り組む。

【実施内容】

○公共下水道

- ・報酬等（生活排水処理推進員 3 人分） 7,032
接続率が低い地区や供用開始から 3 年以内の地区を重点的に戸別訪問し、接続相談を行う。
- ・排水設備工事費助成金（低所得世帯 12 件・生活保護世帯 1 件） 1,500
- ・共同排水設備設置等工事費助成金（1 件） 952
- ・排水設備設置資金融資預託金（26 件 うち新規 5 件） 3,974
- ・排水設備設置資金利子補給補助金（26 件 うち新規 5 件） 77

○農業集落排水

- ・排水設備工事費助成金（生活保護世帯 1 件） 600
- ・排水設備設置資金融資預託金（5 件 うち新規 1 件） 694
- ・排水設備設置資金利子補給補助金（5 件 うち新規 1 件） 13

支出科目 (P575)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
管渠建設改良費	2,016,266	1,738,883	277,383

経 費 内 訳					
委託料	105,232	工事請負費	1,645,377	補償金	265,657

生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るとともに、浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の整備を実施するもの

【目的】

悪臭や害虫の発生源を排除するために污水管渠を整備し、衛生的で快適な生活環境へ改善を図るとともに、集中豪雨などに対応するための雨水管渠を整備し、浸水被害の軽減を図るほか、管路施設の老朽化に伴う修繕や地震対策を計画的に実施する。

【5年度目標】

- ・公共下水道全体計画に対し、整備面積ベースの進捗率を 72.8%（前年比+0.3%）にするとともに、工事については、早期に発注し、年度内に完了する。
- ・公共下水道における管路施設の地震対策として、年度内に耐震化計画を策定する。

【実施内容】

○公共下水道污水整備事業 1,533,308

地 区	処理地区	施工地	実施内容	
合併前 上越市	八千浦	下荒浜	污水管渠工事	φ 200mm L=160m
			舗装本復旧工事	一式
			物件移転補償 ガス管、水道管	一式
	春日南部	滝寺ほか	污水管渠工事	φ 150mm L=405m
			舗装本復旧工事	一式
	高田西部	大貫三丁目ほか	市場価格調査業務委託	一式
			污水管渠工事	φ 150mm L=162m
			マンホールポンプ設置工事	N=1 か所
			舗装本復旧工事	一式
			物件移転補償 ガス管、水道管	一式

地区	処理地区	施工地	実施内容
合併前 上越市	高田南部	石沢	污水管渠工事 φ150～300mm L=203m
			舗装本復旧工事 一式
			物件移転補償 ガス管、水道管 一式
	稲田	富岡ほか	污水管渠工事 φ150～200mm L=2,240m
			舗装本復旧工事 一式
			物件移転補償 ガス管、水道管 一式
処理区域内一円		接続柵設置工事 N=169 か所	
頸城区	処理区域内一円		接続柵設置工事 N=7 か所
柿崎区	川西	上下浜ほか	舗装本復旧工事 一式
			物件移転補償 ガス管 一式
	処理区域内一円		接続柵設置工事 N=4 か所
大潟区	処理区域内一円		接続柵設置工事 N=22 か所

◇上越処理区（合併前上越市、頸城区）

- ・全体計画 昭和53年度～
- ・事業計画 昭和54年度～令和6年度

全体計画面積 A=4,209.7ha
 事業計画面積 A=3,545.1ha
 整備済面積 A=2,866.5ha
 （令和5年3月末見込）

◇柿崎処理区（柿崎区）

- ・全体計画 平成4年度～
- ・事業計画 平成6年度～令和7年度

全体計画面積 A=318.3ha
 事業計画面積 A=278.4ha
 整備済面積 A=278.4ha
 （令和5年3月末見込）

◇大潟処理区（大潟区）

- ・全体計画 平成10年度～
- ・事業計画 平成14年度～令和7年度

全体計画面積 A=316.6ha
 事業計画面積 A=246.0ha
 整備済面積 A=202.0ha
 （令和5年3月末見込）

○公共下水道雨水整備事業 409, 133

地区	排水区	施工地	実施内容
合併前 上越市	本城町	北城町一丁目 ほか	地質調査業務委託 φ 66～86mm N=2 孔
			雨水管渠工事 U 1800×1600mm ほか L=126m
			舗装本復旧工事 一式
	中通町	寺町一丁目	雨水管渠工事 □1300×1200mm L=33m
			舗装本復旧工事 一式
			物件移転補償 ガス管、水道管ほか 一式
	春日新田東	春日新田二丁目	排水ポンプ土木工事 (令和 5 年度～令和 6 年度) 一式
			排水ポンプ機械設備工事 (令和 5 年度～令和 6 年度) 一式
			排水ポンプ電気設備工事 (令和 5 年度～令和 6 年度) 一式
	鴨島第一	鴨島二丁目	排水ポンプ実施設計業務 委託 一式
			地質調査業務委託 φ 66～86mm N=2 孔
	栄町	新光町三丁目	水位計設置工事 N=1 か所
	春日中央第三	春日山町三丁目	水位計設置工事 N=1 か所
仲町第二	仲町一丁目ほか	現況調査業務委託 A=10ha	
処理区域内一円		内水ハザードマップ作成 業務委託 一式	

◇上越処理区（合併前上越市、頸城区）

- ・全体計画 昭和 53 年度～ 全体計画面積 A=4, 307. 2ha
- ・事業計画 昭和 54 年度～令和 6 年度 事業計画面積 A=2, 903. 7ha

○その他

- ・[充]公共下水道管路施設耐震化計画策定業務委託 15, 180
- ・マンホール蓋取替え工事 8, 168
- ・管路修繕工事（公共下水道及び農業集落排水） 9, 715
- ・特定環境保全公共下水道接続柵設置工事 8, 916
- ・特定環境保全公共下水道安塚ポンプ場機器撤去工事 17, 380
- ・鴨島排水樋門水中ポンプ設置工事 10, 461

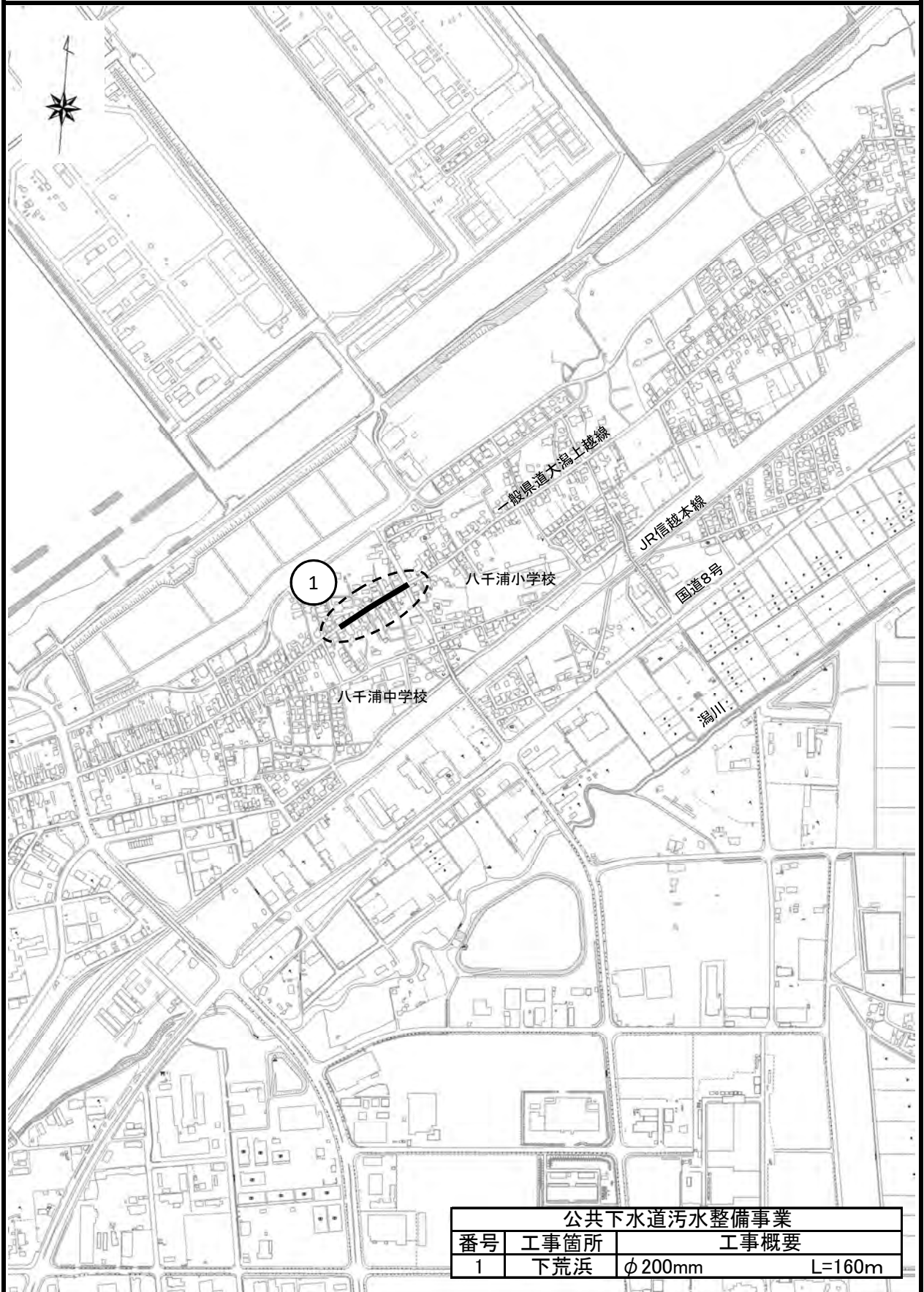
※ 90 頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和 4 年度 1 月、 3 月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和 3 年度 3 月補 正 予 算 額	当初予算額	合計	
0	2,016,266	2,016,266	5,148	1,738,883	1,744,031	272,235

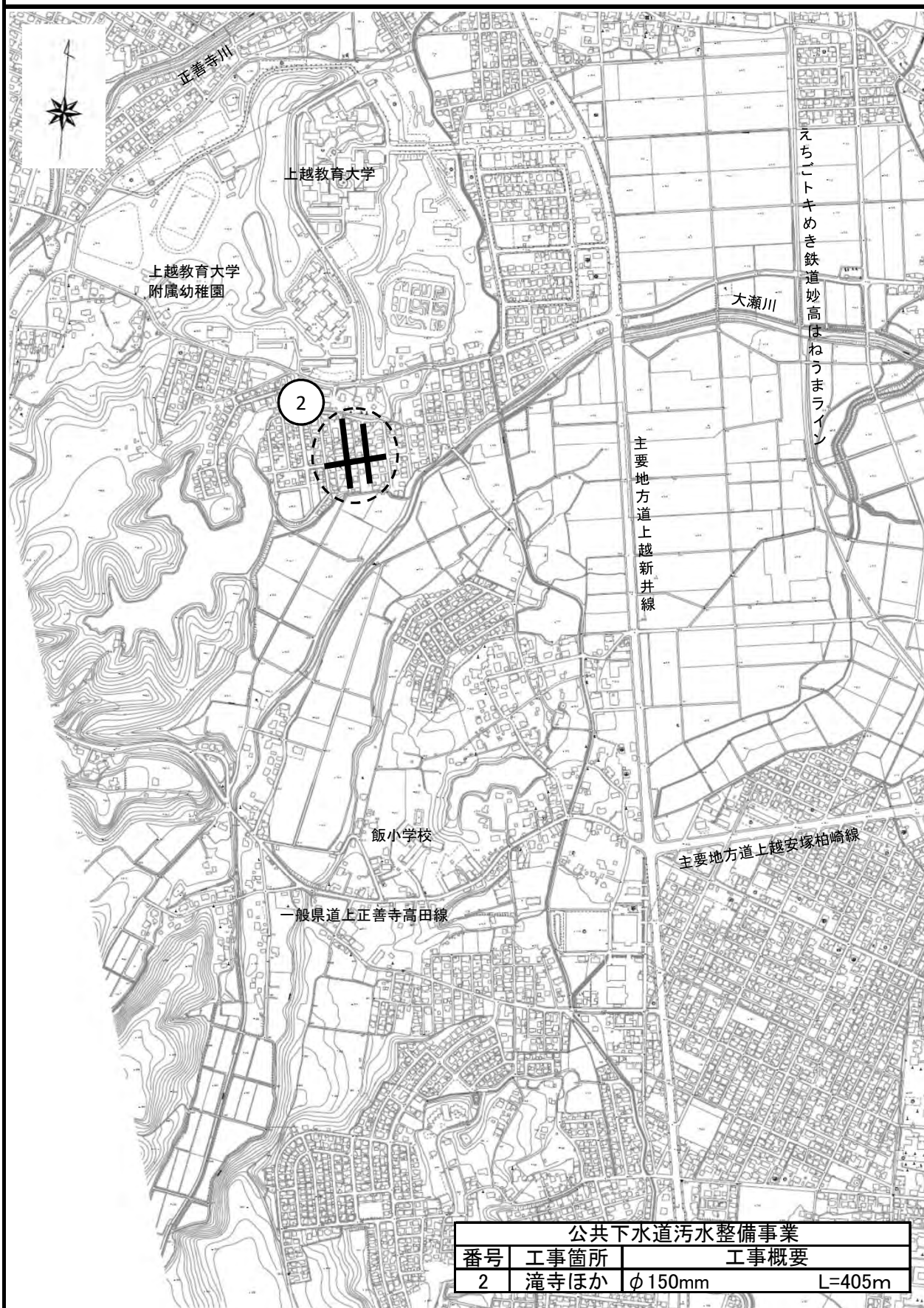
※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)1/7



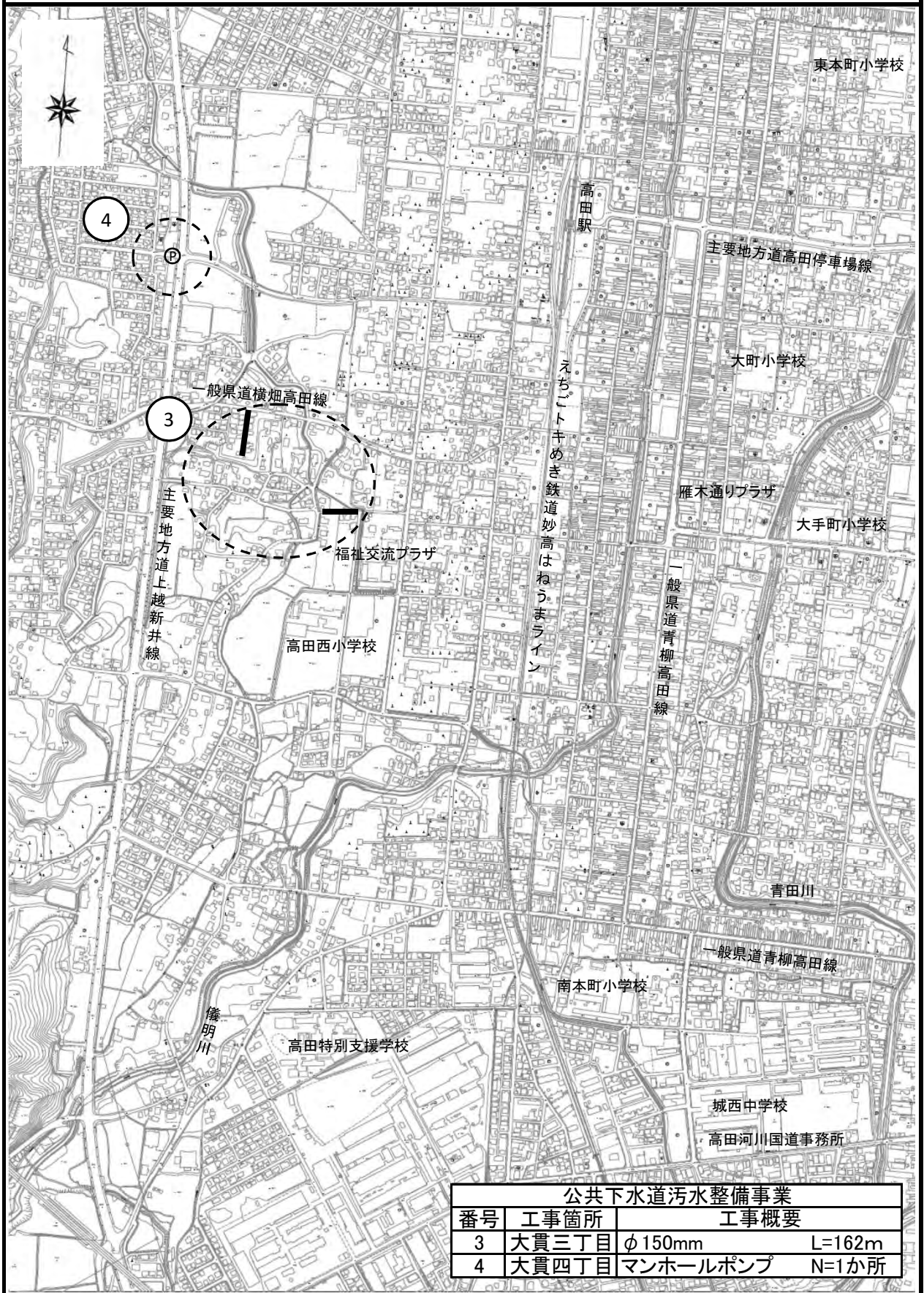
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
1	下荒浜	φ200mm	L=160m

公共下水道(汚水)工事箇所図(上越処理区)2/7



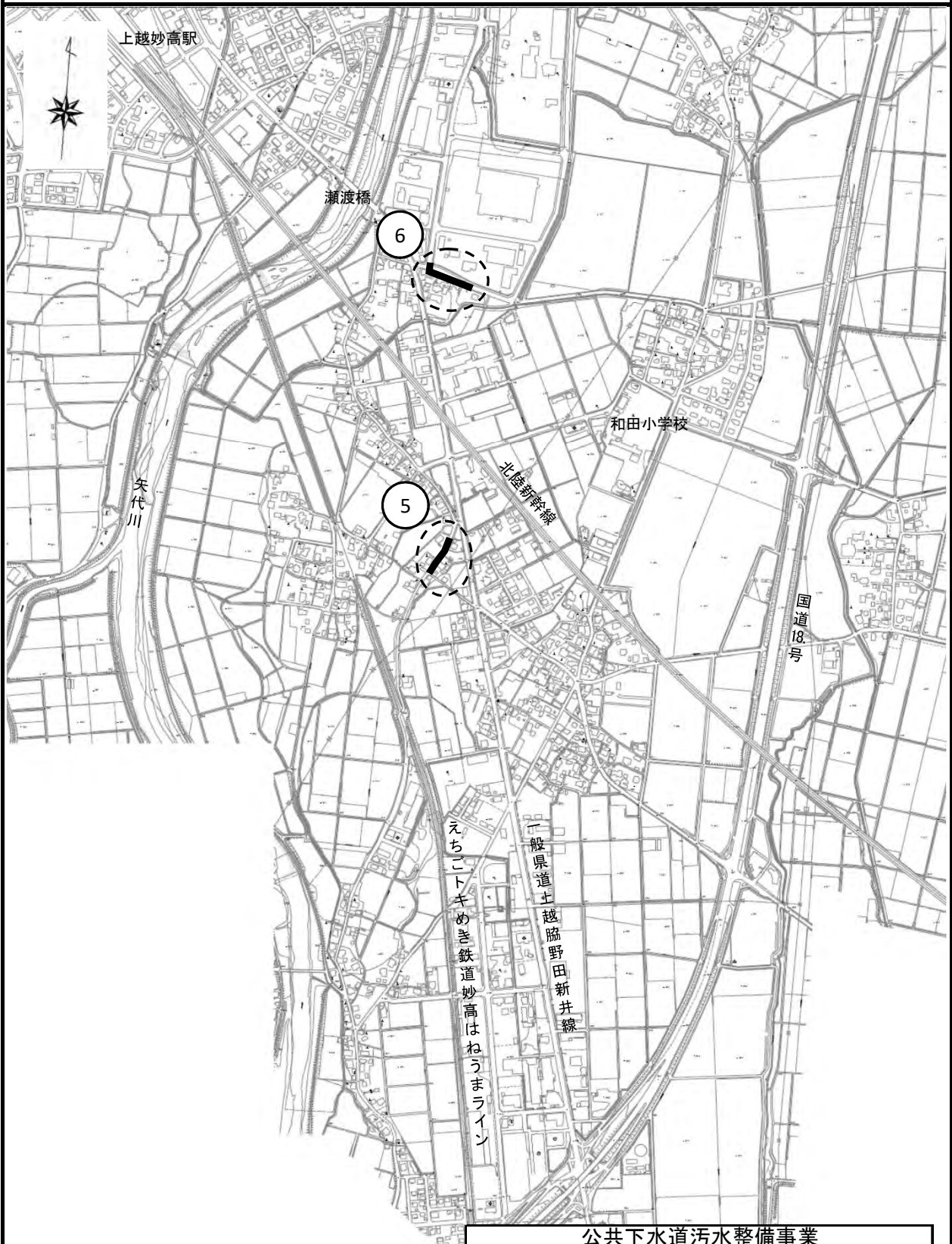
公共下水道汚水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
2	滝寺ほか	φ150mm	L=405m

公共下水道(汚水)工事箇所図(上越処理区)3/7



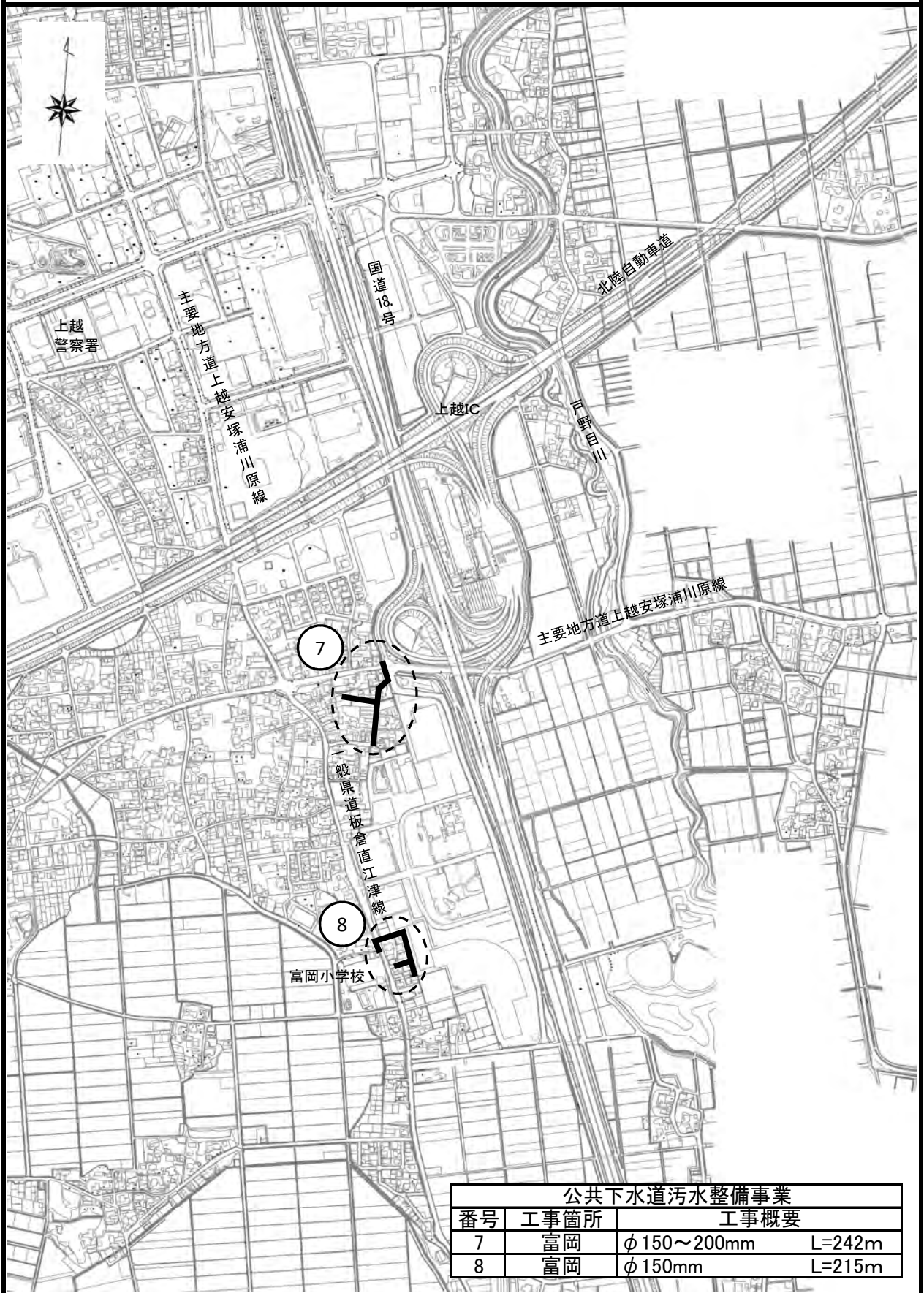
公共下水道汚水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
3	大貫三丁目	φ150mm	L=162m
4	大貫四丁目	マンホールポンプ	N=1か所

公共下水道(汚水)工事箇所図(上越処理区)4/7



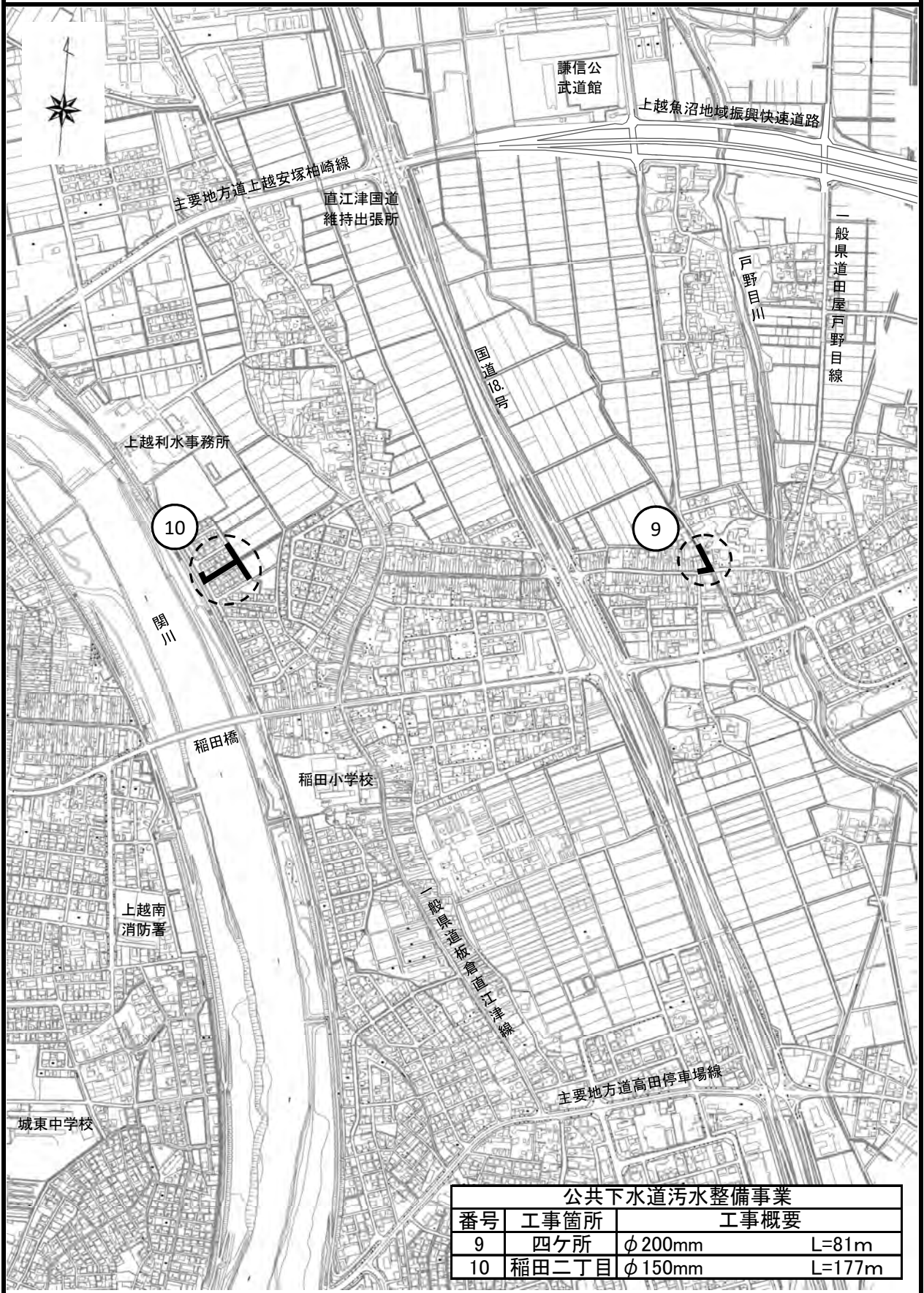
公共下水道汚水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
5	石沢	φ 300mm	L=98m
6	石沢	φ 150mm	L=105m

公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)5/7



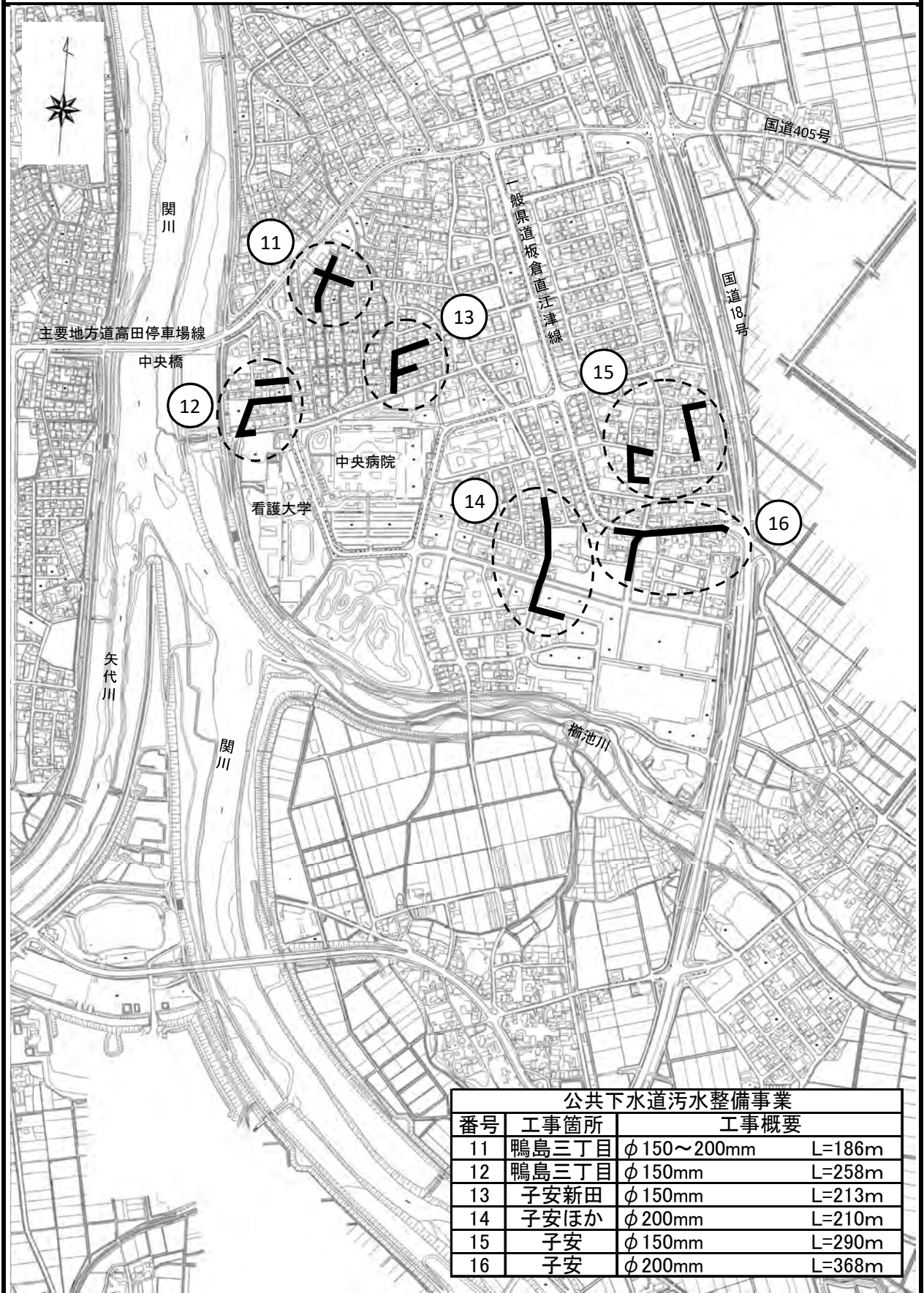
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
7	富岡	φ 150~200mm	L=242m
8	富岡	φ 150mm	L=215m

公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)6/7



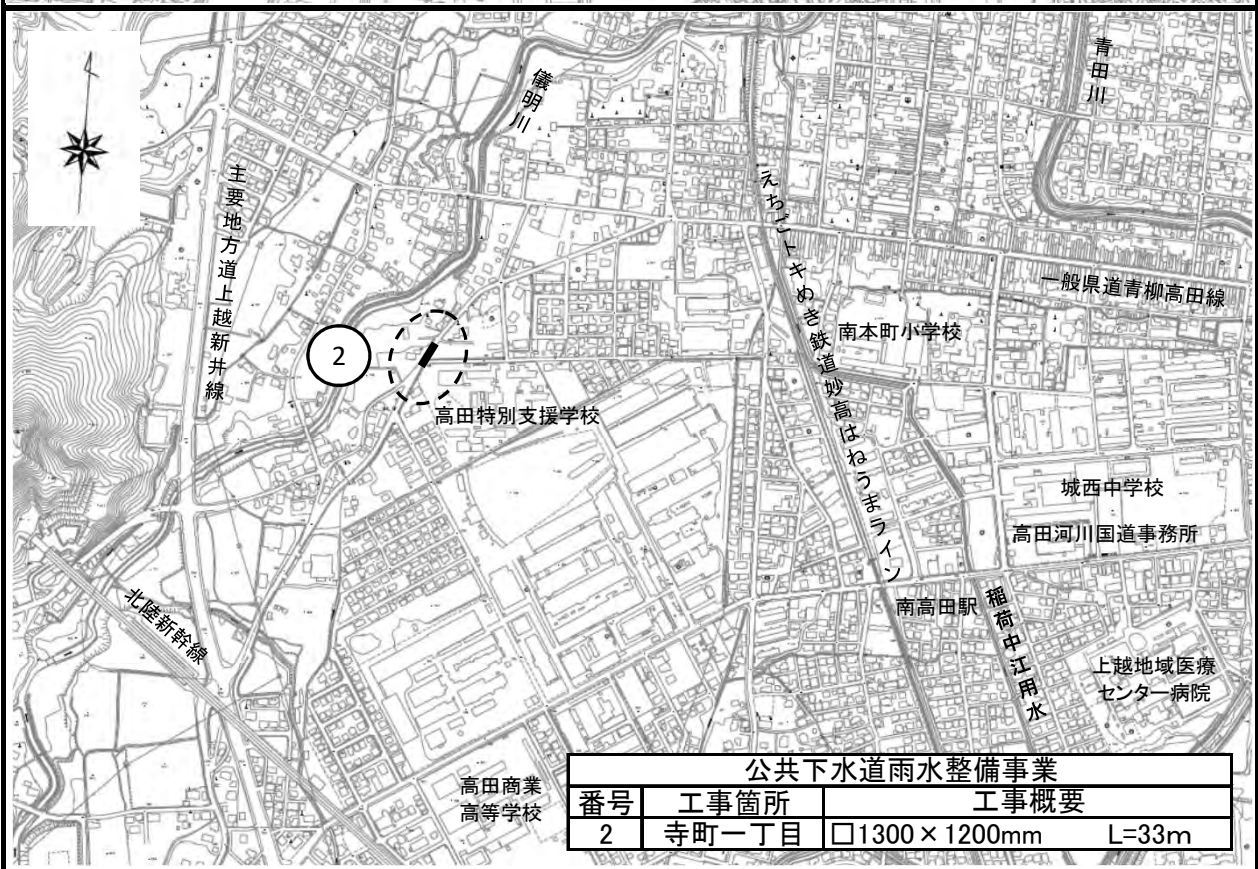
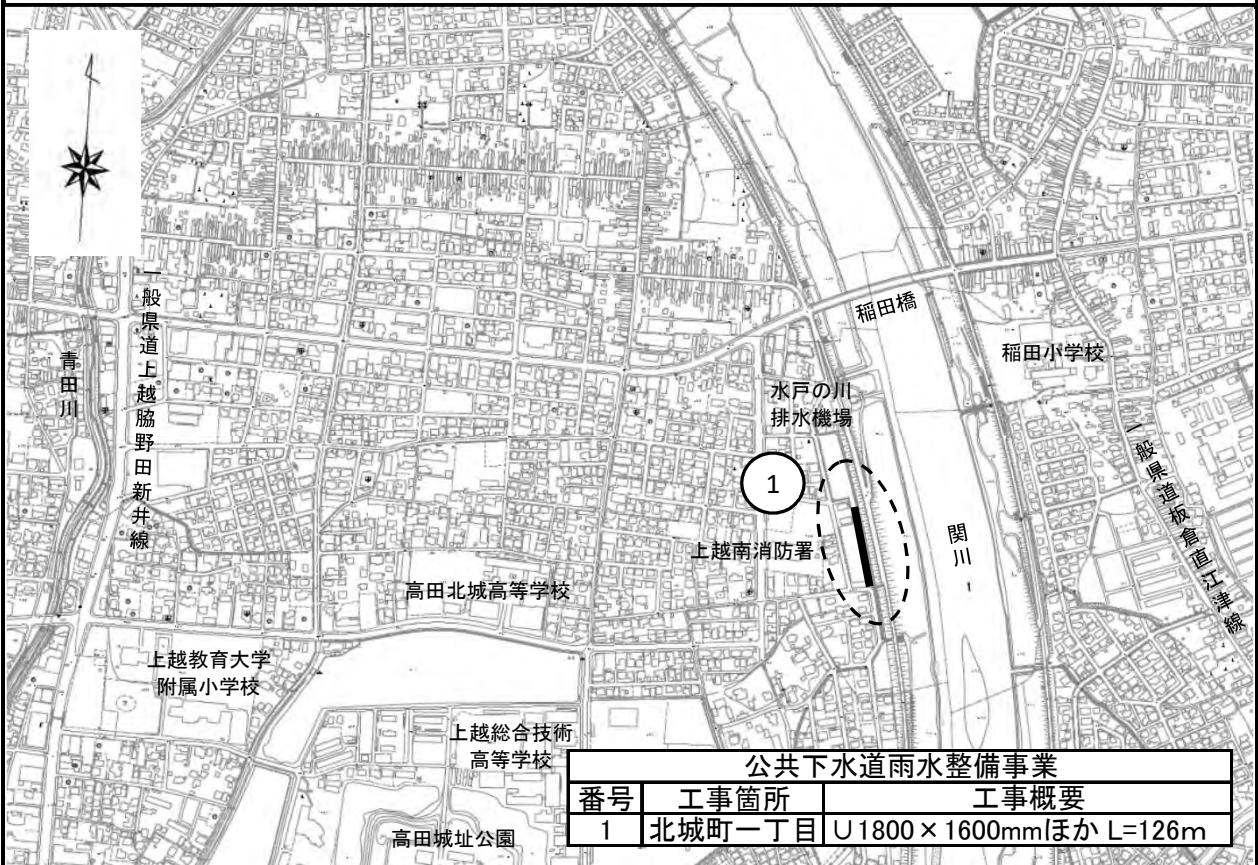
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
9	四ヶ所	φ 200mm	L=81m
10	稲田二丁目	φ 150mm	L=177m

公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)7/7

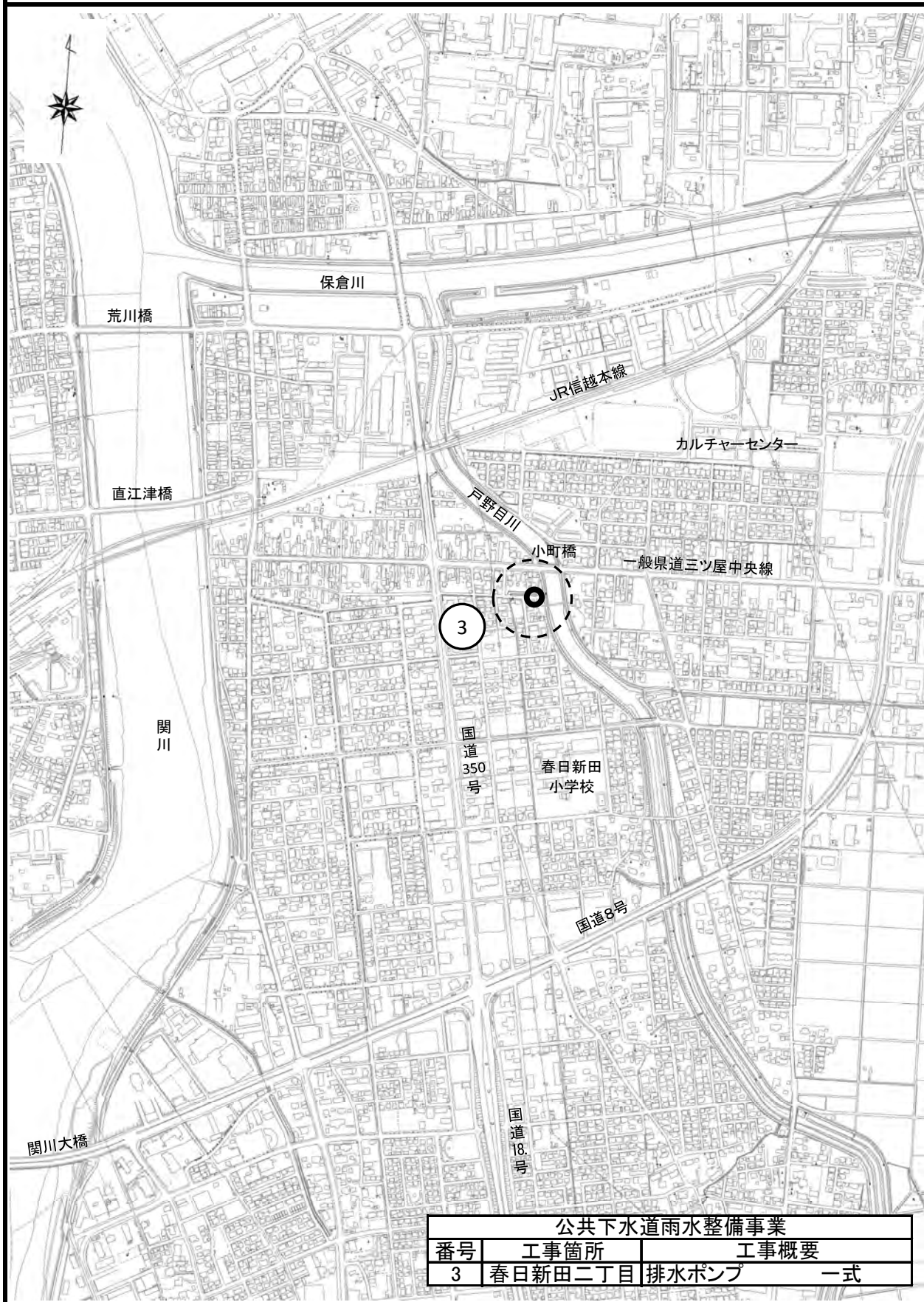


公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
11	鴨島三丁目	φ150~200mm	L=186m
12	鴨島三丁目	φ150mm	L=258m
13	子安新田	φ150mm	L=213m
14	子安ほか	φ200mm	L=210m
15	子安	φ150mm	L=290m
16	子安	φ200mm	L=368m

公共下水道(雨水)工事箇所図(上越処理区)1/3

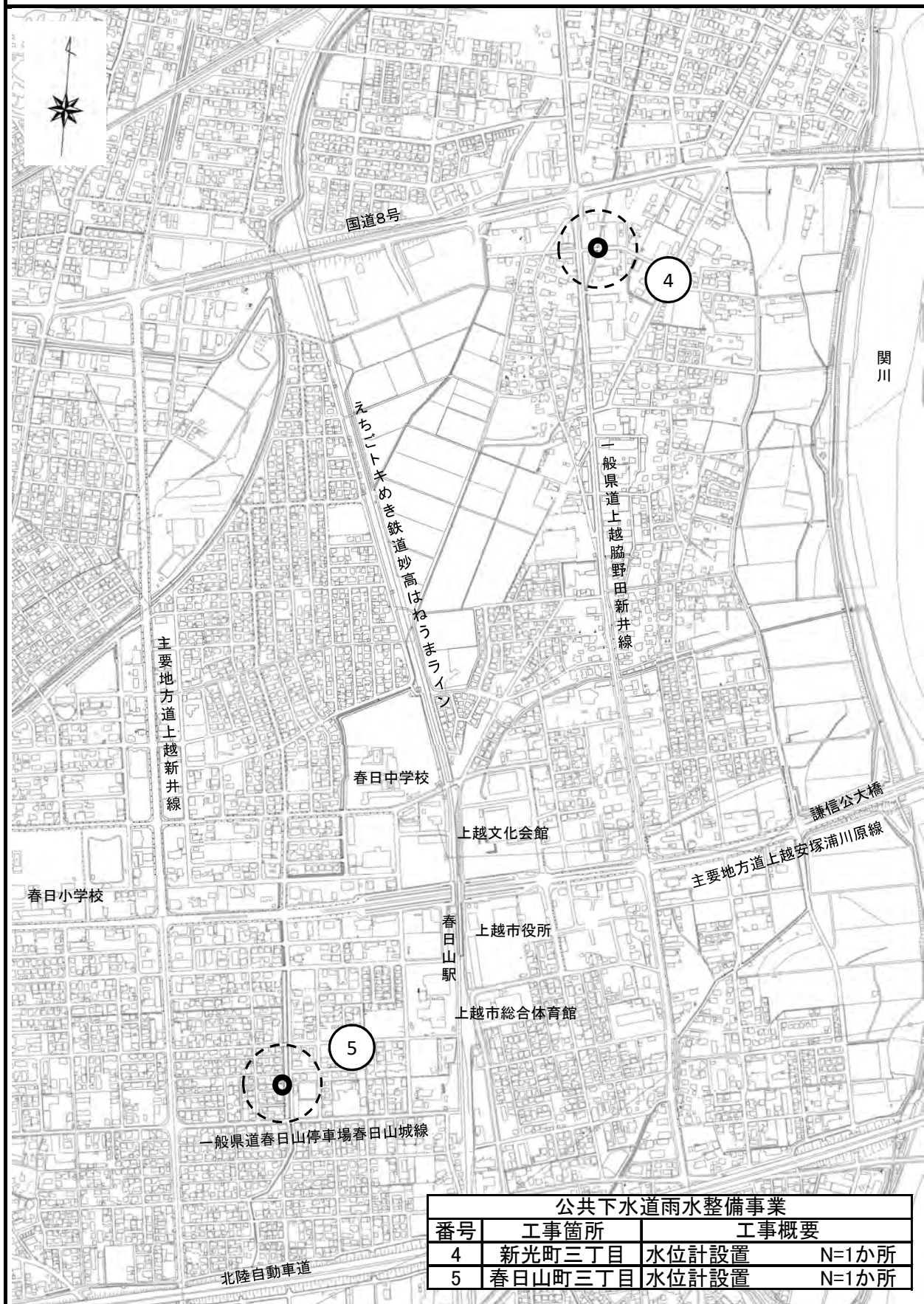


公共下水道(雨水)工事箇所図(上越処理区)2/3



公共下水道雨水整備事業		
番号	工事箇所	工事概要
3	春日新田二丁目	排水ポンプ 一式

公共下水道(雨水)工事箇所図(上越処理区)3/3



公共下水道雨水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
4	新光町三丁目	水位計設置	N=1か所
5	春日山町三丁目	水位計設置	N=1か所

支出科目（P575）	1款1項	下水道事業資本的支出 建設改良費
------------	------	------------------

単位：千円

科目名	本年度	前年度	比較
処理場建設改良費	1,242,321	283,110	959,211

経費内訳			
給料	7,173	旅費	237
手当	3,987	備用品費	18
法定福利費	2,228	委託料	146,849
		使用料及び賃借料	20
		工事請負費	1,081,804
		負担金	5

下水道センター及び浄化センターの劣化状況の点検・調査結果を基に策定した公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画に基づき、設備の更新及び施設の耐震化を計画的に行うとともに、農業集落排水処理施設の安定的な機能を確保するため、設備等の改築更新を行い、施設全体の長寿命化を図るもの

【目的】

公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画に基づき、設備の計画的な改築・更新を行い、施設全体の長寿命化を図る。

また、農業集落排水処理施設の設備等の改築更新を行い、施設全体の長寿命化を図る。

【5年度目標】

- ・下水道センターにおける設備の改築等に係る設計業務委託及び工事や、施設の耐震診断業務委託は、早期に発注し、年度内に完了する。
- ・令和5年度から2か年に渡って実施する下水道センターにおける設備の改築工事は、早期に発注し、年度内に着手する。
- ・柿崎浄化センターにおける施設の耐震診断業務委託は、早期に発注し、年度内に完了する。
- ・令和4年度から実施している下水道センター及び柿崎浄化センターにおける設備の改築工事は、年度内に完了する。
- ・農業集落排水処理施設（上越第一地区）における機能強化工事は、早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

[充]○下水道センター機能高度化事業 717,080

地 区	施工地	実施内容	R4 年度	R5 年度	R6 年度
合併前 上越市	藤野新田	沈砂池機械棟受変電設備改築工 事監理業務委託	←→	←→	
		沈砂池機械棟受変電設備改築工 事	←→	←→	
		汚泥脱水設備改築詳細設計業務 委託		←→	
		脱水機棟耐震補強工事実施設計 業務委託		←→	
		水処理棟耐震診断業務委託		←→	
		沈砂池機械棟建築付帯設備改築 工事監理業務委託		←→	
		沈砂池機械棟建築付帯設備改築 工事		←→	
		砂ろ過・消毒設備改築工事単価調 査業務委託		←→	
		砂ろ過・消毒設備改築工事監理業 務委託		←→	←→
		砂ろ過・消毒設備改築工事		←→	←→
合 計			181,439	717,080	417,248

[充]○浄化センター機能高度化事業（柿崎浄化センター） 114,223

地 区	施工地	実施内容	R4 年度	R5 年度
柿崎区	馬正面	監視制御設備改築工事監理業務委託	←→	←→
		監視制御設備改築工事	←→	←→
		管理棟等耐震診断業務委託		←→
合 計			41,684	114,223

[充]○農業集落排水処理施設機能強化事業 338,000

地 区	施工地	実施内容
合併前 上越市 ほか	東中島 ほか	機能強化工事（上越第一地区） 338,000 （処理場・中継ポンプにおける機械・電気設備の更新）

○その他

- ・下水道センター及び浄化センター修繕工事 9,784
- ・農業集落排水処理施設修繕工事 39,390

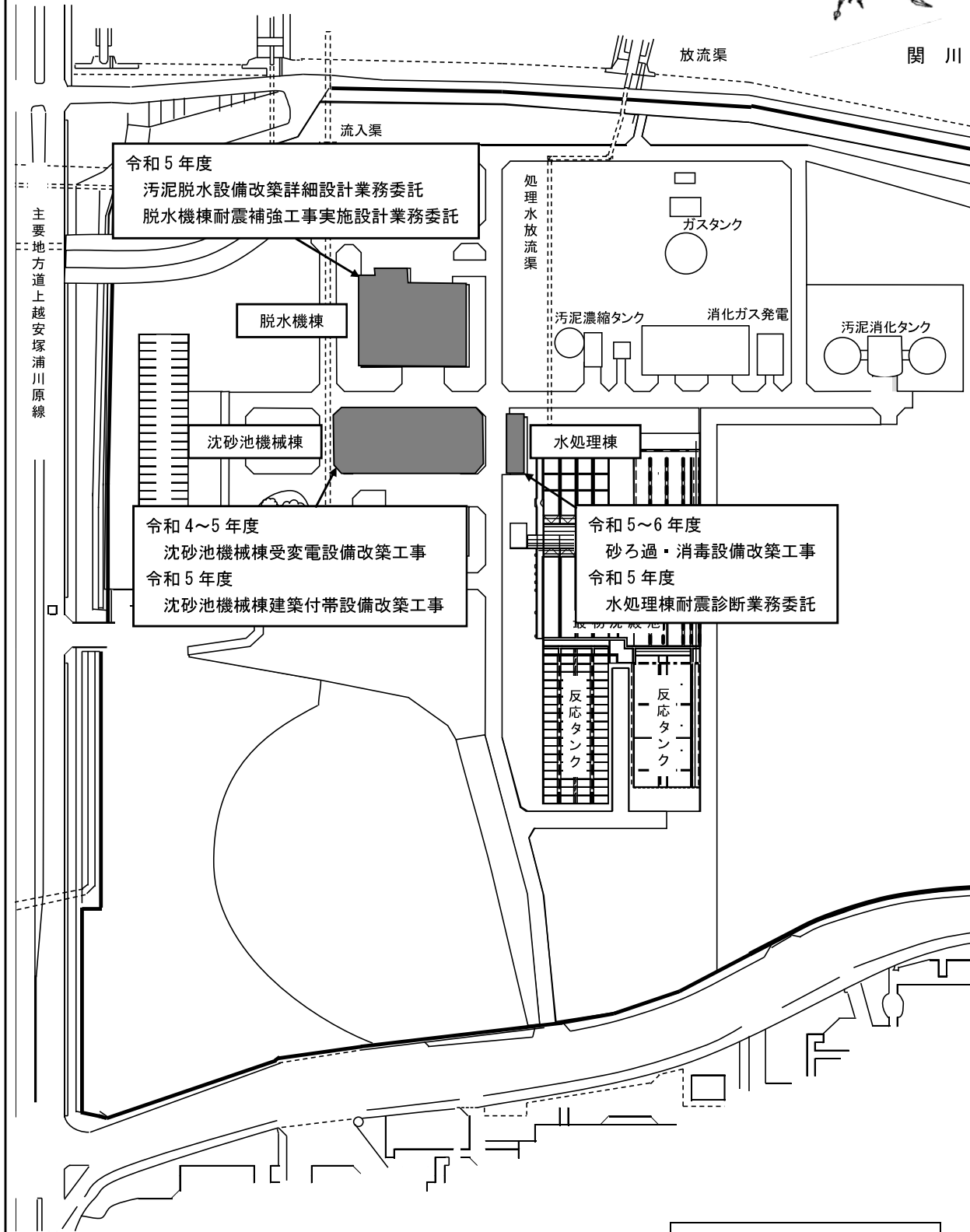
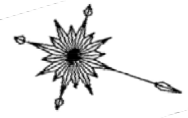
※ 104 頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和 4 年度 1 月、 3 月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和 3 年度 3 月補 正 予 算 額	当初予算額	合計	
23,696	1,242,321	1,266,017	0	283,110	283,110	982,907

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

下水道センター機能高度化事業 工事・設計・診断箇所図（上越処理区）

下水道センター



令和5年度
汚泥脱水設備改築詳細設計業務委託
脱水機棟耐震補強工事実施設計業務委託

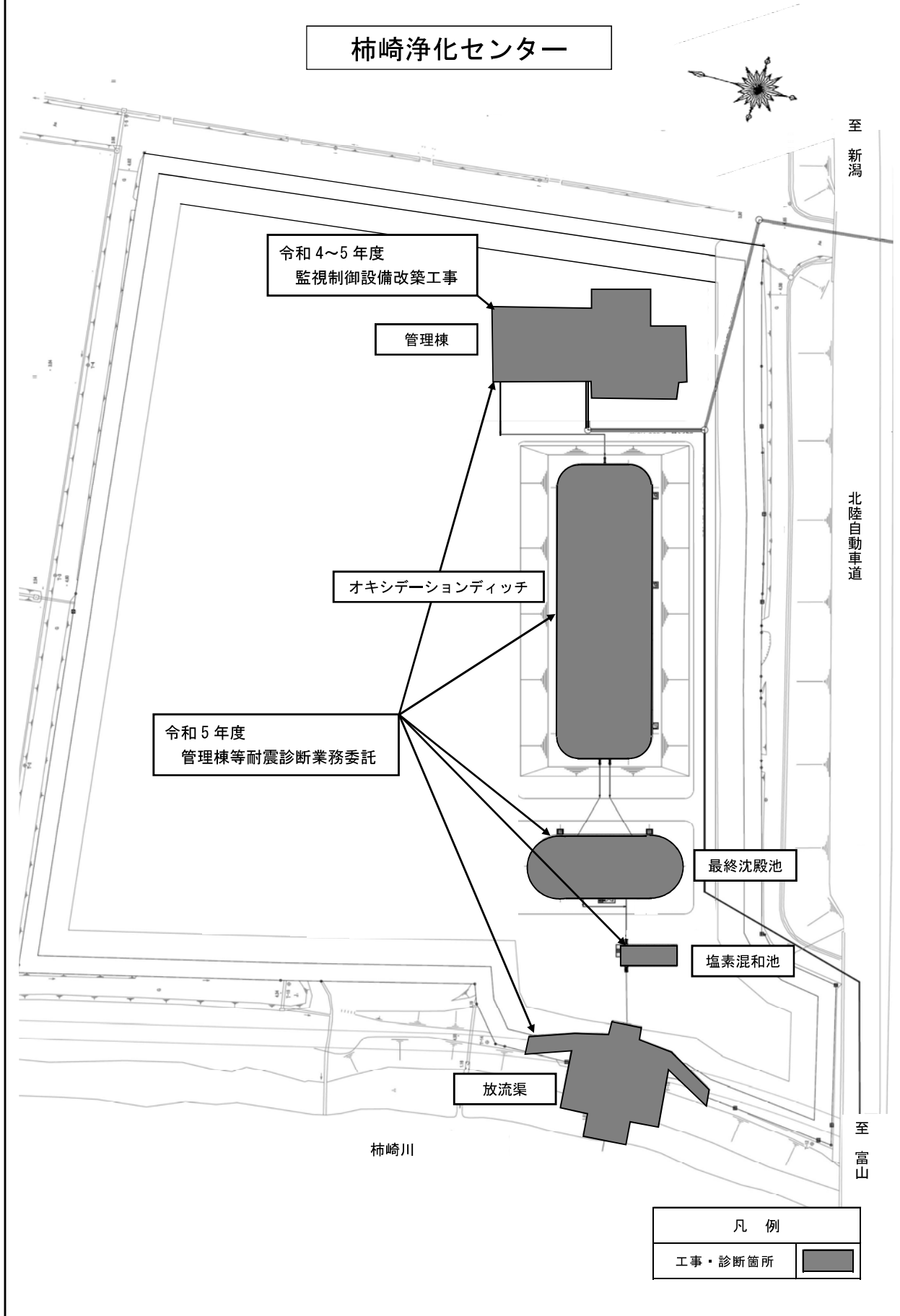
令和4~5年度
沈砂池機械棟受変電設備改築工事
令和5年度
沈砂池機械棟建築付帯設備改築工事

令和5~6年度
砂ろ過・消毒設備改築工事
令和5年度
水処理棟耐震診断業務委託

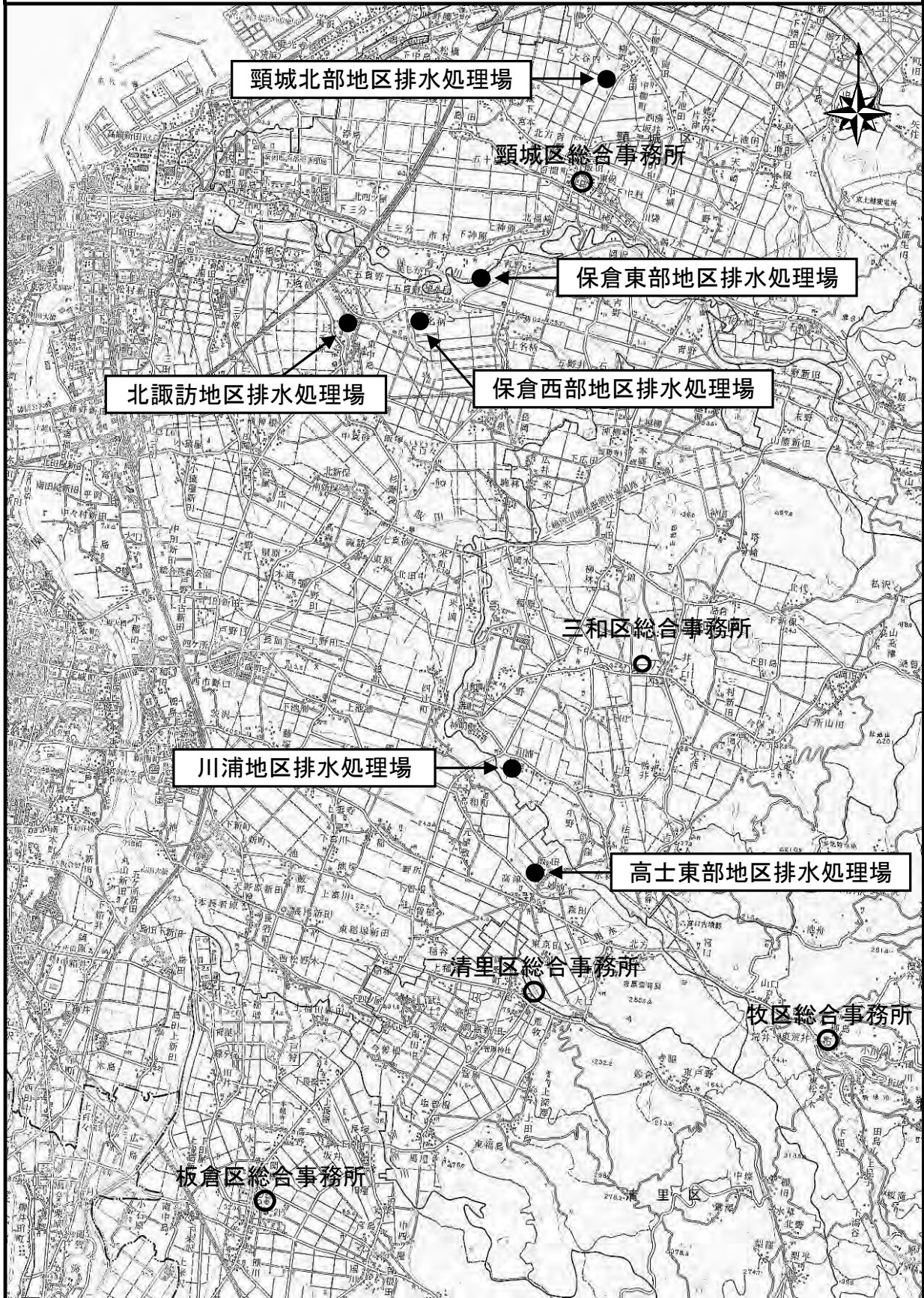
凡 例	
工事・設計・診断箇所	

浄化センター機能高度化事業
 工事・診断箇所図（柿崎処理区）

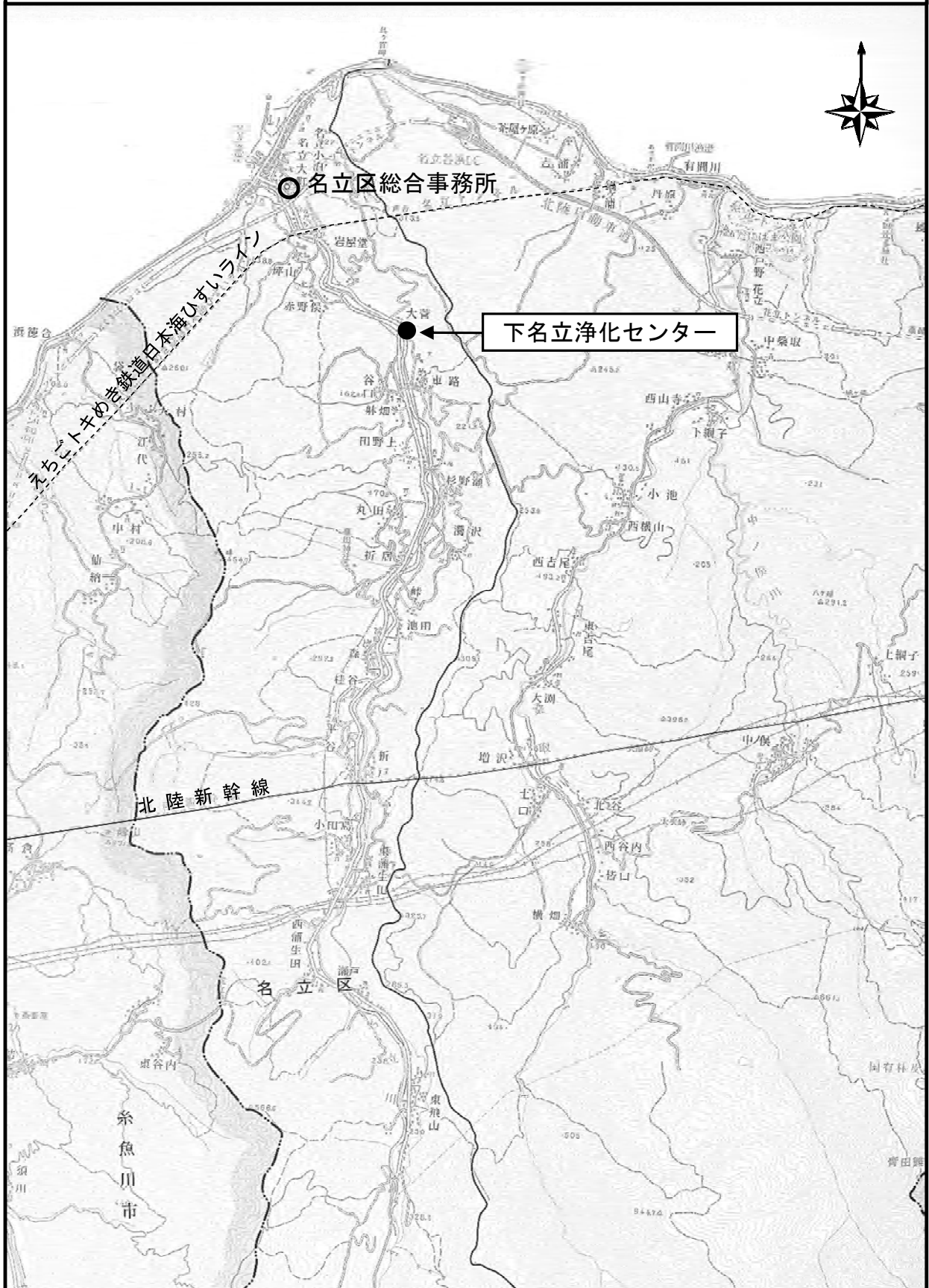
柿崎浄化センター



農業集落排水処理施設機能強化工事 位置図（合併前上越市ほか）



農業集落排水処理施設機能強化工事 位置図（合併前上越市ほか）



支出科目（P575）	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
建設総係費	173,238	251,207	△77,969

経 費 内 訳					
給料	62,427	旅費	135	委託料	32,128
手当	45,714	備用品費	1,843	使用料及び賃借料	5,130
報酬	2,753	印刷製本費	326	負担金	189
法定福利費	22,554	通信運搬費	39		

下水道事業の建設改良費に関する業務全般の適切かつ円滑な事務の執行を図るもの

○下水道計画策定事業（事業計画） 31,713

【目的】

下水道全体計画に基づき、事業計画を変更する。

【5年度目標】

委託業務を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

公共下水道事業計画等変更業務委託ほか

農業集落排水施設と公共下水道施設を統合する汚水連携事業を実施するため、下水道事業計画の変更等を行う。

地 区	処理区域	処理場の所在地
合併前 上越市	三郷	今池
	津有南部	下新町
	有田	三ツ橋
	金谷和田西部	稲荷
清里区	岡野町	上稲塚

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和4年度1月、 3月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和3年度3月補 正予算額	当初予算額	合計	
90,000	173,238	263,238	0	251,207	251,207	12,031

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

提出課	下水道建設課
-----	--------

支出科目 (P575)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
災害復旧費	149,425	0	149,425

経 費 内 訳			
工事請負費	149,425		

【目的】

台風や地震等自然災害の発生により被災した下水道施設を復旧し、機能回復を図る。

【5 年度目標】

鵜の浜排水区雨水排水路の災害復旧工事を 10 月末までに完了する。

【実施内容】

地 区	施設名	施工地	実施内容
大湊区	鵜の浜雨水幹線	雁子浜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本體工 C=63,716 千円 災害復旧工事 L=24.8m、管径 φ 1000~1350mm 吐口本體工 N=1 基、護岸工 L=42.9m 管渠工 L=17.0m、マンホール工 N=1 基 ・ 仮設工 C=82,508 千円 仮締切工一式、仮設道路工一式、水替工一式 ・ 付帯工 C=3,201 千円 転落防止柵工 L=24.0mほか

公共下水道(雨水) 大潟処理区 災害復旧位置図



[現在の状況 (令和4年11月)]

